

小金井市資源物処理施設整備に係る
生活環境影響調査書

令和4年8月

小金井市

目 次

本 編

第1章 施設の配置に関する計画等	1
1.1 施設の設置者の氏名及び住所	1
1.2 施設の設置場所	1
1.3 設置する施設の種類	2
1.4 施設において処理する資源物の種類	2
1.5 施設の処理能力	2
1.6 施設の処理方式	2
1.7 施設の構造及び設備	4
1.8 車両計画	4
1.9 公害防止対策	5
1.9.1. 大気汚染対策	5
1.9.2. 騒音・振動対策	5
1.9.3. 臭気・揮発性有機化合物（VOC）対策	5
1.10 公害防止目標	5
第2章 生活環境影響調査項目の選定	7
2.1 選定した項目及びその理由	7
2.2 選定しなかった項目及びその理由	8
第3章 生活環境影響調査の結果	9
3.1 現況把握調査にあたって	9
3.2 大気質	9
3.2.1. 施設の稼働による影響	9
3.2.2. 廃棄物運搬車両の走行による影響	16
3.2.3. 影響の予測及び分析	19
3.3 騒音	31
3.3.1. 施設稼働に伴う影響	31
3.3.2. 廃棄物運搬車両による影響	33
3.3.3. 影響の予測及び分析	35
3.4 振動	48
3.4.1. 施設稼働に伴う影響	48
3.4.2. 廃棄物運搬車両の走行による影響	49
3.4.3. 影響の予測及び分析	51
3.5 悪臭	60
3.5.1. 施設稼働による影響	60
3.5.2. 影響の予測及び分析	61

第4章 総合的な評価	63
4.1 現況把握、予測、影響の分析結果の整理	63
4.1.1. 現況把握の結果の整理	63
4.1.2. 予測及び影響の分析結果の整理	67
4.2 施設の設置、維持管理に関する計画に反映した事項及びその内容	68
4.3 総括	68

資料編

第1章 地域の概要.....	1
1.1 小金井市の概要	1
1.2 人口.....	2
1.3 土地利用	3
1.4 都市計画	4
1.5 交通.....	5
1.6 小金井市の中間処理施設.....	7
第2章 自然的状況.....	9
2.1 気象.....	9
2.2 大気質	13
2.3 地形.....	16
2.4 地質.....	17
第3章 関係法令等の基準等.....	18
3.1 大気質	18
3.2 騒音	20
3.3 振動.....	21
3.4 悪臭.....	23
第4章 調査結果	24
4.1 大気質	24
4.1.1. 地上気象（令和2年・秋季）	24
4.1.2. 地上気象（令和3年・冬季）	28
4.1.3. 地上気象（令和3年・春季）	32
4.1.4. 地上気象（令和3年・夏季）	36
4.1.5. 二酸化窒素（NO ₂ ）	40
4.1.6. 浮遊粒子状物質（SPM）	41
4.2 騒音.....	42
4.2.1. 環境騒音・道路交通騒音.....	42
4.3 振動.....	45
4.3.1. 環境振動・道路交通振動.....	45
4.3.2. 地盤卓越振動数	48
4.4 交通量.....	50
4.4.1. 自動車交通量	50
4.4.2. 走行速度.....	52

本編

第1章 施設の配置に関する計画等

1.1 施設の設置者の氏名及び住所

施設の設置者： 小金井市

施設の設置者の住所： 小金井市本町6丁目6番3号

1.2 施設の設置場所

設置場所： 小金井市貫井北町1丁目8番25号

都市計画法上の用途地域： 準工業地域(令和4年12月都市計画変更予定※)

※都市計画変更以前は、第1種住居地域。

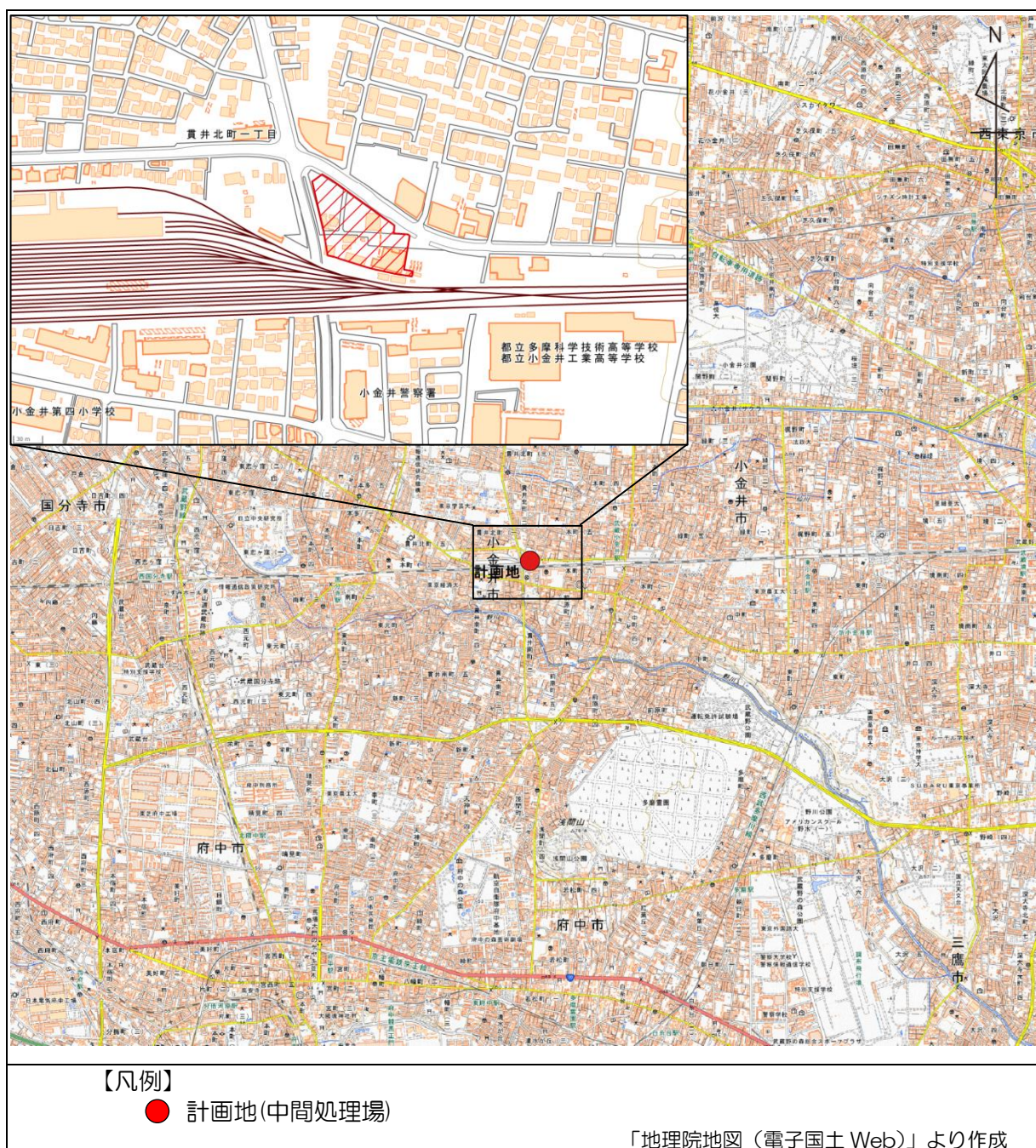


図 1-1 施設の設置場所

1.3 設置する施設の種類

資源物処理施設

1.4 施設において処理する資源物の種類

プラスチックごみ、ペットボトル、空き缶、びん、金属、その他積み替えを行うもの（有害ごみ、スプレー缶、生ごみ乾燥物）

1.5 施設の処理能力

25.9t/日（5時間）

1.6 施設の処理方式

施設の処理方式は、図 1-2 のとおりである。

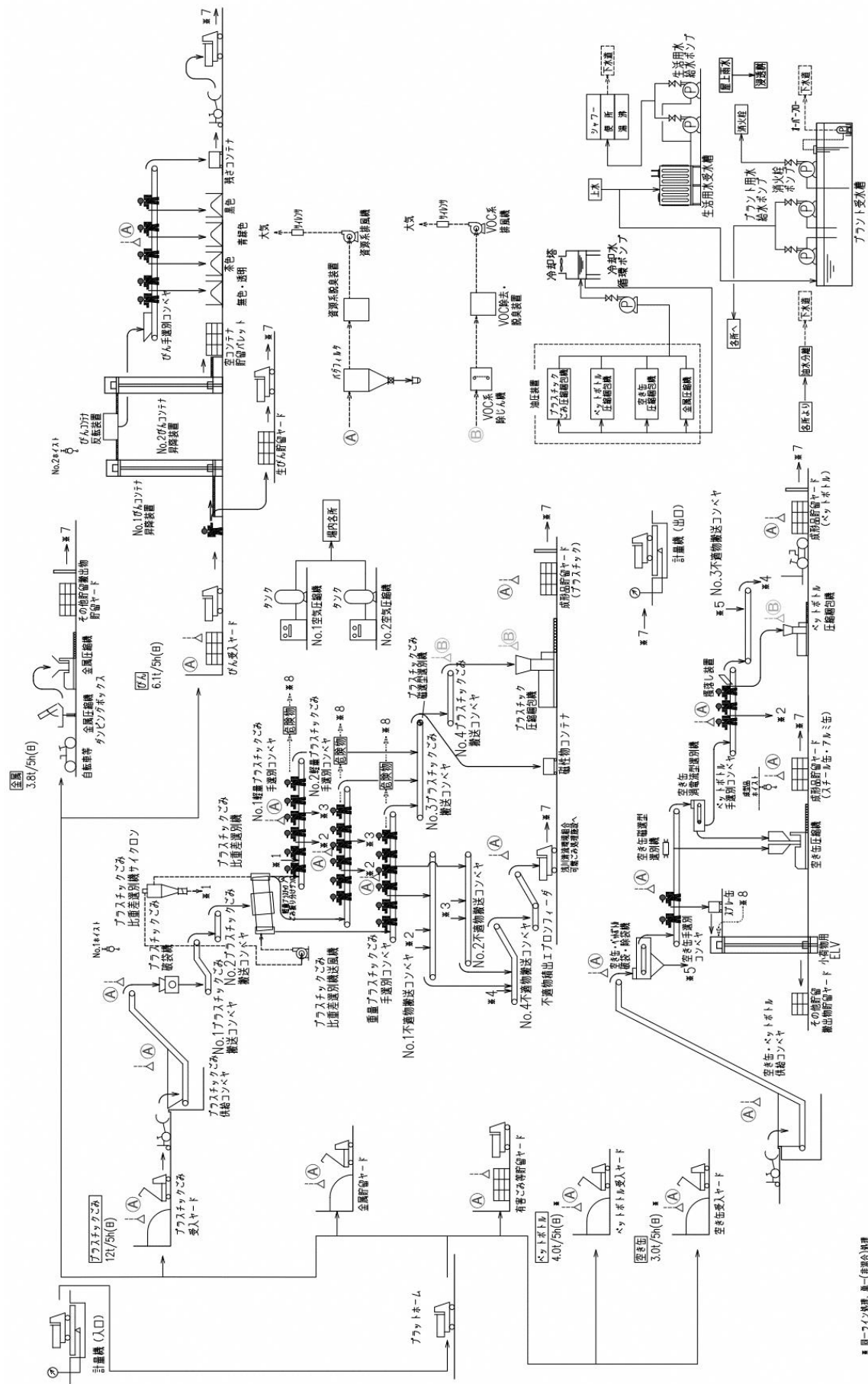


図 1-2 処理方式

■ 同一ライン処理 単一(併設)処理

1.7 施設の構造及び設備

全体配置計画図（基本設計時点）は、図 1-3 のとおりである。

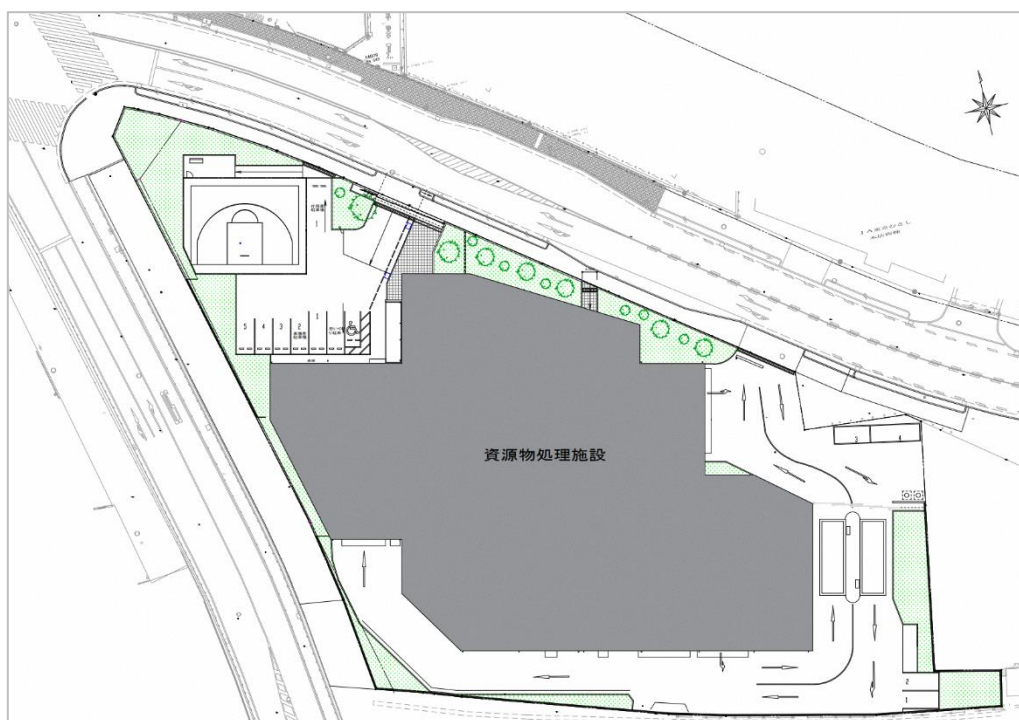


図 1-3 全体配置計画図

1.8 車両計画

計画施設における廃棄物運搬車両の搬出入合計は、1日あたり55台を想定している。

廃棄物運搬車両の走行ルートは、図 1-4 のとおりである。廃棄物運搬車両の走行ルートは、計画地北側の都道 136 号線を走行して搬出入を行う。

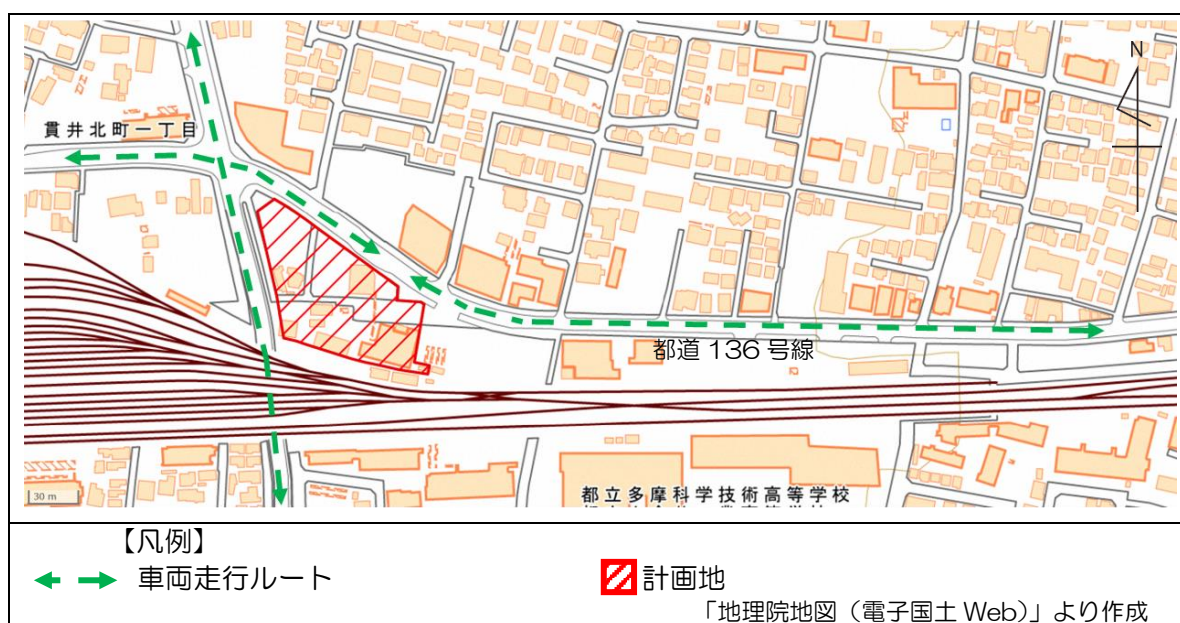


図 1-4 車両走行ルート

1.9 公害防止対策

施設の公害防止対策は、関係法令等による環境基準及び規制基準の遵守を第一とし、関係法令等による基準のないものについては、自主的な基準を設定するものとする。現在の環境基準及び規制基準等を遵守することにより、環境負荷の低減、施設周辺の生活環境の保全に配慮した施設とすることを旨とする。

1.9.1. 大気汚染対策

- ・粉じんが発生する箇所には、集じん機（バグフィルタ）を設置し、粉じんの飛散を防止する。
- ・日常点検等の実施により、設備の作動を良好な状態に保つ。
- ・場内は適宜清掃する。

1.9.2. 騒音・振動対策

- ・低騒音タイプの機器、機械を設置、使用する。
- ・吸音材を使用して室内騒音レベルの低下を図る。
- ・必要な透過損失が得られるよう遮音性のある壁材を使用する。
- ・騒音の発生源となる可能性がある装置、機器（室内騒音が 80dB 超えると予想される装置、機器）については、吸音材を施した機械室を設けてその中に設置し、周辺環境に対する騒音公害の防止に努める。
- ・地耐力に基づいた十分な機械基礎を設計する。
- ・振動を発生させる機械と機械基礎の間に防振装置を設ける。
- ・建物基礎と振動を発生させる機械基礎とはそれぞれ独立させる。

1.9.3. 臭気・揮発性有機化合物（VOC）対策

- ・脱臭装置の設置、消臭剤の噴霧など適切な脱臭・消臭対策をする。
- ・換気設備及び脱臭設備等を適切に配備して、周辺への臭気等の漏洩防止にも十分配慮した設備とする。
- ・建屋内の気密性を保つとともに、建屋内の空気を吸引することで、建屋内の気圧を外部よりも低くし、臭気や揮発性有機化合物（VOC）の外部への漏洩や飛散を防止する。

1.10 公害防止目標

公害防止目標値は、小金井市清掃関連施設整備基本計画（平成 30 年 3 月）策定時に設定した値を採用している。なお、計画地について用途地域を準工業地域に変更する予定であるが、現状は第 1 種住居地域であることから、第 1 種住居地域に対応する区域区分の適用を受けるものとする。

排気口における粉じん濃度の公害防止目標値は、大気汚染防止法及び都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（以下、「環境確保条例」という。）のごみ焼却施設の煙突出口に

おけるばいじん濃度に準じるものとした。作業環境評価基準の公害防止目標値は、日本産業衛生学会の第1種粉じん許容濃度に準じるものとした。粉じんの目標値は、表 1-1 のとおりである。

表 1-1 粉じんの目標値

項目	目標値	備考※1※2
排気口出口粉じん濃度	0.04g/m ³ N以下	排出口から大気中に排出されるばいじん量 0.04g/m ³ N
作業環境評価基準	2mg/m ³ N未満	第1種粉じん許容濃度 2mg/m ³ N

※1：大気汚染防止法及び環境確保条例

※2：日本作業衛生学会（平成28年5月25日）：許容濃度等の勧告（2016年度）

騒音・振動の公害防止目標値は、騒音規制法等の法令に基づく規制基準を遵守することに加え、より一層周辺環境に配慮するため、法令に基づく規制基準と同等以上の自主管理基準を設定した。騒音・振動の目標値は、表 1-2 のとおりである。

表 1-2 騒音・振動の目標値

項目	時間区分	目標値	備考※3※4※5
騒音	朝（6～8時）	45dB	「騒音規制法」の第2種区域の規制値
	昼間（8～19時）	50dB	
	夕（19～23時）	45dB	
	夜間（23～翌6時）	45dB	
振動	昼間（8～19時）	60dB	「振動規制法」の第1種区域の規制値
	夜間（19～翌8時）	55dB	

※3：「騒音規制法」（昭和43年6月、法律第98号）：特定工場等に係る騒音の敷地境界上の規制基準

※4：「振動規制法」（昭和51年6月、法律第64号）：特定工場等に係る振動の敷地境界上の規制基準

※5：図書館敷地の周囲50mの区域内に計画地があるため基準値から5dB減じた値が適用される。

プラント系排水は、排水処理設備に送水して適切に処理した後に公共下水道に排水する。排水基準値は、下水道法、東京都下水道条例に定める基準値以下とする。

臭気の影響防止目標値は、脱臭装置の設置、消臭剤の噴霧など適切な脱臭・消臭対策を講じて対応し、悪臭防止法及び環境確保条例の規制基準を十分遵守できるものとする。臭気の影響防止目標値は、表 1-3 のとおりである。

表 1-3 臭気の影響防止目標値※6

敷地境界	煙突等気体排出口					排水
	排出口の実高さが15m未満			排出口の実高さが15m以上		
	排出口の口径が0.6m未満	排出口の口径が0.6m以上0.9m未満	排出口の口径が0.9m以上	排出口の実高さが周辺最大建物高さの2.5倍未満	排出口の実高さが周辺最大建物高さの2.5倍以上	
臭気指数10	臭気指数31	臭気指数25	臭気指数22	$q_t^{*7}=275 \times H_0^{2*8}$	$q_t=357/F_{max}^{*9}$	臭気指数26

※6：「悪臭防止法」（昭和46年6月、法律第91号）：臭気の影響防止基準（第1種区域）

※7： q_t ：排出ガスの臭気排出強度（m³N/分）

※8： H_0^2 ：排出口の実高さ H_0 （m）の二乗

※9： F_{max} ：単位臭気排出強度に対する地上臭気濃度の敷地外における最大値（秒/m³N）

第2章 生活環境影響調査項目の選定

2.1 選定した項目及びその理由

調査項目は、「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」（環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部、平成18年9月）における「破碎・選別施設」に関する生活環境影響要因と生活環境影響調査項目を参考に、事業特性を考慮し選定した。生活環境影響調査項目と生活環境影響要因は表2-1のとおりである。

本調査では表2-1の中で「○」及び「●」とした項目について調査を行う。また、生活環境影響調査項目として、選定した理由を表2-2に整理した。

表2-1 生活環境影響調査項目と生活環境影響要因

調査事項	生活環境影響要因		施設排水の排出	施設の稼働	施設からの悪臭の漏洩	廃棄物運搬車両の走行
	生活環境影響調査項目					
大気環境	大気質	粉じん		○		
		二酸化窒素(NO ₂)				○
		浮遊粒子状物質(SPM)				○
		総揮発性有機化合物・揮発性有機化合物(VOC)		●		
	騒音	騒音レベル		○		○
	振動	振動レベル		○		○
水環境	水質	生物化学的酸素要求量(BOD) または化学的酸素要求量(COD)	×			
		浮遊物質(SS)	×			
		その他必要な項目	×			
		特定悪臭物質濃度 または臭気指数(臭気濃度)			○	

- ：廃棄物処理施設生活環境影響調査指針の標準項目のうち、生活環境影響調査を行う項目
 ●：廃棄物処理施設生活環境影響調査指針の標準項目ではないが、生活環境影響調査を行う項目
 ×：廃棄物処理施設生活環境影響調査指針の標準項目のうち、生活環境影響調査を行わない項目
 空欄：「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」において、標準的な例として選択されないもの

表2-2 生活環境影響調査項目として選定した理由

調査事項	生活環境影響調査項目	生活環境影響要因	選定した理由	
大気環境	大気質	粉じん	施設の稼働に伴う粉じんが周辺に影響を及ぼす可能性があるため、調査項目として選定する。	
		二酸化窒素(NO ₂) 浮遊粒子状物質(SPM)	廃棄物運搬車両等の走行に伴う二酸化窒素(NO ₂)、浮遊粒子状物質(SPM)が周辺に影響を及ぼす可能性があるため、調査項目として選定する。	
		総揮発性有機化合物・揮発性有機化合物(VOC)	施設の稼働(プラスチックの圧縮梱包過程)に伴う揮発性有機化合物が周辺に影響を及ぼす可能性があるため、調査項目として選定する。	
	騒音	騒音レベル	施設の稼働	施設の稼働に伴う騒音が周辺に影響を及ぼす可能性があるため、調査項目として選定する。
			廃棄物運搬車両等の走行	廃棄物運搬車両等の走行に伴う騒音が周辺に影響を及ぼす可能性があるため、調査項目として選定する。
	振動	振動レベル	施設の稼働	施設の稼働に伴う振動が周辺に影響を及ぼす可能性があるため、調査項目として選定する。
廃棄物運搬車両等の走行			廃棄物運搬車両等の走行に伴う振動が周辺に影響を及ぼす可能性があるため、調査項目として選定する。	
悪臭	特定悪臭物質濃度 または臭気指数	施設からの悪臭の漏洩	施設稼働に伴う開口部や換気設備等からの悪臭が周辺に影響を及ぼす可能性があるため、調査項目として選定する。	

2.2 選定しなかった項目及びその理由

生活環境影響調査項目として、除外した理由を表 2-3 に整理した。

表 2-3 生活環境影響調査項目として選定しなかった理由

調査事項		生活環境影響調査項目	生活環境影響要因	選定しなかった理由
水環境	水質	生物化学的酸素要求量 (BOD) または化学的酸素要求量 (COD)	施設排水の排出	施設内の清掃排水は下水道放流し、公共用水域への排水がないことから、調査項目として選定しない。
		浮遊物質 (SS)		
		その他の必要な項目		

第3章 生活環境影響調査の結果

3.1 現況把握調査にあたって

資源物処理施設は、現施設の解体撤去後の跡地に整備する。現況把握は、現施設がない状況で行うべきであるが、本調査報告書作成時点では稼働中であるため、可能な限り現施設に起因する影響を排除した条件で現況把握調査を実施した。

3.2 大気質

3.2.1. 施設の稼働による影響

(1) 調査対象地域

調査対象地域は、計画地の周辺地域とした。調査地点は図 3-1 のとおりである。



図 3-1 調査位置（粉じん・化学物質・VOC・地上気象）

(2) 現況把握

ア 現況把握項目

現況把握調査項目は、生活環境影響調査項目として抽出した粉じん、総揮発性有機化合物・揮発性有機化合物(VOC)、化学物質及び地上気象とした。

イ 現況把握方法

粉じん、総揮発性有機化合物・揮発性有機化合物(VOC)、化学物質及び地上気象は、工場棟隣接のメタセコイア広場に測定機器を設置し調査を行った。現況把握調査の概要は、表 3-1 (粉じん)、表 3-2 (VOC)、表 3-3 (化学物質)及び表 3-4 (地上気象)のとおりである。

表 3-1 現況把握調査の概要(粉じん)

調査地点	計画地 1地点
調査期間	令和3年4月21日(水)~4月27日(火)【春季】
調査項目	浮遊粉じん
調査方法	JIS Z8814「ローボリュームエアサンブラ」に掲げる方法
調査条件	現施設の建築物や稼働による影響が少ない地点に設置

表 3-2 現況把握調査の概要(総揮発性有機化合物・揮発性有機化合物(VOC))

調査地点	計画地 1地点
調査期間	令和2年10月20日(火)~10月26日(月)【秋季】 令和3年2月2日(火)~2月8日(月)【冬季】 令和3年4月21日(水)~4月27日(火)【春季】 令和3年7月13日(火)~7月19日(月)【夏季】
調査項目	総揮発性有機化合物・揮発性有機化合物(ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、エチレン、ジクロロメタン)
調査方法	JIS A 1965「室内及び試験チャンバー内空气中揮発性有機化合物のTenax TA®吸着剤を用いたポンプサンプリング、加熱脱離及びMS又はMS-FIDを用いたガスクロマトグラフィーによる定量」に掲げる方法 「有害大気汚染物質測定方法マニュアル」に準じた方法(キャニスター採取・ガスクロマトグラフ質量分析法)
調査条件	現施設の建築物や稼働による影響が少ない地点に設置

表 3-3 現況把握調査の概要(化学物質)

調査地点	計画地 1地点
調査期間	令和2年10月20日(火)【秋季】 令和3年2月2日(火)【冬季】 令和3年4月21日(水)【春季】 令和3年7月13日(火)【夏季】
調査項目	化学物質①(塩化メチル(クロロメタン)、1,3-ブタジエン、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン) 化学物質②ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド 化学物質③フタル酸ジエチル、フタル酸ジ-nブチル、アジピン酸ジ-2-エチルヘキシル、フタル酸ジ-2-エチルヘキシル
調査方法	化学物質①「有害大気汚染物質測定方法マニュアル」に準じた方法(キャニスター採取・ガスクロマトグラフ質量分析法) 化学物質②「有害大気汚染物質測定方法マニュアル」に準じた方法(固相捕集・高速液体クロマトグラフ法) 化学物質③「化学物質分析法開発調査報告書(平成7年度)」に準じた方法(ろ紙捕集・ガスクロマトグラフ質量分析法)
調査条件	現施設の建築物や稼働による影響が少ない地点に設置

表 3-4 現況把握調査の概要(地上気象)

調査地点	計画地 1地点
調査期間	令和2年10月20日(火)~10月26日(月)【秋季】 令和3年2月2日(火)~2月8日(月)【冬季】 令和3年4月21日(水)~4月27日(火)【春季】 令和3年7月13日(火)~7月19日(月)【夏季】
調査項目	風向、風速、気温、湿度
調査方法	「地上気象観測指針(平成14年 気象庁編)」に定められた方法
調査条件	現施設の建築物や稼働による影響が少ない地点に設置

ウ 現況把握調査結果

【粉じん】

粉じんの調査結果は表 3-5 のとおりである。なお、粉じんには環境基準が定められていないため、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」(昭和45年法律第20号)における建築物環境衛生管理基準の1日平均値が0.15mg/m³以下を参考値とした。

表 3-5 粉じんの現況把握調査の結果【春季】

項目	単位	4/21 (水)	4/22 (木)	4/23 (金)	4/24 (土)	4/25 (日)	4/26 (月)	4/27 (火)	参考値*1
粉じん	mg/m ³	0.024	0.033	0.025	0.025	0.024	0.015	0.022	0.15mg/m ³ 以下

※1：建築物環境衛生管理基準を参考値とした。

【総揮発性有機化合物・揮発性有機化合物(VOC)】

総揮発性有機化合物・揮発性有機化合物(VOC)の調査結果は表 3-6 ~表 3-9 のとおりである。なお、総揮発性有機化合物には環境基準が定められていないため、「室内空气中化学物質の室内濃度指針値について」(平成31年1月17日厚生労働省薬生発0117第1号)の400 μg/m³を参考値とした。

表 3-6 総揮発性有機化合物・揮発性有機化合物(VOC)の現況把握調査の結果【秋季】

項目	単位	10/20 (火)	10/21 (水)	10/22 (木)	10/23 (金)	10/24 (土)	10/25 (日)	10/26 (月)	環境基準 等*1*2
総揮発性有機化合物	μg/m ³	65	68	75	36	29	62	44	400
揮発性 有機化 合物	シクロ メタン	μg/m ³	15未満	15未満	15未満	15未満	15未満	15未満	150以下
	テトラ クロ エチ レン	μg/m ³	20未満	20未満	20未満	20未満	20未満	20未満	200以下
	トリ クロ エチ レン	μg/m ³	13未満	13未満	13未満	13未満	13未満	13未満	130以下
	ベンゼン	μg/m ³	0.8	0.6	0.7	0.7	0.7	0.6	0.8

※1：総揮発性有機化合物は、室内空气中化学物質の室内濃度指針値の値を参考値とした。

※2：揮発性有機化合物の環境基準は1年平均値であるため、参考として比較した。

表 3-7 総揮発性有機化合物・揮発性有機化合物 (VOC) の現況把握調査の結果【冬季】

項目	単位	2/2 (火)	2/3 (水)	2/4 (木)	2/5 (金)	2/6 (土)	2/7 (日)	2/8 (月)	環境基準 等※1※2
総揮発性有機化合物	μg/m ³	33	25	55	23	13	12	9	400
揮発性 有機化 合物	ジクロロ メタン	μg/m ³	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満	150 以下
	テトラク ロエチ レン	μg/m ³	20 未満	20 未満	20 未満	20 未満	20 未満	20 未満	200 以下
	トリクロ ロエチ レン	μg/m ³	13 未満	13 未満	13 未満	13 未満	13 未満	13 未満	130 以下
	ベンゼン	μg/m ³	1.5	1.1	1.0	1.2	1.6	1.1	1.0

※1：総揮発性有機化合物は、室内空气中化学物質の室内濃度指針値の値を参考値とした。

※2：揮発性有機化合物の環境基準は1年平均値であるため、参考として比較した。

表 3-8 総揮発性有機化合物・揮発性有機化合物 (VOC) の現況把握調査の結果【春季】

項目	単位	4/21 (水)	4/22 (木)	4/23 (金)	4/24 (土)	4/25 (日)	4/26 (月)	4/27 (火)	環境基準 等※1※2
総揮発性有機化合物	μg/m ³	10	14	19	11	12	20	13	400
揮発性 有機化 合物	ジクロロ メタン	μg/m ³	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満	150 以下
	テトラク ロエチ レン	μg/m ³	20 未満	20 未満	20 未満	20 未満	20 未満	20 未満	200 以下
	トリクロ ロエチ レン	μg/m ³	13 未満	13 未満	13 未満	13 未満	13 未満	13 未満	130 以下
	ベンゼン	μg/m ³	0.4	0.3	0.5	0.7	0.4	0.4	0.5

※1：総揮発性有機化合物は、室内空气中化学物質の室内濃度指針値の値を参考値とした。

※2：揮発性有機化合物の環境基準は1年平均値であるため、参考として比較した。

表 3-9 総揮発性有機化合物・揮発性有機化合物 (VOC) の現況把握調査の結果【夏季】

項目	単位	7/13 (火)	7/14 (水)	7/15 (木)	7/16 (金)	7/17 (土)	7/18 (日)	7/19 (月)	環境基準 等※1※2
総揮発性有機化合物	μg/m ³	39	26	174	187	5	24	21	400
揮発性 有機化 合物	ジクロロ メタン	μg/m ³	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満	15 未満	150 以下
	テトラク ロエチ レン	μg/m ³	20 未満	20 未満	20 未満	20 未満	20 未満	20 未満	200 以下
	トリクロ ロエチ レン	μg/m ³	13 未満	13 未満	13 未満	13 未満	13 未満	13 未満	130 以下
	ベンゼン	μg/m ³	0.5	0.6	0.4	0.4	0.4	0.3 未満	0.4

※1：総揮発性有機化合物は、室内空气中化学物質の室内濃度指針値の値を参考値とした。

※2：揮発性有機化合物の環境基準は1年平均値であるため、参考として比較した。

【化学物質】

化学物質の調査結果は表 3-10 のとおりである。なお、化学物質には環境基準が定められていないため、「室内空气中化学物質の室内濃度指針値について」（平成 31 年 1 月 17 日厚生労働省薬生発 0117 第 1 号）の指針値を参考値とした。また、1,3-ブタジエンについては、環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値（指針値）を参考値とした。

表 3-10 化学物質の現況把握調査の結果

項目		単位	秋季	冬季	春季	夏季	参考値※1,2
化学物質①	フタル酸ジエチル	μg/m ³	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	—
	フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	μg/m ³	0.2	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	100
	フタル酸ジ-n-ブチル	μg/m ³	0.6	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	17
	アジピン酸ジ-2-エチルヘキシル	μg/m ³	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	—
化学物質②	アセトアルデヒド	μg/m ³	1.7	2.0	0.5 未満	1.6	48
	ホルムアルデヒド	μg/m ³	1.6	2.4	0.8 未満	3.0	100
化学物質③	塩化メチル	μg/m ³	1.3	1.3	1.4	1.2	—
	トルエン	μg/m ³	8.9	4.9	4.4	5.7	260
	1,3-ブタジエン	μg/m ³	0.25 未満	0.25 未満	0.25 未満	0.25 未満	2.5
	エチルベンゼン	μg/m ³	1.9	1.2	0.9	1.1	3800
	キシレン	μg/m ³	1.4	1.6	1.0	1.3	200
	p-ジクロロベンゼン	μg/m ³	0.9	0.7	1.0	2.5	240
	スチレン	μg/m ³	0.2	0.1 未満	0.1 未満	0.1	220

※1：室内空气中化学物質の室内濃度指針値の値を参考値とした。

※2：1,3-ブタジエンについては、環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値（指針値）を参考値とした。

【地上気象】

各季の風向、風速、気温及び湿度を表 3-11～表 3-14に、各季の風向出現率及び平均風速の風配図を図 3-2に示す。

表 3-11 地上気象(風向)の現況把握調査の結果

項目	時期	単位	期間最多風向	期間最多風向出現率
風向	秋季	/	NNW	48.2%
	冬季		NNW	34.5%
	春季		N	36.3%
	夏季		S	17.9%

表 3-1 2 地上気象(風速)の現況把握調査の結果

項目	時期	単位	平均	最大
風速	秋季	m/s	1.4	3.6
	冬季		1.6	5.2
	春季		2.3	7.2
	夏季		1.3	3.3

表 3-1 3 地上気象(気温)の現況把握調査の結果

項目	時期	単位	平均	最低	最高
気温	秋季	℃	15.9	8.8	22.1
	冬季		6.7	-0.7	16.1
	春季		15.2	7.3	25.3
	夏季		27.1	22.2	34.6

表 3-1 4 地上気象(湿度)の現況把握調査の結果

項目	時期	単位	平均	最低	最高
湿度	秋季	%	67	28	98
	冬季		51	14	95
	春季		40	11	74
	夏季		70	40	98

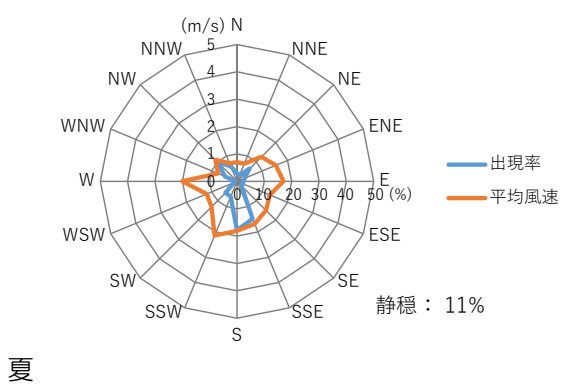
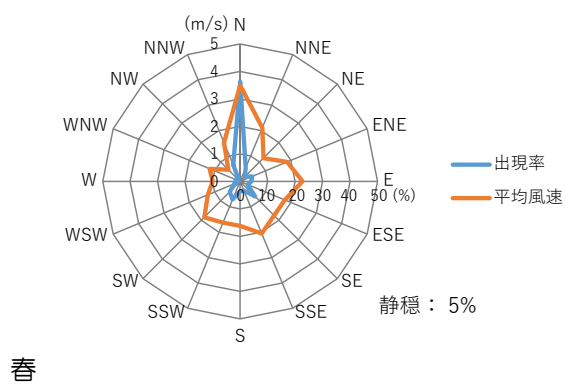
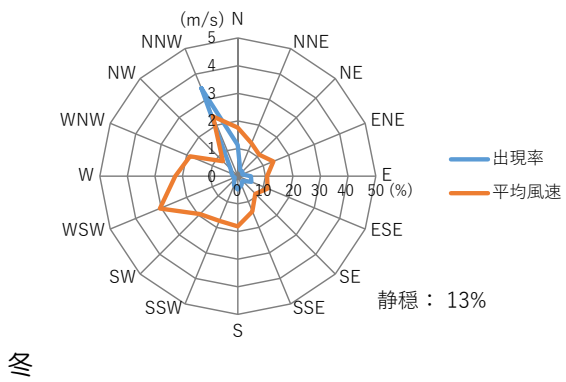
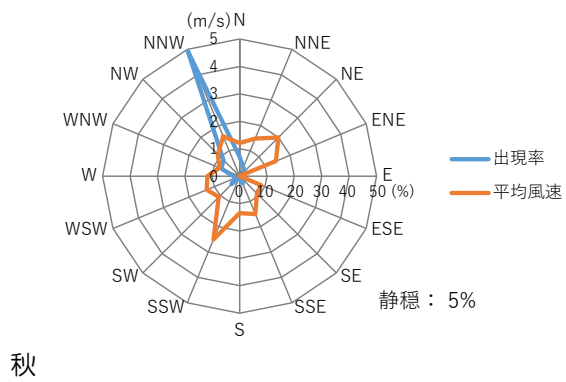


図 3-2 各季の風配図(風向出現率・平均風速)

3.2.2. 廃棄物運搬車両の走行による影響

(1) 調査対象地域

調査対象地域は、計画地の廃棄物運搬車両の主要な搬入道路沿いとした。調査地点は、図 3-3 のとおりである。



図 3-3 現地調査位置 (沿道大気・交通量)

(2) 現況把握

ア 現況把握項目

現況把握調査項目は、二酸化窒素 (NO₂)、浮遊粒子状物質 (SPM)、地上気象とした。

イ 現況把握方法

二酸化窒素 (NO₂)、浮遊粒子状物質 (SPM)、交通量について、現況を把握した。

現況把握調査の概要は、表 3-15 (二酸化窒素 (NO₂))、表 3-16 (浮遊粒子状物質 (SPM))、表 3-17 (交通量) のとおりである。

表 3-15 現況把握調査の概要 (二酸化窒素 (NO₂))

調査地点	廃棄物運搬車両の走行経路上の 1 地点
調査期間	令和 3 年 2 月 2 日 (火) ~ 2 月 8 日 (月) 【冬季】
調査項目	二酸化窒素 (NO ₂)
調査方法	「大気の汚染に係る環境基準について」(環境省告示)、「二酸化窒素に係る環境基準について」(環境省告示) に掲げる方法
調査条件	現施設の建築物や稼働による影響が少ない地点に設置

表 3-16 現況把握調査の概要(浮遊粒子状物質 (SPM))

調査地点	廃棄物運搬車両の走行経路上の2地点
調査期間	令和3年2月2日(火)~2月8日(月)【冬季】
調査項目	浮遊粒子状物質
調査方法	「大気汚染に係る環境基準について」(環境省告示)に掲げる方法
調査条件	現施設の建築物や稼働による影響が少ない地点に設置

表 3-17 現況把握調査の概要(交通量)

調査地点	廃棄物運搬車両の走行経路上の2地点
調査期間	令和2年10月21日(水)~10月22日(木)【秋季】
調査項目	時間帯別車種別交通量
調査方法	ハンドカウンターを用いて、車種別に自動車台数を時間帯ごとに集計する方法
調査条件	廃棄物運搬車両の走行ルート上に設定

ウ 現況把握調査結果

【二酸化窒素(NO₂)】

二酸化窒素(NO₂)の測定結果は、表 3-18のとおりである。調査期間中の1時間値の1日平均値の最大値は0.029ppmであり、環境基準値を下回っていた。

表 3-18 二酸化窒素(NO₂)の現況把握調査の結果【冬季】

項目	単位	期間 平均値※1	日平均値の 最大値※2	環境基準
二酸化窒素 (NO ₂)	ppm	0.018	0.029	1時間値の1日平均値が0.04から0.06までのゾーン内又はそれ以下であること。

※1：期間平均値：測定を行った全期間の各1時間で得られる1時間値の単純平均値

※2：日平均値の最大値：全期間の1時間値の1日(1~24時の24時間)の平均値の最大値

【浮遊粒子状物質(SPM)】

浮遊粒子状物質(SPM)の測定結果は、表 3-19のとおりである。調査期間中の1時間値の1日平均値の最大値は0.020mg/m³であり、環境基準値を下回っていた。

表 3-19 浮遊粒子状物質(SPM)の現況把握調査の結果【冬季】

項目	単位	期間 平均値※1	日平均値の 最大値※2	環境基準
浮遊粒子状物質 (SPM)	mg/m ³	0.010	0.020	1時間値の1日平均値が0.10以下であり、かつ、1時間値が0.20以下であること。

※1：期間平均値：測定を行った全期間の各1時間で得られる1時間値の単純平均値

※2：日平均値の最大値：全期間の1時間値の1日(1~24時の24時間)の平均値の最大値

【交通量】

交通量調査の結果は、表 3-20 のとおりである。

表 3-20 現況把握調査による車両通行台数【令和2年10月21日(水)～10月22日(木)】

調査地点		大型車(台)	小型車(台)	合計(台)	大型車の割合(%)	二輪車(台)
No.1	東行	396	2,775	3,171	12.5	248
	西行	510	2,516	3,026	16.9	220
No.2	東行	719	2,903	3,622	19.9	178
	西行	787	2,544	3,331	23.6	157
(参考)大型車と小型車の分類						
ナンバー分類番号 頭数字		車両用途				
大型車	1	普通貨物車(例：貨物用トラック)				
	2	乗合自動車(例：バス)				
	8	特殊用途自動車(例：廃棄物運搬車両)				
	9	大型特殊自動車(例：フォークリフト)				
	0	大型特殊自動車のうち建設機械(例：タイヤローダ)				
小型車	3	普通乗用車				
	4・6	小型貨物車・軽貨物車				
	5・7	小型乗用車・軽乗用車				

3.2.3. 影響の予測及び分析

(1) 予測項目

予測項目は表 3-21 に示すとおりである。

表 3-21 予測項目

影響要因	予測項目
施設の稼働	粉じん 総揮発性有機化合物 揮発性有機化合物 (VOC) 化学物質
廃棄物運搬車両の走行	二酸化窒素 (NO ₂) 浮遊粒子状物質 (SPM)

(2) 予測地域及び予測地点

ア 施設の稼働

予測範囲は、計画地とその周辺地域とし、予測地点は計画地の敷地境界とした。また、予測高さは 1.5m とした。

イ 廃棄物運搬車両等の走行

予測範囲は、廃棄物運搬車両等の主要な搬入道路沿いとした。また、予測高さは 1.5m とした。

(3) 予測対象時期

ア 施設の稼働

予測対象時期は、施設が定常的に稼働する時期とした。

イ 廃棄物運搬車両等の走行

予測対象時期は、施設が定常的に稼働し、廃棄物運搬車両等の走行に伴う影響が最大となる時点とした。

(4) 予測手法

ア 施設の稼働

粉じん、総揮発性有機化合物、揮発性有機化合物、化学物質について定性的に予測した。

イ 廃棄物運搬車両等の走行

(ア) 予測手順

二酸化窒素 (NO₂)、浮遊粒子状物質 (SPM) の廃棄物運搬車両等の走行に伴う影響の予測手順は図 3-4 に示すとおりである。

また、年平均値の予測は、「道路環境影響評価の技術手法(平成 24 年度版)」(財団法人道路環境研究所_平成 25 年 3 月)(以下、「技術手法」という)に示される方法を参考に、ブルーム式(有風時:風速 1m/s を超える場合)及びパフ式(弱風時:風速 1m/s 以下の場合)を用いて行った。

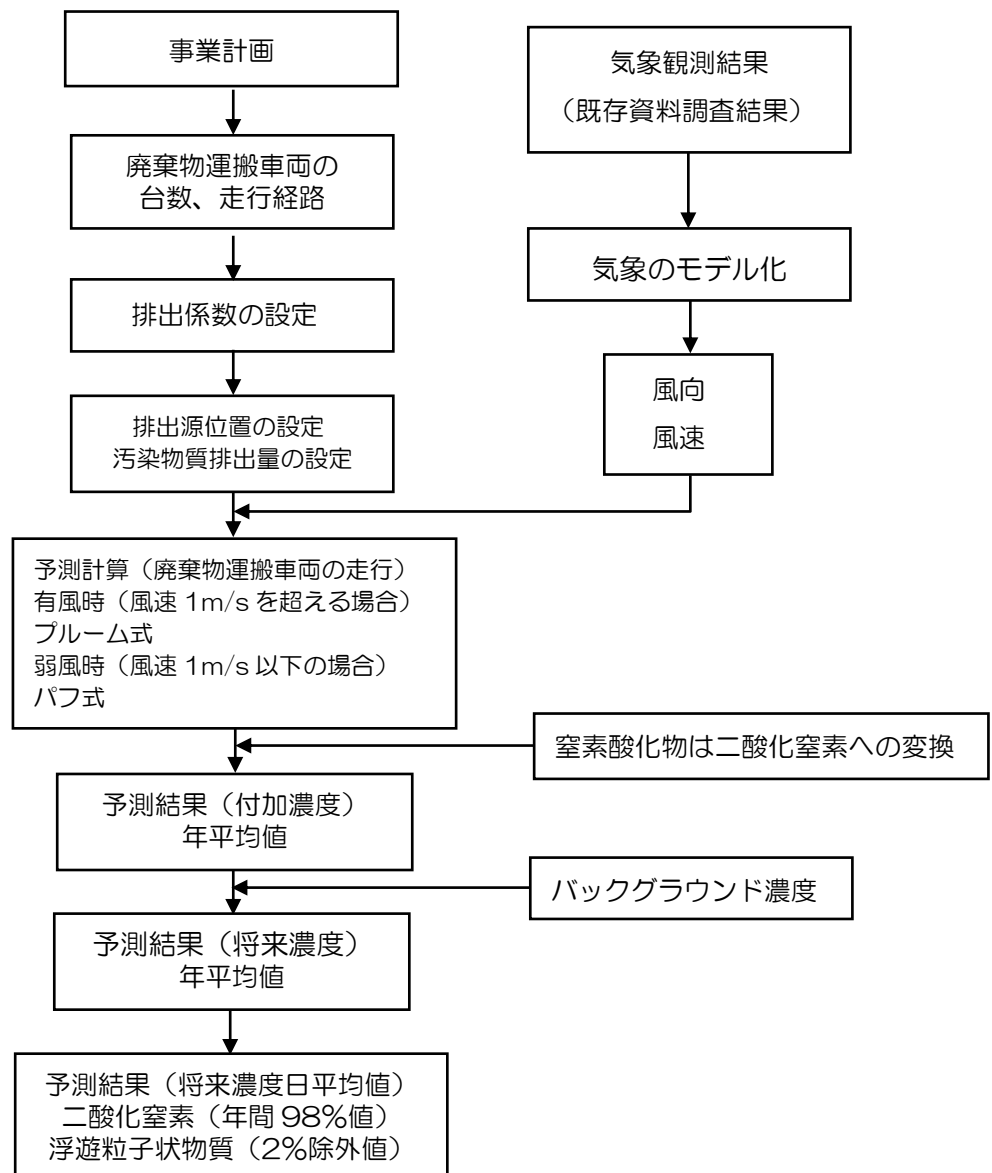


図 3-4 廃棄物運搬車両の走行に伴う大気質濃度の予測手順

(イ) 予測式

< プルームモデル (有風時: 風速 1 m/s を超える場合) >

$$C(x, y, z) = \frac{Q}{2\pi\sigma_y\sigma_z u} \exp\left(-\frac{y^2}{2\sigma_y^2}\right) \left[\exp\left\{-\frac{(z+H)^2}{2\sigma_z^2}\right\} + \exp\left\{-\frac{(z-H)^2}{2\sigma_z^2}\right\} \right]$$

ここで、

- C(x,y,z) : (x,y,z) 地点における濃度 (ppm(mg/m³))
- X : 風向に沿った風下距離 (m)
- Y : x 軸に直角な水平距離 (m)
- Z : x 軸に直角な鉛直距離 (m)
- Q : 点煙源の排出量 (ml/s(mg/s))
- u : 平均風速 (m/s)
- H : 排出源の高さ (m)
- σ_y : 水平方向の拡散幅 (m)、 $\sigma_y = W/2 + 0.46L^{0.81}$
W/2 > x の場合は $\sigma_y = W/2$
W: 幅員 (m)
- σ_z : 鉛直方向の拡散幅 (m)、 $\sigma_z = \sigma_{z0} + 0.31L^{0.83}$
 σ_{z0} は鉛直方向の初期拡散幅 (m) で、 $\sigma_{z0} = 1.5$
- L : 車道部端からの距離 (m)、 $L = x - W/2$
- W : 車道部幅員 (m)

< パフモデル (弱風時: 風速 1 m/s 以下の場合) >

$$C(x, y, z) = \frac{Q}{(2\pi)^{3/2} \alpha^2 \gamma} \left[\frac{1 - \exp\left(-\frac{\ell}{t_0^2}\right)}{2\ell} + \frac{1 - \exp\left(-\frac{m}{t_0^2}\right)}{2m} \right]$$
$$\ell = \frac{1}{2} \left[\frac{x^2 + y^2}{\alpha^2} + \frac{(z-H)^2}{\gamma^2} \right], \quad m = \frac{1}{2} \left[\frac{x^2 + y^2}{\alpha^2} + \frac{(z+H)^2}{\gamma^2} \right]$$

ここで、

- t_0 : 初期拡散幅に相当する時間 (s)、 $t_0 = W/2\alpha$
- α, γ : 拡散幅に関する係数、
 $\alpha = 0.3, \gamma = 0.18$ (昼間: 7時~19時)
 $\gamma = 0.09$ (夜間: 19時~7時)

<計算重合式>

年平均濃度は、以下に示すとおり、有風時の風向別基準濃度、弱風時の昼夜別基準濃度、時間別平均排出量及び時間別の気象条件を用いて、予測地点における年平均時間別濃度を求め、これから24時間の平均を計算して算出した。

$$Ca = \frac{\sum_{t=1}^{24} Ca_t}{24}$$
$$Ca_t = \left[\sum_{S=1}^{16} \{ (Rw_s / uw_{ts}) \times fw_{ts} \} + Rc_{dn} \times fc_t \right] \times Q_t$$

ここで、

Ca	: 年平均濃度 (mg/m ³ またはppm)
Ca _t	: 時刻 t における年平均濃度 (mg/m ³ またはppm)
Rw _s	: プルーム式により求められた風向別基準濃度 (m ⁻¹)
fw _{ts}	: 年平均時間別風向出現割合
uw _{ts}	: 年平均時間別風向別平均風速 (m/s)
Rc _{dn}	: パフ式により求められた昼夜別基準濃度 (s/m ²)
fc _t	: 年平均時間別弱風時出現割合
Q _t	: 年平均時間別平均排出量 (ml/m·s または mg/m·s)

※添字の s は風向 (16 方向)、t は時間、dn は昼夜の別、w は有風時、c は弱風時を示す。

(ウ) 予測条件

【気象条件】

風向・風速については、府中気象観測所（アメダス）のデータを使用した。ただし、府中観測所は地上高さ 9.3m で実施しているため、下式のべき乗則により、1m の排出源高さの風速を推定した。べき指数 P は一般に表 3-2 2 に示すとおり設定されている。べき指数 P は、土地利用の状況から判断して P=1/3 を用いた。

$$U = U_0 \left(\frac{H}{H_0} \right)^P$$

ここで、

- U : 高さ H (m) の推定風速 (m/s)
- U₀ : 基準高さ H₀ の風速 (m/s)
- H : 排出源の高さ (m)
- H₀ : 基準とする高さ (m)
- P : べき指数

表 3-2 2 土地利用の状況に対するべき指数 P の目安

土地利用の状況	べき指数
市街地	1/3
郊外	1/5
障害物のない平坦地	1/7

【煙源条件】

煙源は、「技術手法」を参考とし予測地点の前後200mにわたって点煙源として配置した。煙源の位置は図3-5に、予測断面は図3-6に示すとおりである。

また、予測に用いる排出係数は、「道路環境影響評価等に用いる自動車排出係数の算定根拠」（平成24年2月、国土交通省国土技術政策総合研究所）に示されている排出係数を設定した。

設定した排出係数、走行速度は表3-23に示すとおりである。排出係数は2025年次、走行速度は制限速度とした。

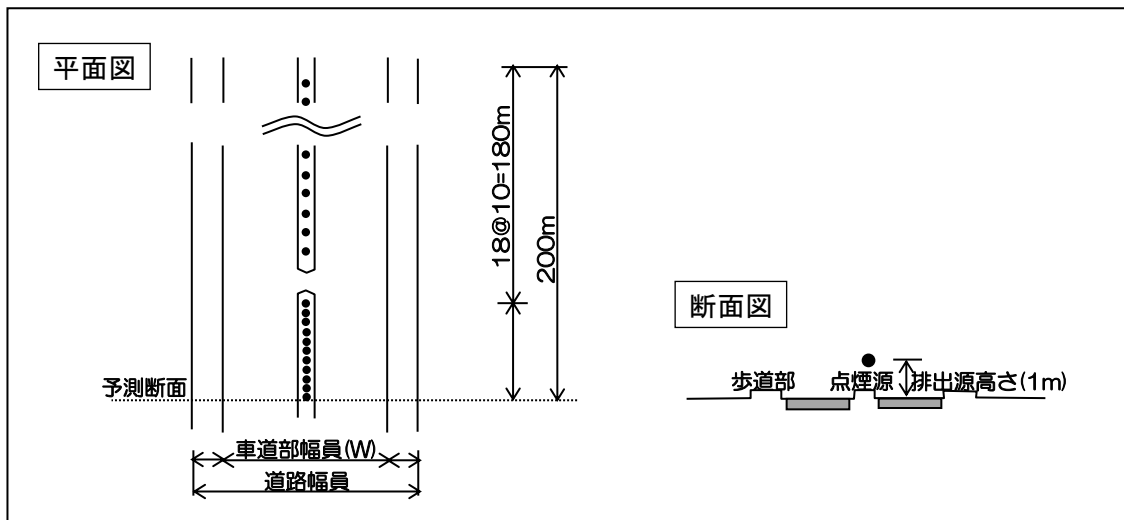


図 3-5 煙源位置

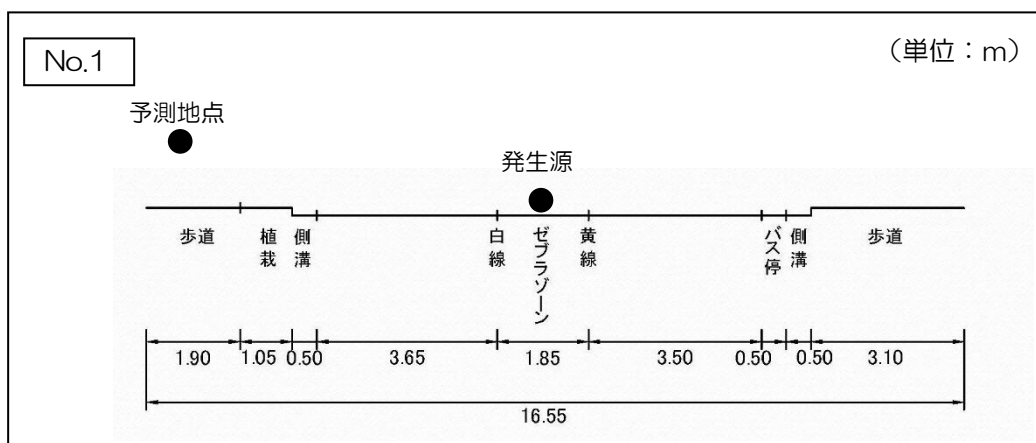


図 3-6 予測断面

表 3-23 排出係数

地点	項目	年次	走行速度	排出係数	
				小型車	大型車
No.1	窒素酸化物 (NO _x)	2025年	40 km/h	0.049	0.432
	浮遊粒子状物質 (SPM)			0.000548	0.006958

【バックグラウンド濃度】

予測に用いるバックグラウンド濃度は、表 3-24 に示すとおり予測地点に最も近い小平市小川町の年平均値とした。

表 3-24 バックグラウンド濃度

二酸化窒素 (ppm)	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)
0.011	0.014

【交通量】

予測に用いる交通量は、表 3-25 に示すとおりである。一般交通量は現地調査結果とした。

表 3-25 予測に用いる交通量 (24 時間)

地 点	方 向	一般交通量 (台)				廃棄物運搬 車両 (台)		将来交通量 (台)			
		大型	小型	合計	二輪	大型	小型	大型	小型	合計	二輪
No.1	西行	510	2,516	3,026	220	11	2	521	2,518	3,039	220
	東行	396	2,775	3,171	248	11	2	407	2,777	3,184	248
	断面合計	906	5,291	6,197	468	22	4	928	5,295	6,223	468

【窒素酸化物から二酸化窒素への変換】

窒素酸化物から二酸化窒素への変換は、「技術手法」を参考とし下式より算出した。

$$[NO_2]_R = 0.0714 [NOx]_R^{0.438} (1 - [NOx]_{BG} / [NOx]_T)^{0.801}$$

ここで、

- [NO₂]_R : 二酸化窒素の対象道路の寄与濃度 (ppm)
- [NO_x]_R : 窒素酸化物の対象道路の寄与濃度 (ppm)
- [NO_x]_{BG} : 窒素酸化物のバックグラウンド濃度 (ppm)
- [NO_x]_T : 窒素酸化物のバックグラウンド濃度と対象道路の寄与濃度の合計値 (ppm)

【年平均値から日平均値への換算】

「技術指針」を参考に、下式より算出した。

$$[\text{年間}98\% \text{値}] = a ([NO_2]_{BG} + [NO_2]_R) + b$$

$$a = 1.34 + 0.11 \cdot \exp\left(-\frac{[NO_2]_R}{[NO_2]_{BG}}\right)$$

$$b = 0.0070 + 0.0012 \cdot \exp\left(-\frac{[NO_2]_R}{[NO_2]_{BG}}\right)$$

ここで、

- [NO₂]_R : 二酸化窒素の道路寄与濃度の年平均値 (ppm)
- [NO₂]_{BG} : 二酸化窒素のバックグラウンド濃度の年平均値 (ppm)

$$[\text{年間}2\% \text{除外値}] = a ([SPM]_{BG} + [SPM]_R) + b$$

$$a = 1.71 + 0.37 \cdot \exp\left(-\frac{[SPM]_R}{[SPM]_{BG}}\right)$$

$$b = 0.0063 + 0.0014 \cdot \exp\left(-\frac{[SPM]_R}{[SPM]_{BG}}\right)$$

ここで、

- [SPM]_R : 浮遊粒子状物質の道路寄与濃度の年平均値 (mg/m³)
- [SPM]_{BG} : 浮遊粒子状物質のバックグラウンド濃度の年平均値 (mg/m³)

(5) 予測結果

ア 施設の稼働

粉じんが発生する箇所には、集じん機（バグフィルタ）を設置し、粉じんを発生させる機器は建物内に設置して外部への飛散を防ぐことから、現状を著しく悪化するものではないと予測される。

総揮発性有機化合物、揮発性有機化合物及び化学物質は、VOC系脱臭装置及びVOC系除去装置により濃度の低減を図る。また、建屋内の空気を吸引することで、建屋内の気圧を外部よりも低くし、外部への漏洩を防止することにより、現状を著しく悪化するものではないと予測する。

イ 廃棄物運搬車両の走行

廃棄物運搬車両の走行に伴う大気質（二酸化窒素、浮遊粒子状物質）の予測結果は、表 3-26～表 3-27に示すとおりである。

表 3-26 廃棄物運搬車両の走行に伴う大気質（二酸化窒素）の予測結果

予測地点	年平均値				寄与率 (%) (2/4×100)	日平均値
	一般交通による 濃度 (ppm) (1)	廃棄物運搬車両 による寄与濃度 (ppm) (2)	バック グラウンド 濃度 (ppm) (3)	将来濃度 (ppm) (4=1+2+3)		98%値 (5)
No. 1	0.000100	0.000002	0.011	0.011102	0.0	0.024

注1：①、②の数値は、予測式より算出した年平均値である。

注2：寄与率は廃棄物運搬車両による濃度が将来濃度に占める割合（%）とした。

表 3-27 廃棄物運搬車両の走行に伴う大気質（浮遊粒子状物質）の予測結果

予測地点	年平均値				寄与率 (%) (2/4×100)	日平均値
	一般交通による 濃度 (mg/m ³) (1)	廃棄物運搬車両 による寄与濃度 (mg/m ³) (2)	バック グラウンド 濃度 (mg/m ³) (3)	将来濃度 (mg/m ³) (4=1+2+3)		2%除外値 (5)
No. 1	0.0000083	0.0000001	0.014	0.0140084	0.0	0.037

注1：①、②の数値は、予測式より算出した年平均値である。

注2：寄与率は廃棄物運搬車両による濃度が将来濃度に占める割合（%）とした。

(6) 影響の分析方法

ア 影響の回避・低減に係る分析

影響の分析方法は、大気質への影響が事業者の実行可能な範囲で回避又は低減されているものであるか否かについて評価を行った。

イ 生活環境の保全上の目標との整合性に係る分析

予測結果と生活環境の保全上の目標との整合性により評価を行った。

環境保全目標は、表 3-28 に示す基準値等とした。

表 3-28 大気汚染に係る環境保全目標

影響要因	項目	環境保全目標	
施設の稼働	粉じん	現状を著しく悪化させないこと。	
	総揮発性有機化合物 揮発性有機化合物 化学物質	現状を著しく悪化させないこと。	
廃棄物運搬車両の走行	二酸化窒素	0.06ppm 以下	「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和53年7月11日環境庁告示第38号)。
	浮遊粒子状物質	0.10mg/m ³ 以下	「大気汚染に係る環境基準について」(昭和48年5月8日環境庁告示第25号)。

(7) 影響の分析結果

ア 施設の稼働

(ア) 環境への負荷の回避又は低減に係る分析

施設の稼働にあたっては、表 3-29 に示す環境の保全のための措置を講ずることにより、事業者の実行可能な範囲で対象事業の影響が低減されていると評価する。

表 3-29 環境の保全のための措置（施設の稼働）

影響要因	項目	環境保全措置
施設の稼働	集じん装置の設置	特に粉じんが発生する場所には集じん装置（バグフィルタ）を設置し、粉じんの飛散防止を図る。 日常点検を実施し、設備の作動を良好な状態に保つ。
	VOC系脱臭装置及びVOC系除去装置の設置	VOC除去装置を設置し、VOCを吸着したのち放出する。 日常点検を実施し、設備の作動を良好な状態に保つ。

(イ) 生活環境の保全上の目標との整合性に係る分析

環境保全措置を講ずることにより粉じん、総揮発性有機化合物、揮発性有機化合物及び化学物質の影響は低減され、環境保全目標である「現状を著しく悪化させない」を満足するものと評価する。

イ 廃棄物運搬車両の走行

(ア) 環境への負荷の回避又は低減に係る分析

廃棄物運搬車両の走行にあたっては、表 3-30 に示す環境の保全のための措置を講ずることにより、事業者の実行可能な範囲内で二酸化窒素、浮遊粒子状物質の影響は低減されているものと評価する。

表 3-30 環境の保全のための措置（廃棄物運搬車両の走行）

影響要因	項目	環境保全措置
廃棄物運搬車両の走行	エコドライブの推進	廃棄物運搬車両は、運転する際に必要以上の暖機運転（アイドリング）をしないよう、運転手への指導を徹底する。また、急発進、急加速を避け、場内は徐行とする。
	車両の点検整備の徹底	廃棄物運搬車両は、車両の点検整備を徹底する。

(イ) 生活環境の保全上の目標との整合性に係る分析

二酸化窒素、浮遊粒子状物質の予測結果は年平均値であるが、環境保全目標が日平均値で設定されているため、年平均値を日平均値の年間2%除外値(以下、日平均値(2%除外値)という)、日平均値の年間98%値(以下、日平均値(98%値)という)に回帰式により換算した。

日平均値の予測結果は表 3-31 に示すとおり、二酸化窒素、浮遊粒子状物質ともに環境保全目標を満足しており、事業者の実行可能な範囲内で低減されているものと評価する。

表 3-31 大気質の評価（廃棄物運搬車両の走行）

影響要因	項目	予測値		目標値
		年平均値	日平均値 ^{注1}	日平均値
廃棄物運搬車両等の走行	二酸化窒素 (ppm)	0.011	0.024	0.06 以下
	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.014	0.037	0.10 以下

注1：二酸化窒素は環境基準の評価方法である「日平均値の98%値」、浮遊粒子状物質は「日平均値の2%除外値」を示す。

3.3 騒音

3.3.1. 施設稼動に伴う影響

(1) 調査対象地域

調査対象地域は、計画地の周辺地域とした。調査地点は、図 3-7 のとおりである。

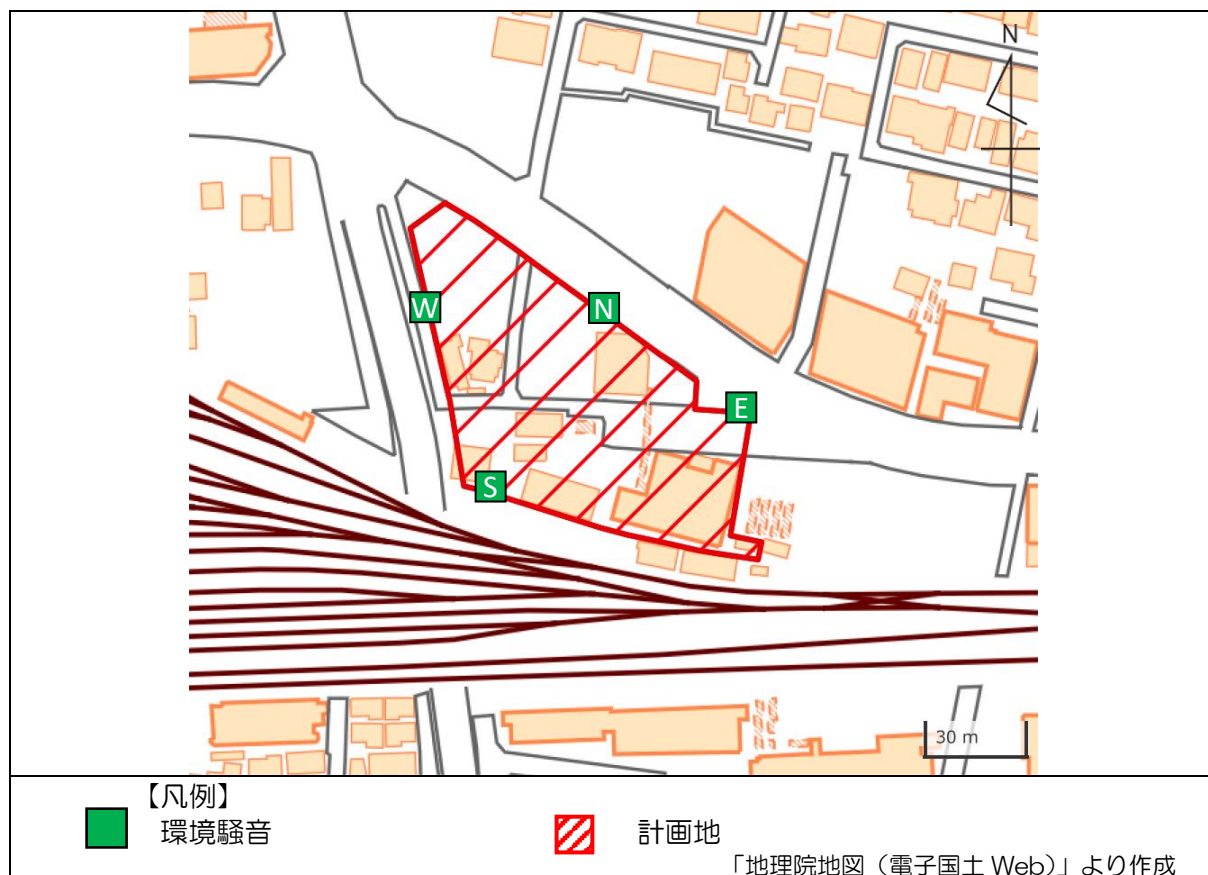


図 3-7 調査位置(環境騒音)

(1) 現況把握

【環境騒音】

ア 現況把握項目

現況把握調査項目は、生活環境影響調査項目として抽出した騒音レベルとした。

イ 現況把握方法

現況把握調査の概要は、表 3-3 2 のとおり。

表 3-3 2 現況把握調査の概要(環境騒音)

調査地点	計画地の敷地境界上4地点
調査期間	令和2年10月25日(日)【秋季】1回 6~22時
調査項目	環境騒音(A特性の L_{eq} 、 L_{50} 、 L_5 、 L_{95})
調査方法	JIS Z 8731「環境騒音の表示・測定方法」に掲げる方法
調査条件	現施設の稼動による影響を考慮し、施設が稼動していない日を調査日に設定

ウ 現況把握調査結果

騒音レベルの調査結果は、表 3-3 3 のとおりである。

施設の稼働において、90%レンジの上端値(L_{A5})の朝(6~8時)は44~48dB、昼(8~19時)は46~50dBであった。全地点ともすべての時間区分において基準値を上回っていた。上回った要因としては、計画地周辺の自動車騒音や鉄道騒音等の影響が考えられる。

表 3-3 3 騒音レベルの現況把握調査結果※¹

(単位：dB)

調査地点	時間区分	等価騒音レベル(L _{Aeq})	時間騒音レベル(L _{A5})	時間騒音レベル(L _{A50})	時間騒音レベル(L _{A95})	規制基準値※ ²
		平均	平均	平均	平均	
N(北)	朝(6-8時)	43	46	43	40	朝(6-8時) : 40dB 以下 昼(8-19時) : 45dB 以下
	昼(8-19時)	47	49	47	43	
E(東)	朝(6-8時)	46	48	46	43	朝(6-8時) : 45dB 以下 昼(8-19時) : 50dB 以下
	昼(8-19時)	48	50	47	44	
S(南)	朝(6-8時)	42	44	42	38	朝(6-8時) : 40dB 以下 昼(8-19時) : 45dB 以下
	昼(8-19時)	44	46	43	41	
W(西)	朝(6-8時)	43	47	43	38	朝(6-8時) : 40dB 以下 昼(8-19時) : 45dB 以下
	昼(8-19時)	47	49	47	43	

※¹：時間は6時から19時までとした。

※²：計画地について現状は第2種区域に該当し、規制基準値は、朝 45dB、昼間 50dB であるが、図書館敷地の周囲概ね 50m の区域内における規制基準はさらに 5dB を減じた値となる。該当する範囲を図 3-8 に示す。

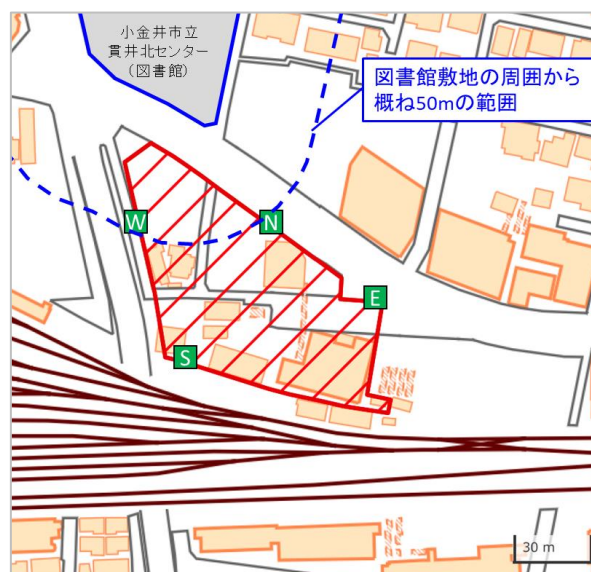


図 3-8 図書館敷地から概ね 50m の範囲 (「地理院地図 (電子国土 Web)」より作成)

3.3.2. 廃棄物運搬車両による影響

(1) 調査対象地域

調査対象地域は、計画地の廃棄物運搬車両の主要な走行ルートの道路沿いとした。

(2) 現況把握

ア 現況把握項目

現況調査項目は、生活環境影響調査項目として抽出した騒音レベルと交通量とした。

イ 現況把握方法

現況把握調査の概要は表 3-34 のとおり。調査地点は、図 3-9 のとおりである。

表 3-34 現況把握調査の概要(道路交通騒音)

調査地点	廃棄物運搬車両の走行ルート上の2地点
調査期間	令和2年10月21日(水)【秋季】1回 6~22時
調査項目	道路交通騒音(A特性の L_{eq} 、 L_{50} 、 L_5 、 L_{95})
調査方法	JIS Z 8731「環境騒音の表示・測定方法」に掲げる方法
調査条件	廃棄物運搬車両の走行ルート上に設定

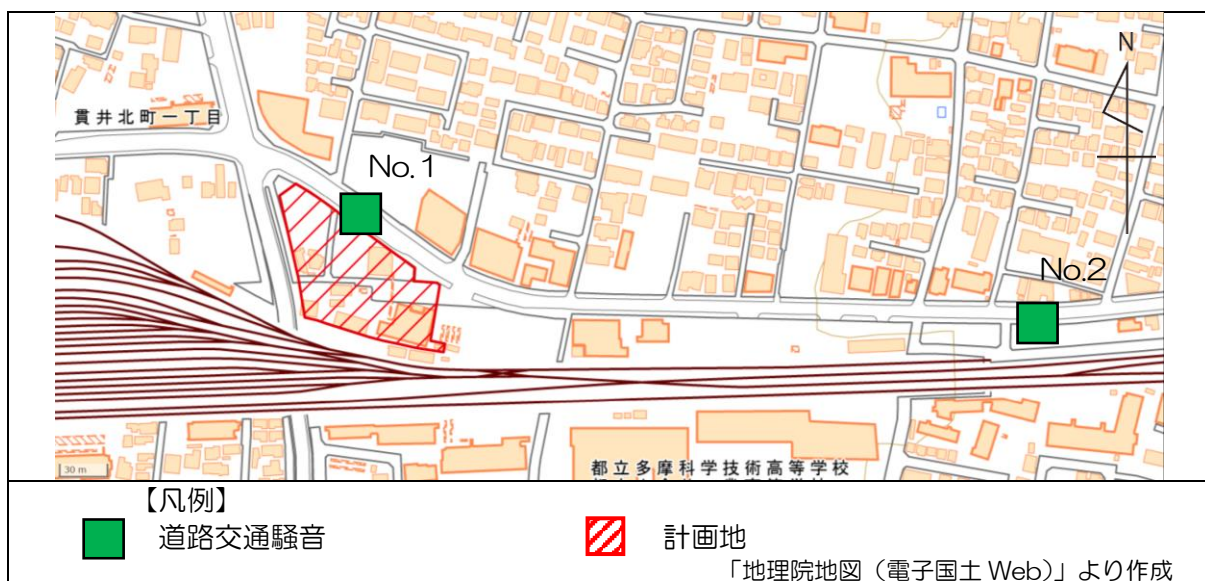


図 3-9 調査位置(道路交通騒音)

ウ 現況把握調査結果

騒音レベルの調査結果は、表 3-35 のとおりである。

等価騒音レベルは、平均 62~63dB であり、環境基準値を下回る結果となった。

表 3-35 騒音レベルの現況把握調査結果^{※1}

(単位：dB)

調査地点	等価騒音レベル (L_{Aeq})	時間騒音レベル (L_{A5})	時間騒音レベル (L_{A50})	時間騒音レベル (L_{A95})	環境基準値 ^{※2}
	平均	平均	平均	平均	
No.1	62	68	58	50	昼間 (6-22 時) 65dB 以下
No.2	63	69	58	48	

※1：時間は 6 時から 22 時までとした。

※2：B 類型；2 車線以上の車線を有する道路に面する地域

3.3.3. 影響の予測及び分析

(1) 予測項目

予測項目は表 3-36 に示すとおりである。

表 3-36 予測項目

影響要因	予測項目
施設の稼働	騒音レベル
廃棄物運搬車両等の走行	騒音レベル

(2) 予測地域及び予測地点

ア 施設の稼働

予測範囲は、計画地とその周辺地域とし、予測地点は計画地の敷地境界とした。また、予測高さは1.2mとした。

イ 廃棄物運搬車両等の走行

予測範囲は、廃棄物運搬車両等の主要な搬入道路沿いとした。また、予測高さは1.2mとした。

(3) 予測対象時期

ア 施設の稼働

予測対象時期は、施設が定常的に稼働する時期とした。

イ 廃棄物運搬車両等の走行

予測対象時期は、施設が定常的に稼働し、廃棄物運搬車両等の走行に伴う影響が最大となる時点とした。

(4) 予測手法

ア 施設の稼働

(ア) 予測手順

施設の稼働に伴う騒音レベルの予測は、「ごみ焼却施設 環境アセスメントマニュアル (社団法人 全国都市清掃会議_昭和 61 年 6 月)」に示される方法を参考に、図 3-10 に示す手順で行った。

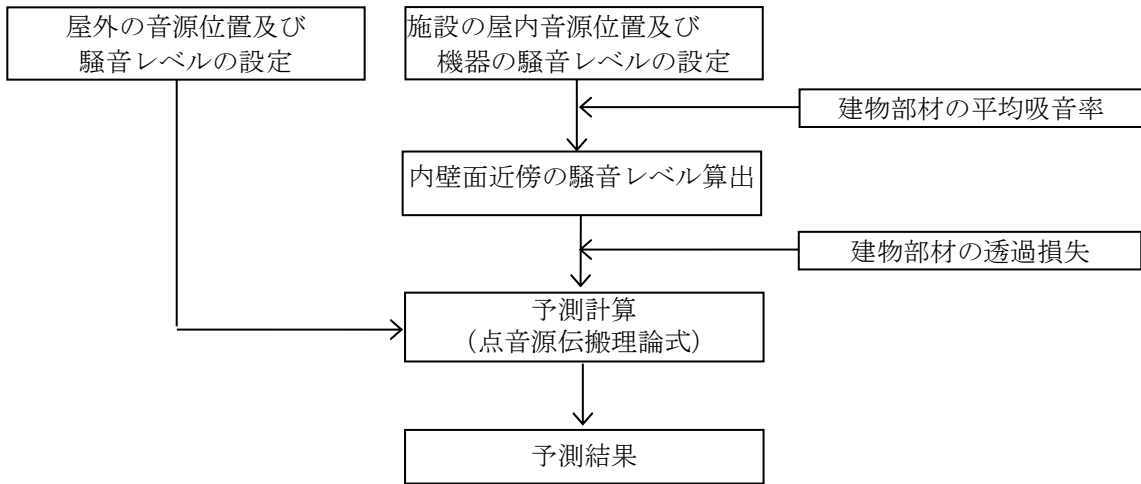


図 3-10 施設の稼働に伴う騒音レベル (L_{A5}) の予測手順

室内配置の音源から発生する騒音が、壁際まで到達したときの騒音レベル SPL₀は、音源から壁までの距離 (r)、部屋定数を R として次式により求めた。

$$SPL_0 = Lw + 10 \log_{10} \left(\frac{Q}{4\pi r^2} + \frac{4}{R} \right)$$

ここで、

SPL₀ : 室内壁際の騒音レベル (dB(A))
 Lw : 音源のパワーレベル (dB(A))
 Q : 音源の指向係数 (=2)
 R : 室定数

$$R = \frac{S \cdot \alpha}{1 - \alpha}$$

ここで、

S : 室内全表面積 (m²)
 α : 平均吸音率

外壁透過後の騒音レベルの算出は、建物外壁を分割し、分割面の中心に仮想点音源を配置して、各仮想点音源のパワーレベルを算定する方法により行った。

$$SPL_1 = SPL_0 - TL + 10 \log(A / A_0) - 6$$

ここで、

SPL₁ : 外壁透過後の仮想点音源のパワーレベル (dB(A))
 TL : 過損損失 (dB)
 A : 分割面の面積 (m²)
 A₀ : 1m²

仮想点音源及び室外配置の音源（以下、「仮想点音源等」という）からの予測地点における騒音レベルは、以下に示す半自由空間における点音源の伝搬理論式及び回折減衰による補正値を考慮して算出した。

$$L_i = \text{SPL}_1 - 20 \log(r) - 8 - \alpha d$$

ここで、

- L_i : 各仮想点音源等からの騒音レベル (dB(A))
- r : 仮想点音源等と予測地点の距離 (m)
- αd : 建物外壁等による回折減衰量 (dB)

予測地点の合成騒音レベル L は、各仮想点音源等からの騒音レベル L_i を、以下の式に合成することにより算出した。

$$L = 10 \log_{10} \left(\sum_{i=1}^n 10^{L_i/10} \right)$$

ここで、

- L : 予測地点の合成騒音レベル (dB)
- L_i : 仮想点音源等 (i) からの騒音レベル (dB)
- n : 仮想点音源等の数

(イ) 予測条件

騒音発生機器の種類、台数、騒音レベルは表 3-37 に、配置は図 3-11 に示すとおりである。また、建屋内壁の吸音率を表 3-38 に、外壁等の等価損失は表 3-39 に示すとおりである。

表 3-37 主要な騒音発生源の種類、パワーレベル

設置場所	機器名称	台数	パワーレベル (dB)
1 階	1 プラスチックごみ供給コンベヤ	1	85
	2 空き缶・ペットボトル供給コンベヤ	1	85
	3 びん搬送コンテナ①	1	80
	4 びん搬送コンテナ②	1	80
	5 びん搬送コンテナ③	1	80
	6 びん搬送コンテナ④	1	80
	7 No.1 びんコンテナ昇降装置	1	80
	8 No.2 びんコンテナ昇降装置	1	80
	9 空き缶圧縮機	1	90
	10 ペットボトル圧縮梱包機	1	90
	11 金属圧縮機	1	90
	12 プラスチックごみ圧縮梱包機	1	85
2 階	13 プラスチック圧縮梱包機	1	85
	14 No.3 プラスチックごみ搬送コンベヤ (&プラスチックごみ磁選型選別機)	1	85
	15 No.4 プラスチックごみ搬送コンベヤ	1	85
	16 No.1 不適合物搬送コンベヤ	1	85
	17 No.2 不適合物搬送コンベヤ	1	85
	18 No.3 不適合物搬送コンベヤ	1	85
	19 No.4 不適合物搬送コンベヤ	1	85
	20 エプロンフィーダ	1	90
3 階	21 ペットボトル手選別コンベヤ	1	85
	22 空き缶渦電流型選別機	1	85
	23 No.1 軽量プラスチック手選別コンベヤ	1	85
	24 No.2 軽量プラスチック手選別コンベヤ	1	85
	25 重量プラスチック手選別コンベヤ	1	85
	26 びん手選別コンベヤ	1	85
4 階	27 プラスチックごみ比重差選別機&サイクロン	1	85
	28 空き缶・ペットボトル破袋・除袋機	1	95
	29 空き缶用磁選型コンベヤ	1	85
	30 空き缶用磁選型選別機	1	100
	31 No.1 プラスチックごみ搬送コンベヤ	1	90
	32 VOC 系排風機	1	90
	33 プラスチックごみ比重差選別機送風機	1	85
	34 資源系排風機	1	90
RF 階	35 No.2 プラスチックごみ搬送コンベヤ	1	85
	36 プラスチックごみ破袋機	1	95

注 1：メーカー資料等から設定した。

注 2：中心周波数を 500 Hz とした。

注 3：機器番号は、図 3-11 に示す番号を示す。

表 3-38 内壁の吸音率表

(単位：dB)

材 料	オクターブバンド中心周波数 (Hz)							
	63	125	250	500	1000	2000	4000	8000
鉄筋コンクリート RC(150mm)	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03
軽量気泡コンクリート ALC(100mm)	0.11	0.11	0.12	0.14	0.19	0.26	0.34	0.34

出典：「建築の音環境設計<新訂版>」(1997年彰国社)、「建築材料ハンドブック」(1996年技報堂出版)

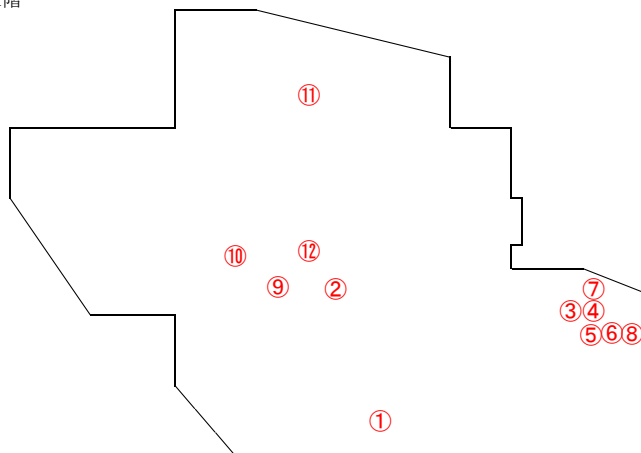
表 3-39 外壁の透過損失表

(単位：dB)

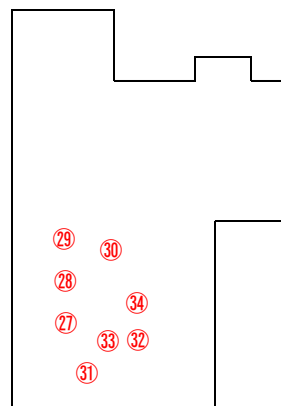
材 料	オクターブバンド中心周波数 (Hz)							
	63	125	250	500	1000	2000	4000	8000
RC(150mm)	25	31	35	44	52	56	59	59
ALC(100mm)	24	30	31	28	35	44	46	46

出典：「建築の音環境設計<新訂版>」(1997年彰国社)、「建築材料ハンドブック」(1996年技報堂出版)

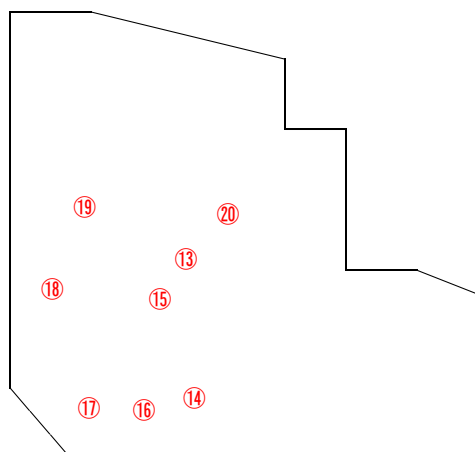
1階



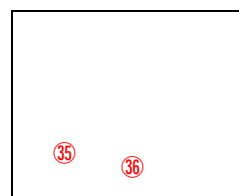
4階



2階



RF階



3階

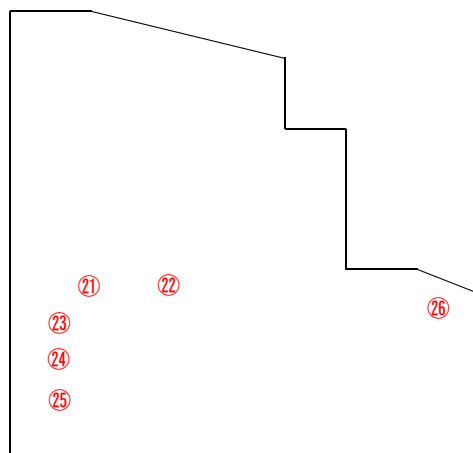


図 3-11 施設の配置

イ 廃棄物運搬車両等の走行

(ア) 予測手順

廃棄物運搬車両の走行に伴う等価騒音レベルの予測は、図 3-1 2 に示す手順で行った。

また、等価騒音レベルは（社）日本音響学会による「道路交通騒音予測モデル（ASJ RTN-Model 2018）」を用いた。等価騒音レベル（ L_{Aeq} ）の予測には、以下の式を用いた。

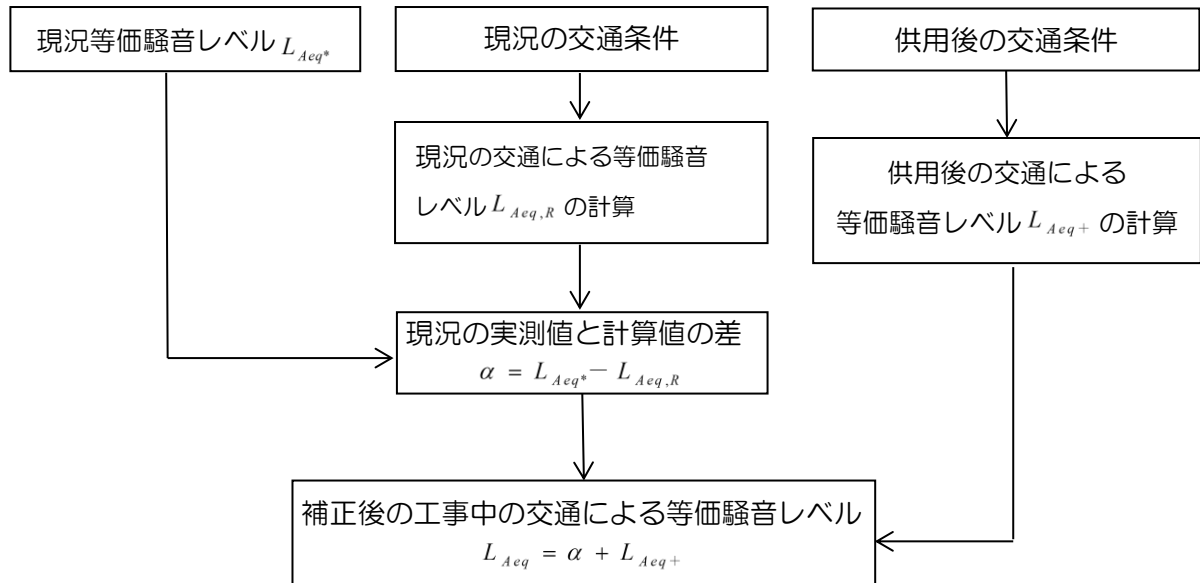


図 3-1 2 廃棄物運搬車両の走行に伴う等価騒音レベルの予測手順

$$L_{Aeq} = 10 \log_{10} \left(10^{L_{AE}/10} \frac{N}{3600} \right)$$

$$= L_{AE} + 10 \log_{10} N - 35.6$$

$$L_{AE} = 10 \log_{10} \left(\frac{1}{T_0} \sum_i 10^{L_{pA,i}/10} \Delta t_i \right)$$

ここで、

- L_{Aeq} : 等価騒音レベル(dB)
- L_{AE} : 単発騒音曝露レベル(dB)
- N : 時間交通量(台/時)
- $L_{pA,i}$: A 特性音圧レベルの時間的变化
 $T_0=1s$ (基準時間)、 $\Delta t_i=\Delta l_i/V_i$ (s)
- Δl_i : i 番目の区間の長さ(m)
- V_i : i 番目の区間における自動車の走行速度(m/s)

また、上式中の L_{pA} は、以下の式を用いて算出した。

$$L_{pA} = L_{wA} - 8 - 20 \log_{10} r + \Delta L_d + \Delta L_g + \Delta L_{air}$$

ここで、

- L_{pA} : A 特性音圧レベル(dB)
- L_{wA} : 自動車走行騒音の A 特性パワーレベル(dB)
- r : 音源から予測点までの距離(m)
- ΔL_d : 回折効果による補正量(dB) ($\Delta L_d=0$ とした。)
- ΔL_g : 地表面効果による補正量(dB) ($\Delta L_g=0$ とした。)
- ΔL_{air} : 空気の音響吸収に関する補正量(dB)

また、自動車走行騒音の A 特性パワーレベル(L_{wA})の算出は、一般道路の非定常走行区間(10km/h $\leq V \leq 60$ km/h)に適用される次式を用いた。

$$L_{wA} = A + 10 \log_{10} V + C$$

ここで、

- A : 非定常走行区間の定数 (大型車 $A=88.8$ 、小型車 $A=82.3$ 、二輪車 $A=85.2$) (dB)
- C : 補正量
- V : 走行速度(km/時)

(イ) 予測条件

【発生源】

予測地点の道路断面(発生源と予測地点の位置関係)は図 3-13 に示すとおりである。走行速度は規制速度を用い、No.1、No.2 とともに 40km/h とした。なお、予測高さは 1.2m とした。

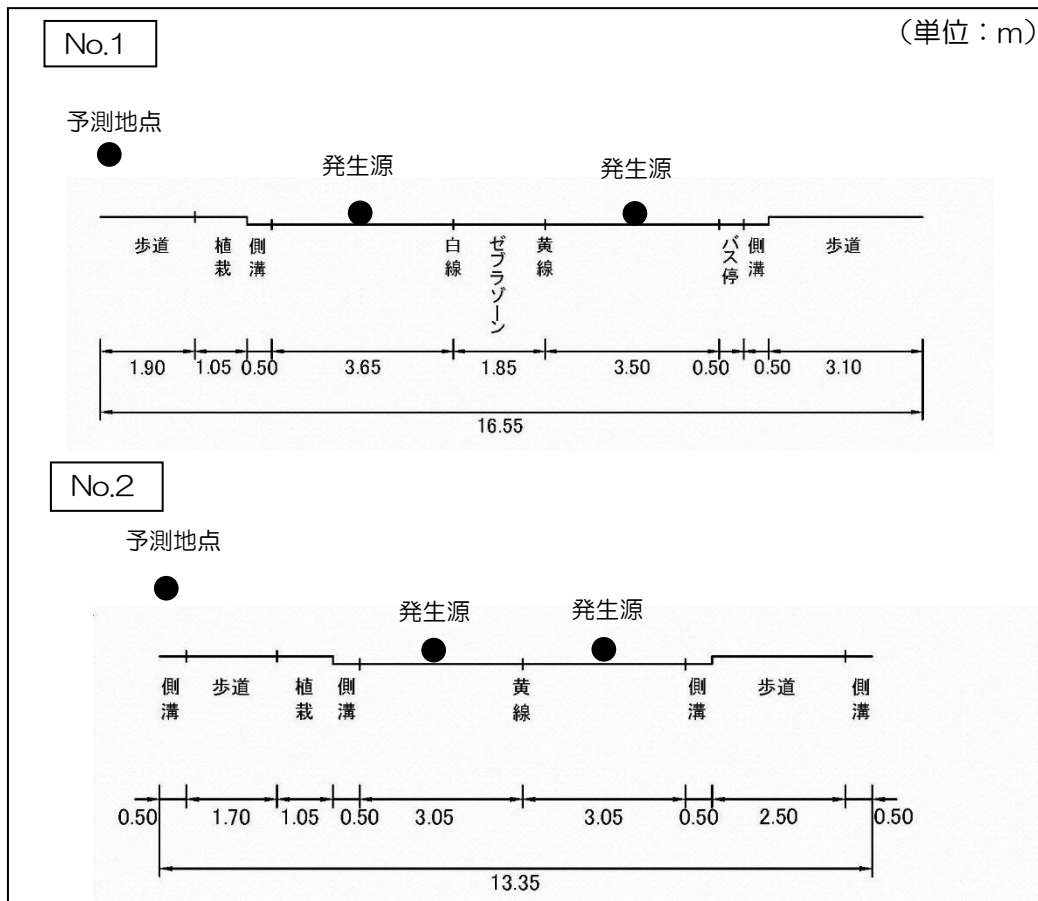


図 3-13 予測断面

【交通量】

予測に用いる交通量は、表 3-40 に示すとおりである。一般交通量は現地調査結果とした。

表 3-4 0 予測に用いる交通量 (16 時間)

地 点	方 向	一般交通量 (台)				廃棄物運搬 車両 (台)		将来交通量 (台)			
		大型	小型	合計	二輪	大型	小型	大型	小型	合計	二輪
No.1	西行	459	2,260	2,719	195	11	2	470	2,262	2,732	195
	東行	338	2,479	2,817	224	11	2	349	2,481	2,830	224
	断面合計	797	4,739	5,536	419	22	4	819	4,743	5,562	419
No.2	西行	721	2,275	2,996	143	38	4	759	2,279	3,038	143
	東行	646	2,594	3,240	162	38	4	684	2,598	3,282	162
	断面合計	1,367	4,869	6,236	305	76	8	1,443	4,877	6,320	305

(5) 予測結果

ア 施設の稼働

施設の稼働に伴う騒音レベルの予測結果は、表 3-4 1 に示すとおりである。

表 3-4 1 施設の稼働に伴う騒音レベル (L_{A5}) の予測結果

(単位: dB)

予測地点	現 況	予測値	将来値
N(北)	50	44	51
E(東)	51	39	51
S(南)	47	45	49
W(西)	50	41	51

注 1: 現況は、調査結果の各時間帯における最大値とした。

イ 廃棄物運搬車両等の走行

廃棄物運搬車両の走行に伴う騒音レベル (L_{Aeq}) の予測結果は、表 3-4 2 に示すとおりである。

表 3-4 2 廃棄物運搬車両等に伴う騒音レベル (L_{Aeq}) の予測結果

(単位：dB)

予測地点	現況 実測値 (L_{Aeq*})	計算値			予測結果 (L_{Aeq})
		現況計算 値 (L_{AeqR})	L_{Aeq*} と L_{AeqR} の 差 (α)	将来 計算値 (L_{Aeq+})	
No.1	62	68	-6	68	62
No.2	63	70	-7	70	63

(6) 影響の分析方法

ア 影響の回避・低減に係る分析

影響の分析方法は、騒音への影響が事業者の実行可能な範囲で回避又は低減されているものであるか否かについて評価を行った。

イ 生活環境の保全上の目標との整合性に係る分析

予測結果と生活環境の保全上の目標との整合性により評価を行った。

環境保全目標は、表 3-4 3 に示す基準値等とした。施設の稼働については、現況の騒音レベルが騒音規制法の朝、昼間の規制基準をすでに上回っているため、環境保全目標は「現況を著しく悪化させないこと」とした。

表 3-4 3 騒音に係る環境保全目標

影響要因	項目	環境保全目標	
施設の稼働	騒音レベル	現況を著しく悪化させないこと。	
廃棄物運搬車両等の走行	騒音レベル	昼間 (6-22時) 65dB 以下	騒音に係る環境基準 (道路に面する地域) (環境庁告示第 64 号 平成 10 年 9 月)

(7) 影響の分析結果

ア 施設の稼働

(ア) 環境への負荷の回避又は低減に係る分析

施設の稼働にあたっては、表 3-4 4 に示す環境の保全のための措置を講ずることにより、事業者の実行可能な範囲で対象事業の影響が低減されていると評価する。

表 3-4 4 環境の保全のための措置（施設の稼働）

影響要因	項目	環境保全措置
施設の稼働	施設の設定	低騒音型の機器を用いる。 騒音が大きい設備には別室を設ける。 吸音材の施工等により、施設内騒音を吸収する。

(イ) 生活環境の保全上の目標との整合性に係る分析

騒音レベルの予測結果は、表 3-4 5 に示すとおりである。環境保全措置を講ずることにより騒音の影響は低減され、環境保全目標である「現況を著しく悪化させないこと」を満足するものと評価する。

表 3-4 5 騒音の評価（施設の稼働）

(単位：dB)

予測地点	現況	予測結果	環境保全目標
N(北)	50	51	現況を著しく悪化させないこと
E(東)	51	51	
S(南)	47	49	
W(西)	50	51	

注 1：現況は、調査結果の各時間帯における最大値とした。

イ 廃棄物運搬車両の走行

(ア) 環境への負荷の回避又は低減に係る分析

廃棄物運搬車両の走行にあたっては、表 3-4 6 に示す環境の保全のための措置を講ずることにより、事業者の実行可能な範囲内で騒音レベルの影響は低減されているものと評価する。

表 3-4 6 環境の保全のための措置（廃棄物運搬車両の走行）

影響要因	項目	環境保全措置
廃棄物運搬車両等の走行	エコドライブの推進	廃棄物運搬車両は、運転する際に必要以上の暖機運転（アイドリング）をしないよう、運転手への指導を徹底する。また、急発進、急加速を避ける。場内は徐行とする。
	車両の点検整備の徹底	廃棄物運搬車両は、車両の点検整備を徹底する。

(イ) 生活環境の保全上の目標との整合性に係る分析

騒音レベルの予測結果は、表 3-4 7 に示すとおりである。環境保全措置を講ずることにより騒音の影響は低減され、環境保全目標を満足しており、事業者の実行可能な範囲内で低減されているものと評価する。

表 3-4 7 騒音の評価（廃棄物運搬車両の走行）

(単位：dB)

予測地点	現況	予測結果	環境保全目標	
No.1	62	62	昼間 (6-22時) 65dB以下	騒音に係る環境基準(道路に面する地域)(環境庁告示第64号平成10年9月)
No.2	63	63		

3.4 振動

3.4.1. 施設稼動に伴う影響

(1) 調査対象地域

調査対象地域は、計画地の周辺地域とした。

(2) 現況把握

ア 現況把握項目

現況調査項目は、生活環境影響調査項目として抽出した振動レベルとした。調査地点は、図 3-14 のとおりである。

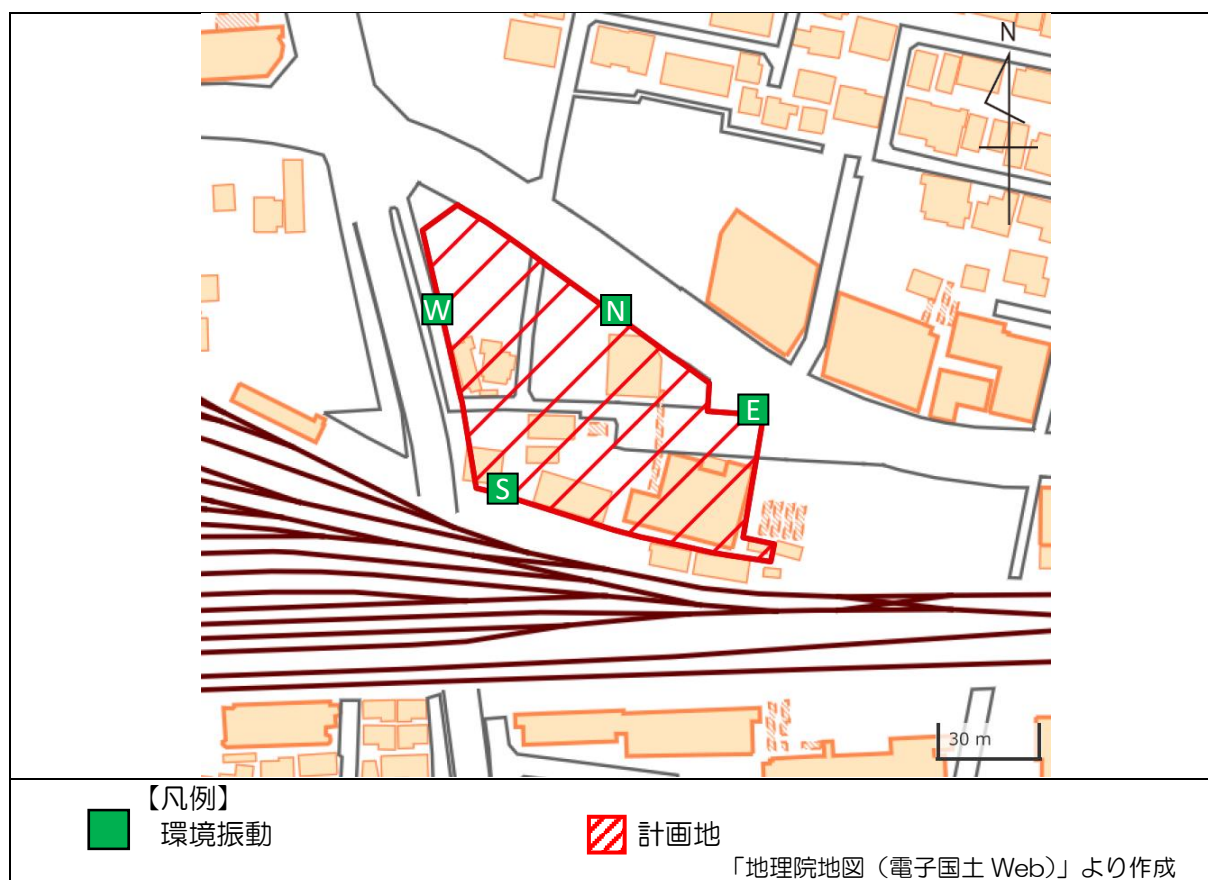


図 3-14 調査位置(環境振動) (「地理院地図（電子国土 Web）」より作成)

イ 現況把握方法

現況把握調査の概要は、表 3-48 のとおりである。

表 3-48 現況把握調査の概要(環境振動)

調査地点	計画地の敷地境界 4地点
調査期間	令和2年10月25日(日)【秋季】1回 6~22時
調査項目	振動レベル(L ₁₀ 、L ₅₀ 、L ₉₀)
調査方法	JIS Z 8735「振動レベル測定方法」に掲げる方法
調査条件	現施設の稼動による影響を考慮し、施設が稼動していない日を調査日に設定

ウ 現況把握調査結果

振動レベルの調査結果は、表 3-4 9 のとおりである。80%レンジの上端値(L₁₀)は、すべての時期、時間区分及び調査地点において、規制基準値を下回っていた。

表 3-4 9 振動レベルの現況把握調査結果^{※1※2}

(単位：dB)

調査地点	振動レベル(L ₁₀)	振動レベル(L ₅₀)	振動レベル(L ₉₀)	規制基準値 ^{※3}
	平均	平均	平均	
N(北)	25	22	19	55dB 以下
E(東)	26	24	21	60dB 以下
S(南)	26	24	22	
W(西)	26	22	18	55dB 以下

※1：時間は8時から19時までとした。

※2：使用した振動レベル計の測定範囲は25～129dBであるため、25dB未满是参考値である。

※3：計画地について現状は第1種区域（第1種住居地域）に該当し、規制基準値は、昼間60dBであるが、図書館敷地の周囲概ね50mの区域内における規制基準はさらに5dBを減じた値となる。該当する範囲を図3-8に示す。

3.4.2. 廃棄物運搬車両の走行による影響

(1) 調査対象地域

調査対象地域は、計画地の廃棄物運搬車両の主要な走行ルートの道路沿いとした。調査地点は、図3-15のとおりである。

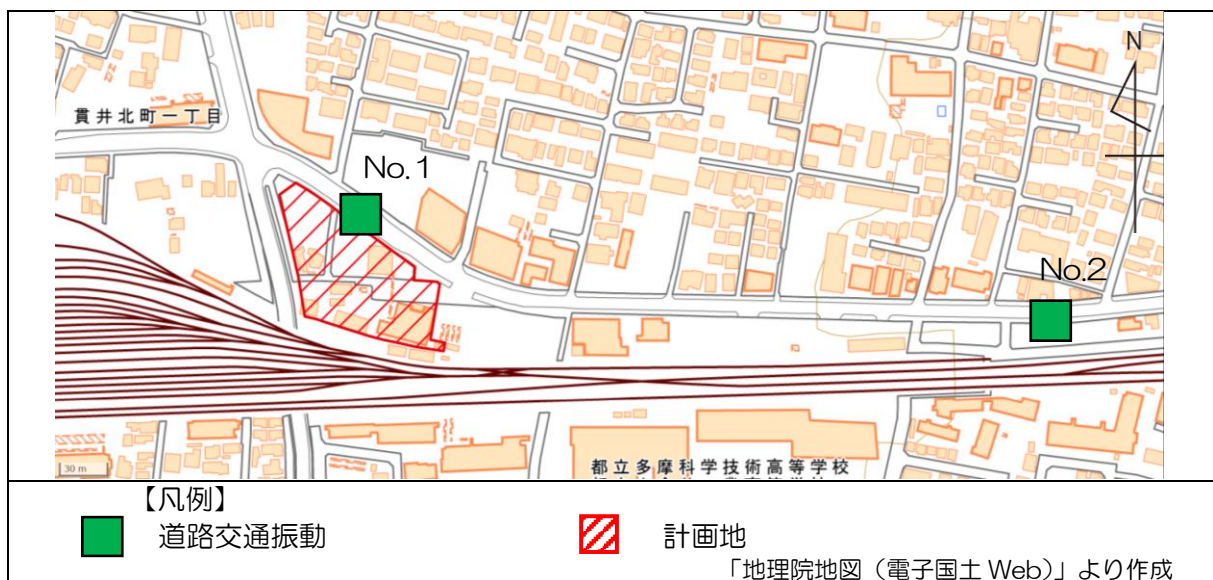


図 3-15 調査位置 (道路交通振動)

(2) 現況把握項目

ア 現況把握項目

現況調査項目は、生活環境影響調査項目として抽出した振動レベルとした。

イ 現況把握方法

現況把握調査の概要は、表 3-50 のとおりである。

表 3-50 現況把握調査の概要(道路交通振動)

調査地点	廃棄物運搬車両の走行ルート上の2地点
調査期間	令和2年10月21日(水)【秋季】1回 6~22時
調査項目	振動レベル(Z軸方向)の測定(L ₁₀ 、L ₅₀ 、L ₉₀)
調査方法	JIS Z 8735「振動レベル測定方法」
調査条件	廃棄物運搬車両の走行ルート上に設定

ウ 現況把握調査結果

振動レベルの調査結果は、表 3-51 のとおりである。80%レンジの上端値(L₁₀)は、すべての時期、時間区分及び調査地点において、要請限度を下回っていた。

表 3-51 振動レベルの現況把握調査結果^{※1}

(単位：dB)

時間区分	調査地点	振動レベル						要請限度 ^{※2}
		L ₁₀		L ₅₀		L ₉₀		
		平均	最大	平均	最大	平均	最大	
昼間	No.1	46	47	38	44	30	32	65dB以下
	No.2	47	49	35	36	27	29	

※1：時間は8時から19時までとした。

※2：第1種区域

3.4.3. 影響の予測及び分析

(1) 予測項目

予測項目は表 3-5 2 に示すとおりである。

表 3-5 2 予測項目

影響要因	予測項目
施設の稼働	振動レベル
廃棄物運搬車両等の走行	振動レベル

(2) 予測地域及び予測地点

ア 施設の稼働

予測範囲は、計画地とその周辺地域とし、予測地点は計画地の敷地境界とした。

イ 廃棄物運搬車両等の走行

予測範囲は、廃棄物運搬車両等の主要な搬入道路沿いとした。

(3) 予測対象時期

ア 施設の稼働

予測対象時期は、施設が定常的に稼働する時期とした。

イ 廃棄物運搬車両等の走行

予測対象時期は、施設が定常的に稼働し、廃棄物運搬車両等の走行に伴う影響が最大となる時点とした。

(4) 予測手法

ア 施設の稼働

(ア) 予測手順

施設の稼働に伴う振動レベルの予測は、「廃棄物処理施設 生活環境影響調査指針（環境省、平成 18 年 9 月）」を参考に、振動源からの伝播理論式を用いた。距離による振動減衰は、幾何学的減衰及び内部摩擦などによる減衰によるものとし、また、振動源は地表面に設置したものとした。

$$VL = VL_0 + 20 \log \left(\frac{r_0}{r} \right)^n + 8.68 \alpha (r_0 - r)$$

ここで、

- VL : 予測点の振動レベル (dB)
- VL₀ : 基準点の振動レベル (dB)
- r : 振動源から予測点までの距離 (m)
- r₀ : 振動源から基準点までの距離 (m)
- n : 幾何減衰定数 (表面波 : 0.5)
- α : 地盤減衰定数 (摩擦性減衰係数ともいう) (0.03)

(イ) 予測条件

振動発生機器の種類、台数、振動レベルは表 3-5 3 に、配置は図 3-1 1 に示すとおりである。

表 3-5 3 主要な振動発生源の種類、パワーレベル

設置場所	機器名称	台数	パワーレベル (dB)
1 階	1 プラスチックごみ供給コンベヤ	1	55
	2 空き缶・ペットボトル供給コンベヤ	1	55
	9 空き缶圧縮機	1	70
	10 ペットボトル圧縮梱包機	1	70
	11 金属圧縮機	1	70
2 階	13 プラスチック圧縮梱包機	1	70
4 階	28 空き缶・ペットボトル破袋・除袋機	1	80
	30 空き缶用磁選型選別機	1	70
	34 資源系排風機	1	60
R F 階	36 プラスチックごみ破袋機	1	80

注 1 : メーカー資料等から設定した。

注 2 : 機側 1m の振動レベルである。

注 3 : 機器番号は、図 3-1 1 に示す番号を示す。

イ 廃棄物運搬車両の走行

(ア) 予測手順

廃棄物運搬車両の走行に伴う振動レベルの予測は、図 3-16 に示す手順で行った。
振動レベルの予測は、「技術手法」による方法を用いた。

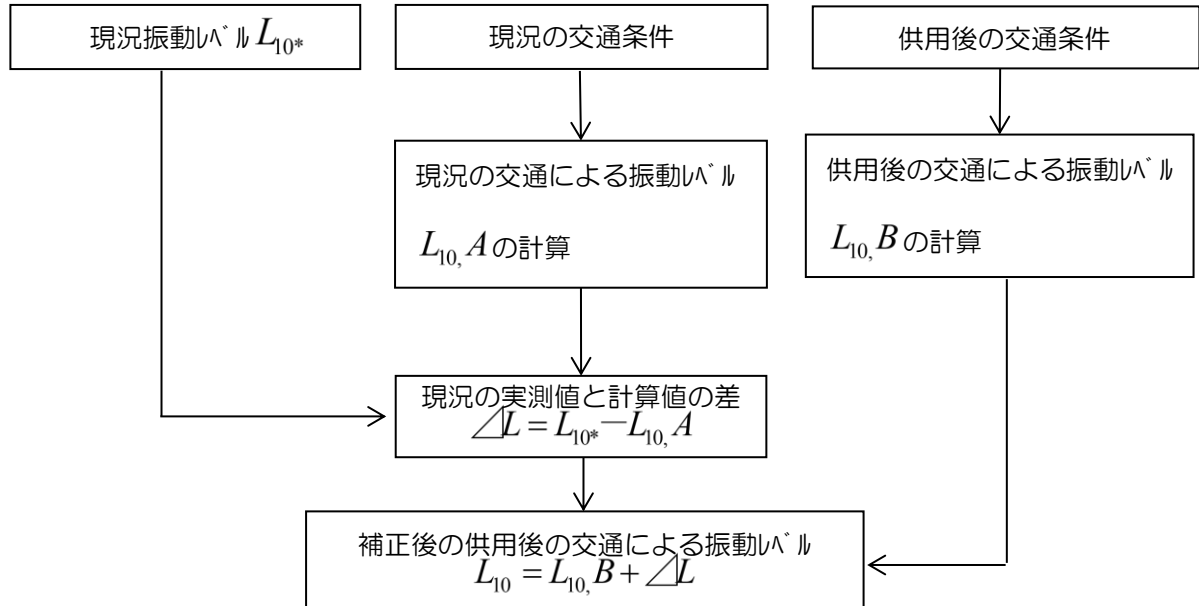


図 3-16 廃棄物運搬車両の走行に伴う振動レベルの予測手順

$$L_{10} = L_{10,B} + \Delta L$$

$$\Delta L = L_{10^*} - L_{10,A}$$

ここで、

- L_{10} : 振動レベルの80%レンジの上端値の予測値 (dB)
- L_{10^*} : 基準点における振動レベルの80%レンジの上端値の予測値 (dB)
- ΔL : 現況の振動レベルの80%レンジの上端値と現況の交通量から求められる振動レベルの80%レンジの上端値の予測値との差 (補正值) (dB)
- $L_{10,A}$: 現況の交通量から求められる振動レベルの80%レンジの上端値の予測値 (dB)
- $L_{10,B}$: 現況の交通量に将来増加交通量を上乗せした台数から求められる振動レベルの80%レンジの上端値の予測値 (dB)

$$L_{10,A(B)} = a \log_{10}(\log_{10} Q^*) + b \log_{10} V + c \log_{10} M + d + \alpha_{\sigma} + \alpha_f + \alpha_s - \alpha_1$$

ここで、

- $L_{10,A(B)}$: $L_{10,A}$ 及び $L_{10,B}$ の振動レベルの80%レンジの上端値の予測値 (dB)
- Q^* : 500秒間の1車線当たりの等価交通量 (台/500秒/車線)

$$Q^* = \frac{500}{3,600} \times \frac{1}{M} \times (Q_1 + KQ_2)$$
 - Q_1 : 小型車類時間交通量 (台/時)
 - Q_2 : 大型車類時間交通量 (台/時)
 - K : 大型車の小型車への換算係数
- V : 平均走行速度 (km/h)
- M : 上下車線合計の車線数
- α_{σ} : 路面の平坦性による補正值 (dB)
 アスファルト舗装では $\alpha_{\sigma} = 8.2 \log_{10} \sigma$ (σ は段差 30mm)
- α_f : 地盤卓越振動数による補正值 (dB)

$$\alpha_f = -17.3 \log_{10} f \quad (f \geq 8 \text{ のとき})$$
 地盤卓越振動数は 14.3Hz
- α_s : 道路構造による補正值 (dB) (平面道路の場合は 0)
- α_1 : 距離減衰値 (dB)

$$\alpha_1 = (0.130L_{10^*} - 3.9) \log(r/5 + 1) / \log 2$$
 r は基準点から予測地点までの距離 (m)
- a, b, c, d : 定数 ($a=4.7, b=12, c=3.5, d=27.3$ 、平面道路)

(イ) 予測条件

【発生源】

予測地点の道路断面 (発生源と予測地点の位置関係) は図 3-17 に示すとおりである。

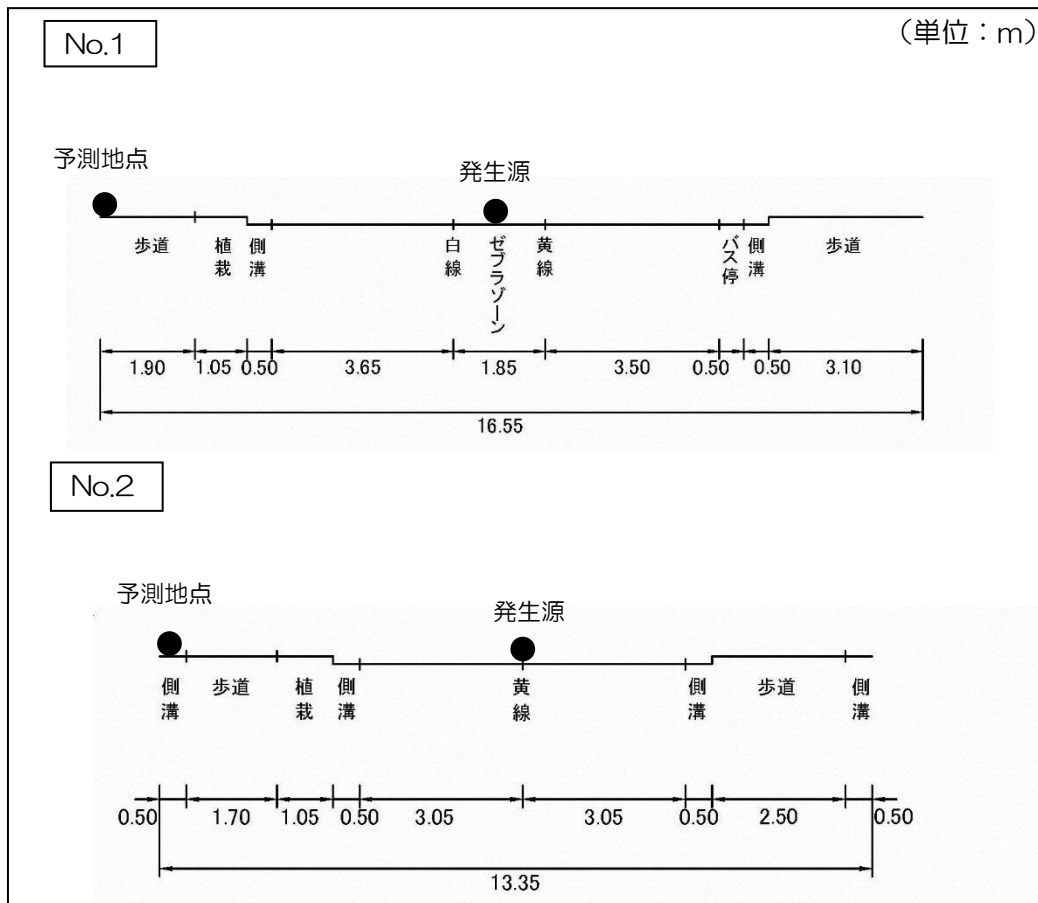


図 3-17 予測断面

【交通量】

予測に用いる交通量は、表 3-5 4～表 3-5 5 に示すとおりである。一般交通量は現地調査結果とした。

表 3-5 4 自動車交通量調査結果 (No. 1)

時間帯	一般交通量 (台)				廃棄物運搬車両 (台)		将来交通量 (台)			
	大型	小型	合計	二輪	大型	小型	大型	小型	合計	二輪
8:00~9:00	65	354	419	30	0	0	65	354	419	30
9:00~10:00	58	256	314	28	2	0	60	256	316	28
10:00~11:00	45	319	364	24	8	0	53	319	372	24
11:00~12:00	34	330	364	16	2	2	36	332	368	16
12:00~13:00	51	305	356	19	0	0	51	305	356	19
13:00~14:00	74	307	381	24	6	0	80	307	387	24
14:00~15:00	47	308	355	29	4	2	51	310	361	29
15:00~16:00	54	334	388	15	0	0	54	334	388	15
16:00~17:00	42	379	421	27	0	0	42	379	421	27
17:00~18:00	38	366	404	41	0	0	38	366	404	41
18:00~19:00	46	337	383	27	0	0	46	337	383	27

表 3-5 5 自動車交通量調査結果 (No. 2)

時間帯	一般交通量 (台)				廃棄物運搬車両 (台)		将来交通量 (台)			
	大型	小型	合計	二輪	大型	小型	大型	小型	合計	二輪
8:00~9:00	90	365	455	13	0	0	90	365	455	13
9:00~10:00	114	265	379	20	4	0	118	265	383	20
10:00~11:00	92	327	419	19	24	0	116	327	443	19
11:00~12:00	96	310	406	15	18	4	114	314	428	15
12:00~13:00	94	306	400	19	0	0	94	306	400	19
13:00~14:00	112	330	442	21	20	0	132	330	462	21
14:00~15:00	77	336	413	25	10	4	87	340	427	25
15:00~16:00	90	328	418	15	0	0	90	328	418	15
16:00~17:00	94	383	477	15	0	0	94	383	477	15
17:00~18:00	78	381	459	34	0	0	78	381	459	34
18:00~19:00	74	361	435	17	0	0	74	361	435	17

(5) 予測結果

ア 施設の稼働

施設の稼働に伴う振動レベル (L_{10}) の予測結果は、表 3-5 6 に示すとおりである。

表 3-5 6 施設の稼働に伴う振動レベル (L_{10}) の予測結果

(単位：dB)

予測地点	現況	予測値	将来値
N(北)	27	49	49
E(東)	27	39	39
S(南)	27	53	53
W(西)	26	48	48

注 1：現況は、調査結果の各時間帯における最大値とした。

イ 廃棄物運搬車両等の走行

廃棄物運搬車両等の走行に伴う振動レベル (L_{10}) の予測結果は、表 3-5 7 に示すとおりである。

表 3-5 7 廃棄物運搬車両等に伴う振動レベル (L_{10}) の予測結果

(単位：dB)

予測地点	現況 実測値 (L_{10}^*)	計算値			予測結果 (L_{10})
		現況 計算値 ($L_{10,A}$)	L_{10}^* $L_{10,A}$ の 差 ΔL	将来 計算値 ($L_{10,B}$)	
No.1	46	51	-5	51	46
No.2	48	50	-2	51	49

注 1：現況は、将来交通量（等価交通量）が最大となる時間帯とした。

(6) 影響の分析方法

ア 影響の回避・低減に係る分析

影響の分析方法は、振動への影響が事業者の実行可能な範囲で回避又は低減されているものであるか否かについて評価を行った。

イ 生活環境の保全上の目標との整合性に係る分析

予測結果と生活環境の保全上の目標との整合性により評価を行った。
環境保全目標は、表 3-58 に示す基準値等とした。

表 3-58 振動に係る環境保全目標

影響要因	項目	環境保全目標	
施設の稼働	振動レベル	55dB 以下	特定工場等において発生する振動の規制に関する基準（環境庁告示第90号 昭和51年11月）
廃棄物運搬車両等の走行	振動レベル	65dB 以下	道路振動の限度（要請限度）（総理府令第15号 平成12年3月）

(7) 影響の分析結果

ア 施設の稼働

(ア) 環境への負荷の回避又は低減に係る分析

施設の稼働にあたっては、表 3-59 に示す環境の保全のための措置を講ずることにより、事業者の実行可能な範囲で対象事業の影響が低減されていると評価する。

表 3-59 環境の保全のための措置（施設の稼働）

影響要因	項目	環境保全措置
施設の稼働	施設の設備	低振動型の機器を用いる。 振動が大きい機器は、独立基礎とし、防振ゴム等により振動の伝搬が発生しにくい構造とする。

(イ) 生活環境の保全上の目標との整合性に係る分析

振動レベルの予測結果は表 3-60 に示すとおりである。環境保全措置を講ずることにより振動の影響は低減され、環境保全目標を満足しており、事業者の実行可能な範囲内で低減されているものと評価する。

表 3-60 振動の評価（施設の稼働）

(単位：dB)

予測地点	現況	予測結果	環境保全目標	
N(北)	27	49	55dB 以下	特定工場等において発生する振動の規制に関する基準（環境庁告示第90号 昭和51年11月）
E(東)	27	39		
S(南)	27	53		
W(西)	26	48		

注1：現況は、調査結果の各時間帯における最大値とした。

イ 廃棄物運搬車両の走行

(ア) 環境への負荷の回避又は低減に係る分析

廃棄物運搬車両の走行にあたっては、表 3-6 1 に示す環境の保全のための措置を講ずることにより、事業者の実行可能な範囲内で振動レベルの影響は低減されているものと評価する。

表 3-6 1 環境の保全のための措置（廃棄物運搬車両の走行）

影響要因	項目	環境保全措置
廃棄物運搬車両等の走行	エコドライブの推進	廃棄物運搬車両は、運転する際に必要以上の暖機運転（アイドリング）をしないよう、運転手への指導を徹底する。また、急発進、急加速を避ける。場内は徐行とする。
	車両の点検整備の徹底	廃棄物運搬車両は、車両の点検整備を徹底する。

(イ) 生活環境の保全上の目標との整合性に係る分析

振動レベルの予測結果は表 3-6 2 に示すとおりである。環境保全措置を講ずることにより振動の影響は低減され、環境保全目標を満足しており、事業者の実行可能な範囲内で低減されているものと評価する。

表 3-6 2 振動の評価（廃棄物運搬車両の走行）

(単位：dB)

予測地点	現況	予測結果	環境保全目標	
No.1	46	46	65 dB 以下	道路振動の限度 (要請限度) (総理府令第 15 号 平成 12 年 3 月)
No.2	48	49		

注 1：現況は、予測結果が最大となる時間帯とした。

3.5 悪臭

3.5.1. 施設稼働による影響

(1) 調査対象地域

調査対象地域は、計画地の周辺地域とした。試料採取地点は、図 3-18 のとおりである。

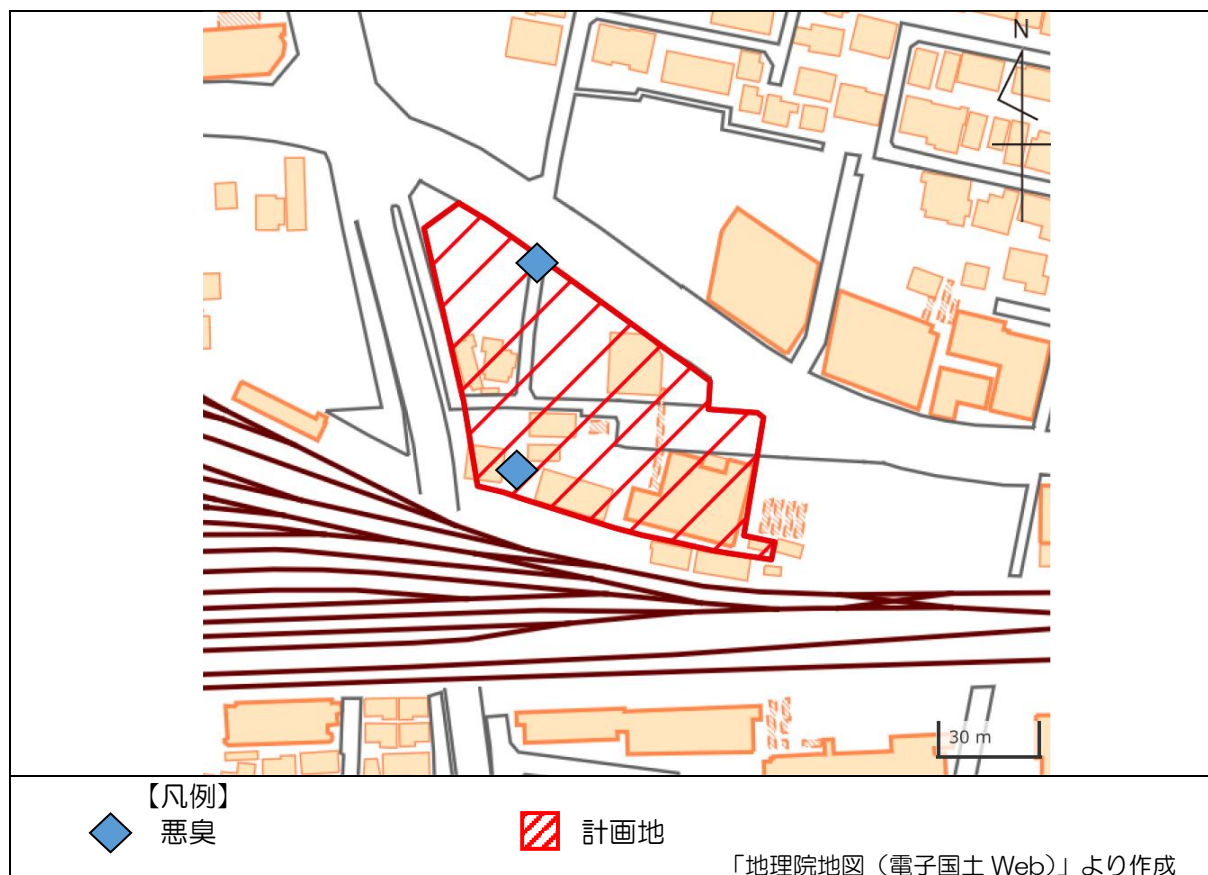


図 3-18 調査位置(悪臭)

(2) 現況把握項目

ア 現況把握項目

現況調査項目は、生活環境影響調査項目として抽出した悪臭の項目(臭気指数[※])とした。

※：人の嗅覚を用いて臭いの程度を数値化したもの。もとの臭いを人の嗅覚で感じられなくなるまで無臭空気で薄めたときの希釈倍数を求め、その常用対数に10を乗じた値。

イ 現況把握方法

現況把握調査の概要は、表 3-6 3 のとおりである。

表 3-6 3 現況把握調査の概要(悪臭)

調査地点	計画地の敷地境界 調査当日の風下1地点、風上1地点
調査期間	令和3年7月19日(月)
調査項目	悪臭(臭気指数)
調査方法	「臭気指数及び臭気排出強度の算定の方法」(平成7年9月環境庁告示第63号)に準じる方法 ※調査時に簡易気象観測を実施

ウ 現況把握調査結果

悪臭(臭気指数)の分析結果は、表 3-6 4 のとおりである。

全試料採取地点の臭気指数は、規制基準値を下回る結果となった。

表 3-6 4 悪臭(臭気指数)の分析結果

項目	単位	風上	風下	規制基準値
臭気指数	-	10未満	10未満	10以下

※第1種区域

3.5.2. 影響の予測及び分析

(1) 予測項目

予測項目は表 3-6 5 に示すとおりである。

表 3-6 5 予測項目

影響要因	予測項目
施設からの漏洩	悪臭(臭気指数)

(2) 予測地域及び予測地点

予測範囲は、計画地とその周辺地域とし、予測地点は計画地の敷地境界とした。

(3) 予測対象時期

予測対象時期は、施設が定常的に稼働する時期とした。

(4) 予測手法

既存施設の調査結果等を基に、悪臭(臭気指数)について定性的に予測した。

(5) 予測結果

計画施設では、資源物の搬入から処理、梱包、積出しまですべて建屋内で行うことから、最も臭気の漏洩が懸念される開口部はプラットホームの出入り口である。プラットホームの出入り口にはオーバースライダーに加え、エアカーテンを設置し、外部への漏洩を最小限にする。また、建屋内で発生した臭気は脱臭装置にて処理を行うので、既存施設と比較しても現状を悪化させることはないと予測する。

(6) 影響の分析方法

ア 影響の回避・低減に係る分析

影響の分析方法は、悪臭への影響が事業者の実行可能な範囲で回避又は低減されているものであるか否かについて評価を行った。

イ 生活環境の保全上の目標との整合性に係る分析

予測結果と生活環境の保全上の目標との整合性により評価を行った。

環境保全目標は、表 3-66 に示す基準値等とした。

表 3-66 悪臭に係る環境保全目標

影響要因	項目	環境保全目標
施設からの漏洩	悪臭（臭気指数）	10以下

(7) 影響の分析結果

ア 施設の稼働

(ア) 環境への負荷の回避又は低減に係る分析

施設の稼働にあたっては、表 3-67 に示す環境の保全のための措置を講ずることにより、事業者の実行可能な範囲で対象事業の影響が低減されていると評価する。

表 3-67 環境の保全のための措置（施設の稼働）

影響要因	項目	環境保全措置
施設からの漏洩	脱臭装置の設置	悪臭が発生しやすい箇所の空気は、脱臭装置で処理した後、放出する。 日常点検を実施し、設備の作動を良好な状態に保つ。
	オーバースライダーの設置	プラットホームの出入り口にオーバースライダー及びエアカーテンを設置し、悪臭による影響を防止する。 また、オーバースライダーを車両の出入り後は速やかに閉じ、車両の出入りの際の外気への漏洩を最小限にする。

(イ) 生活環境の保全上の目標との整合性に係る分析

環境保全措置を講ずることにより悪臭の影響は低減され、現状を悪化させるものではないことから、環境保全目標である「臭気指数 10 以下」を満足しており、事業者の実行可能な範囲内で低減されているものと評価する。

第4章 総合的な評価

4.1 現況把握、予測、影響の分析結果の整理

4.1.1. 現況把握調査の結果の整理

現況把握調査の結果一覧は表 4-1～表 4-4 のとおりである。

表 4-1 現況把握調査の結果一覧

区分		調査項目	調査結果	基準値等 ○：適合、×：不適合		
大気質	現況把握調査	環境大気質 揮発性有機化合物	粉じん	・計画地内 調査期間の最高値： 0.033mg/m ³	○	空気環境の基準 0.15 mg/m ³ 以下
			総揮発性有機化合物	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：75 μg/m ³ 冬季：55 μg/m ³ 春季：20 μg/m ³ 夏季：187 μg/m ³	○	室内濃度指針値 400 μg/m ³
			ジクロロメタン	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：15 μg/m ³ 未満 冬季：15 μg/m ³ 未満 春季：15 μg/m ³ 未満 夏季：15 μg/m ³ 未満	○	1年平均値で 150 μg/m ³ 以下
			テトラクロロエチレン	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：20 μg/m ³ 未満 冬季：20 μg/m ³ 未満 春季：20 μg/m ³ 未満 夏季：20 μg/m ³ 未満	○	1年平均値で 200 μg/m ³ 以下
			トリクロロエチレン	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：13 μg/m ³ 未満 冬季：13 μg/m ³ 未満 春季：13 μg/m ³ 未満 夏季：13 μg/m ³ 未満	○	1年平均値で 130 μg/m ³ 以下
			ベンゼン	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：0.8 μg/m ³ 冬季：1.6 μg/m ³ 春季：0.7 μg/m ³ 夏季：0.6 μg/m ³	○	1年平均値で 3 μg/m ³ 以下

表 4-2 現況把握調査の結果一覧

区分		調査項目	調査結果	基準値等 ○：適合、×：不適合			
大気質	現況把握調査	環境大気質	化学物質①	フタル酸ジエチル	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 冬季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 春季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 夏季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満	—	—
				フタル酸ジ-2-エチル ヘキシル	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：0.2 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 冬季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 春季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 夏季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満	○	室内濃度指針値 100 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
				フタル酸ジ-n-ブチル	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：0.6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 冬季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 春季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 夏季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満	○	室内濃度指針値 17 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
				アジピン酸ジ-2-エチル ヘキシル	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 冬季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 春季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 夏季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満	—	—
		化学物質②	アセトアルデヒド	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：1.7 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 冬季：2.0 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 春季：0.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 夏季：1.6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	○	室内濃度指針値 48 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	
			ホルムアルデヒド	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：1.6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 冬季：2.4 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 春季：0.8 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 夏季：3.0 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	○	室内濃度指針値 100 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	
			塩化メチル	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：1.3 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 冬季：1.3 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 春季：1.4 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 夏季：1.2 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	—	—	
			トルエン	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：8.9 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 冬季：4.9 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 春季：4.4 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 夏季：5.7 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	○	室内濃度指針値 260 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	
		化学物質③	1,3-ブタジエン	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：0.25 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 冬季：0.25 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 春季：0.25 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 夏季：0.25 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満	○	健康リスクの低減 を図るための指針 2.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	

表 4-3 現況把握調査の結果一覧

区分		調査項目	調査結果	基準値等 ○：適合、×：不適合		
大気質	現況把握調査	環境大気質 化学物質③	エチルベンゼン	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：1.9 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 冬季：1.2 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 春季：0.9 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 夏季：1.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	○	室内濃度指針値 3800 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
			キシレン	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：1.4 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 冬季：1.6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 春季：1.0 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 夏季：1.3 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	○	室内濃度指針値 200 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
			p-ジクロロベンゼン	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：0.9 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 冬季：0.7 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 春季：1.0 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 夏季：2.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	○	室内濃度指針値 240 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
			スチレン	・計画地内 調査期間の最高値 秋季：0.2 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 冬季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 春季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満 夏季：0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	○	室内濃度指針値 220 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
		地上気象	風向	・計画地内 秋季：NNW（頻度 48.2%） 冬季：NNW（頻度 34.5%） 春季：N（頻度 36.3%） 夏季：S（頻度 17.9%）	—	—
		風速	・計画地内 秋季：1.4m/s 冬季：1.6m/s 春季：2.3m/s 夏季：1.3 m/s	—	—	
		気温	・計画地内 秋季：15.9℃ 冬季：6.7℃ 春季：15.2℃ 夏季：27.1℃	—	—	
		湿度	・計画地内 秋季：67% 冬季：51% 春季：40% 夏季：70%	—	—	
	沿道大気質	二酸化窒素 (NO ₂)	・走行ルート沿道 期間平均値：0.018ppm 日平均値の最高値： 0.029ppm 1時間値の最高値： 0.066ppm	○	短期的評価 (1時間値の1日平均 値が 0.04ppm から 0.06ppm のゾー ン内、又はそれ以下)	
	浮遊粒子状物質 (SPM)	・走行ルート沿道 期間平均値：0.010mg/m ³ 日平均値の最高値： 0.020mg/m ³ 1時間値の最高値： 0.043mg/m ³	○	短期的評価 (1時間値の1日平均 値が 0.10 mg/m ³ 以下、か つ 1時間値が 0.20 mg/m ³ 以下)		

表 4-4 現況把握調査の結果一覧

区分		調査項目		調査結果	基準値等 ○：適合、×：不適合	
大気質	現況把握調査	交通量	断面交通量	<ul style="list-style-type: none"> ・ 走行ルート沿道(24 時間交通量) 断面交通量：大型車 906 台 小型車 5,291 台 二輪車 468 台 	—	—
騒音		環境騒音	騒音レベル (L _{A5})	<ul style="list-style-type: none"> ・ N 敷地境界北側 (6~19 時) 朝：46dB、昼：49dB ・ E 敷地境界東側 (6~19 時) 朝：48dB、昼：50dB ・ S 敷地境界南側 (6~19 時) 朝：44dB、昼：46dB ・ W 敷地境界西側 (6~19 時) 朝：47dB、昼：49dB 	×	【北側、西側】 朝：40dB 以下 昼間：45dB 以下 【東側、南側】 朝：45dB 以下 昼間：50dB 以下
		沿道騒音	騒音レベル (L _{Aeq})	<ul style="list-style-type: none"> ・ 走行ルート沿道 No.1 (6~22 時)：62dB No.2 (6~22 時)：63dB 	○	昼間：65dB 以下
振動		環境振動	振動レベル (L ₁₀)	<ul style="list-style-type: none"> ・ N 敷地境界北側 (8~19 時) 昼間：25dB ・ E 敷地境界東側 (8~19 時) 昼間：26dB ・ S 敷地境界南側 (8~19 時) 昼間：26dB ・ W 敷地境界西側 (8~19 時) 昼間：26dB 	○	【北側、西側】 昼間：55dB 【東側、南側】 昼間：60dB
		沿道振動	振動レベル (L ₁₀)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 走行ルート沿道 No.1 (8~19 時) 昼間：46dB ・ 走行ルート沿道 No.2 (8~19 時) 昼間：47dB 	○	昼間：65dB
		地盤卓越振動数		<ul style="list-style-type: none"> ・ 走行ルート沿道 No.1 14.3Hz ・ 走行ルート沿道 No.2 14.3Hz 	—	—
悪臭		臭気指数		<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画地 風上 臭気指数：10 未満 風下 臭気指数：10 未満 	○	臭気指数：10 以下

4.1.2. 予測及び影響の分析結果の整理

予測及び影響の分析結果一覧は表 4-5 のとおりである。

表 4-5 予測及び影響の分析結果一覧

項目		予測地点	予測項目	予測結果	環境保全目標 ○：適合 ×：不適合	
大気質	施設の稼働	計画地	粉じん	特に粉じんが発生する箇所には、集じん機（バグフィルタ）を設置し、粉じんを発生させる機器は建物内に設置することで外部への粉じんの飛散を防ぐ。以上のことから現状を著しく悪化させるものではないと予測する。	現状を著しく悪化させないこと。	○
			総揮発性有機化合物・揮発性有機化合物（VOC）	総揮発性有機化合物、揮発性有機化合物及び化学物質は、VOC系脱臭装置及びVOC系除去装置により濃度の低減を図る。また、建屋内の空気を吸引することで、建屋内の気圧を外部よりも低くし、外部への漏洩を防止する。以上のことから現状を著しく悪化させるものではないと予測する。	現状を著しく悪化させないこと。	○
	廃棄物運搬車両の走行	廃棄物運搬車両の走行ルート	二酸化窒素（NO ₂ ）	年平均値：0.011ppm 日平均値（98%値）：0.024ppm	0.06ppm以下	○
			浮遊粒子状物質（SPM）	年平均値：0.014mg/m ³ 日平均値（2%除外値）：0.037mg/m ³	0.10 mg/m ³ 以下	○
騒音	施設の稼働	計画地の敷地境界	騒音レベル（L _{A5} ）	<ul style="list-style-type: none"> ・N敷地境界北側：51dB ・E敷地境界東側：51dB ・S敷地境界南側：49dB ・W敷地境界西側：51dB 	現況を著しく悪化させないこと。	○
	廃棄物運搬車両の走行	廃棄物運搬車両の走行ルート	騒音レベル（L _{Aeq} ）	<ul style="list-style-type: none"> ・No.1：62dB ・No.2：63dB 	昼間 65dB以下	○
振動	施設の稼働	計画地の敷地境界	振動レベル（L ₁₀ ）	<ul style="list-style-type: none"> ・N敷地境界北側：49dB ・E敷地境界東側：39dB ・S敷地境界南側：53dB ・W敷地境界西側：48dB 	55dB以下	○
	廃棄物運搬車両の走行	廃棄物運搬車両の走行ルート	振動レベル（L ₁₀ ）	<ul style="list-style-type: none"> ・No.1：46dB ・No.2：49dB 	65dB以下	○
悪臭	施設からの漏洩	計画地の敷地境界	臭気指数	プラットフォームの出入り口にはオーバースライダーに加え、エアカーテンを設置し、外部への漏洩を最小限にする。また、建屋内で発生した臭気は脱臭装置にて処理を行うので、既存施設と比較しても現状を悪化させることはないと予測する。	臭気指数 10以下	○

4.2 施設の設置、維持管理に関する計画に反映した事項及びその内容

施設の設置、維持管理に関する計画を反映した環境保全措置の内容は表 4-6 のとおりである。

表 4-6 環境保全措置

項目	環境保全措置：施設の設置、維持管理に関する計画
大気質	<ul style="list-style-type: none"> ・特に粉じんが発生する箇所には、集じん機（バグフィルタ）を設置し、粉じんの飛散を防止する。 ・VOC 除去装置を設置し、VOC を吸着したのち放出する。 ・日常点検等の実施により、設備の作動を良好な状態に保つ。 ・場内は適宜清掃する。 ・廃棄物運搬車両は、運転する際に必要以上の暖機運転（アイドリング）をしないよう、運転手への指導を徹底する。また、急発進、急加速を避け、場内は徐行とする。 ・廃棄物運搬車両は、車両の点検整備を徹底する。
騒音・振動	<ul style="list-style-type: none"> ・低騒音型の機器を用いる。 ・騒音が大きい設備には別室を設ける。 ・吸音材の施工等により、施設内騒音を吸収する。 ・低振動型の機器を用いる。 ・振動が大きい機器は、独立基礎とし、防振ゴム等により振動の伝搬が発生しにくい構造とする。 ・廃棄物運搬車両は、運転する際に必要以上の暖機運転（アイドリング）をしないよう、運転手への指導を徹底する。また、急発進、急加速を避け、場内は徐行とする。 ・廃棄物運搬車両は、車両の点検整備を徹底する。
悪臭	<ul style="list-style-type: none"> ・悪臭が発生しやすい箇所の空気は、脱臭装置で処理した後、放出する。 ・日常点検を実施し、設備の作動を良好な状態に保つ。 ・プラットホームの出入り口にオーバースライダー及びエアカーテンを設置し、悪臭による影響を防止する。また、オーバースライダーを車両の出入り後は速やかに閉じ、車両の出入りの際の外気への漏洩を最小限にする。

4.3 総括

生活環境影響調査項目として設定した大気質、騒音、振動、悪臭の予測及び影響の分析結果については、表 4-5 に示すとおり、すべての項目について環境保全目標を満足していた。

また、表 4-6 に示す環境保全措置を適切に実施することで、計画施設の稼働に伴う生活環境への影響は十分に回避・低減される。以上のことから、本事業の実施が計画地周辺の生活環境に支障を及ぼさないものと評価できる。

資料編(地域の概要等)

第1章 地域の概要

1.1 小金井市の概要

小金井市(以下、「本市」という。)は、東京都のほぼ中心にあり、都心から約25km西方に位置している。また、武蔵野台地の南西部にあり、おおむね4km四方とコンパクトな区域で、面積は11.30km²となっている。市の中央部を東西方向にJR中央線が、東南部を西武多摩川線が南北に通っている。主要道路としては、市の中央部を小金井街道(都道15号)が南北に、北部を五日市街道(都道7号)、南部を東八道路(都道14号)が東西に通っている。

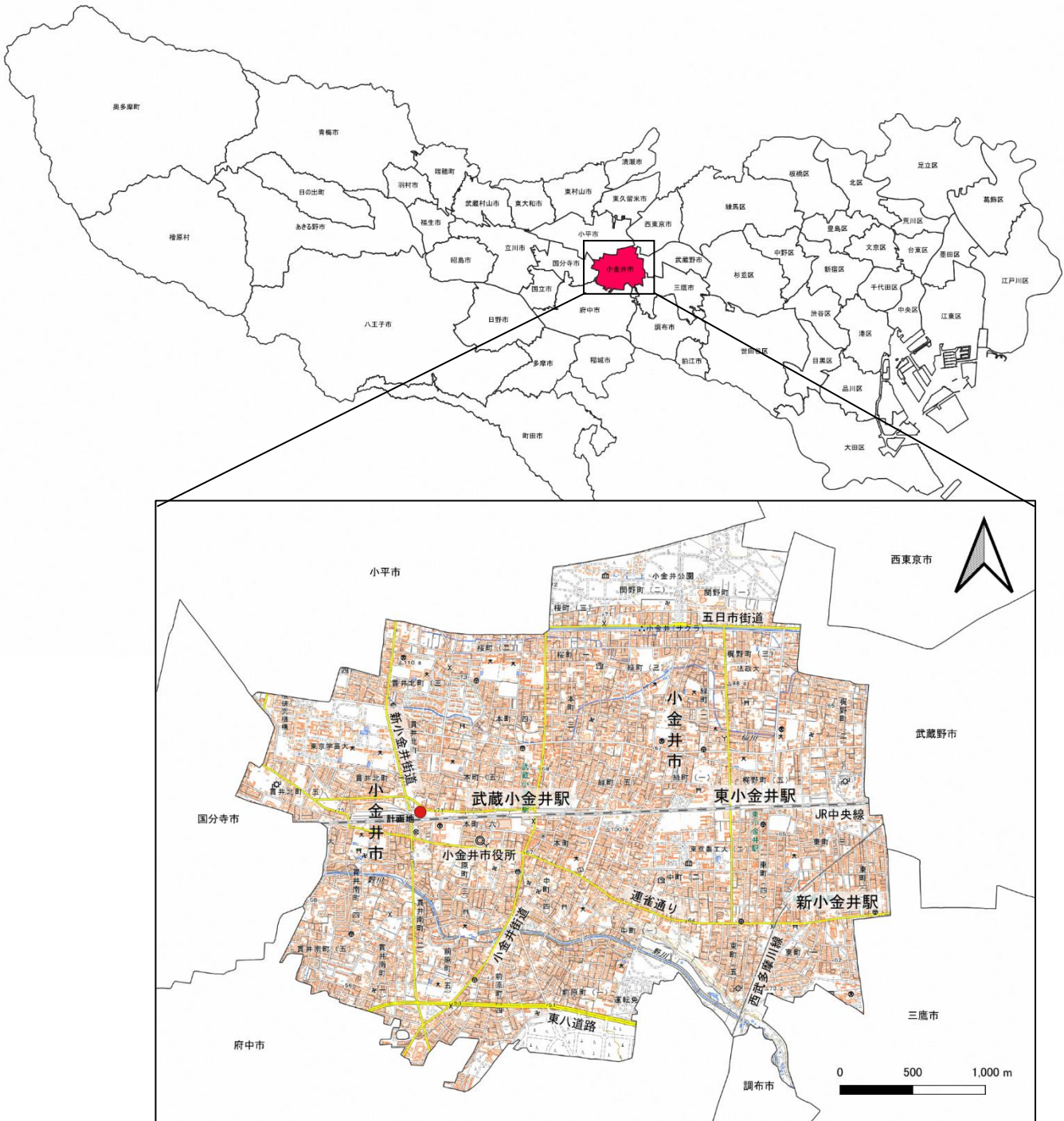


図 1-1 本市の位置

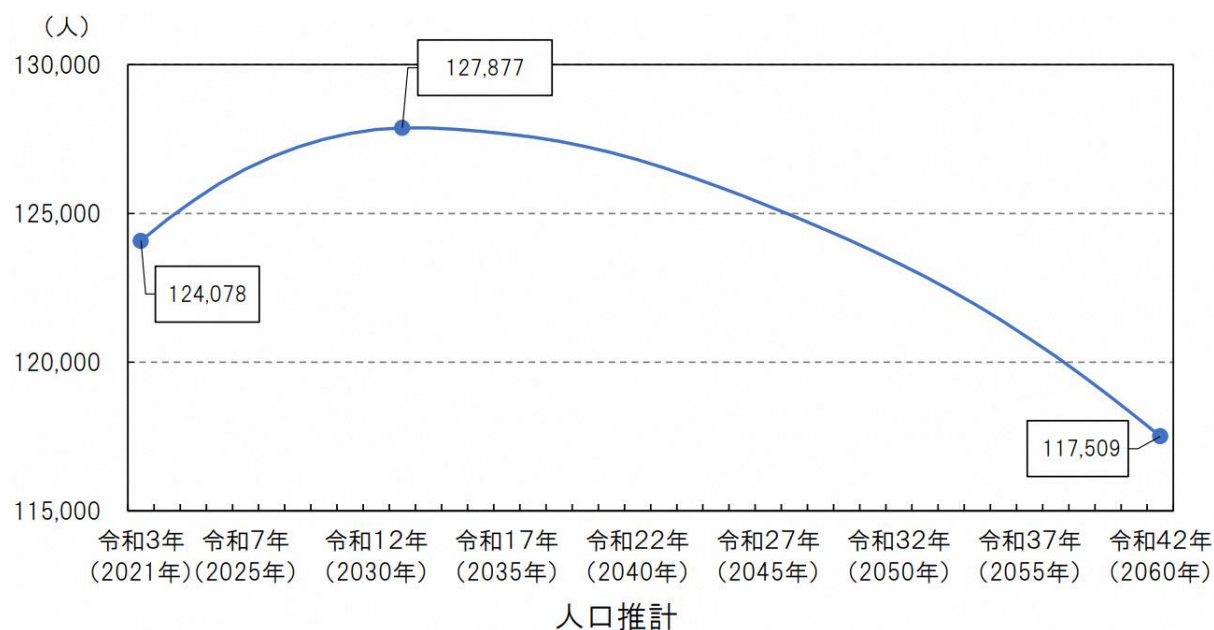
1.2 人口

本市の人口は、124,078人(令和3年4月1日現在)であり、毎年増加している。将来人口もまた増加が見込まれるが令和13年をピークとして減少が見込まれる。人口・世帯数の実績は表1-1、推計人口推移は図1-2のとおりである。

表 1-1 人口・世帯数の実績 (令和3年4月1日現在)

年度	H29	H30	H31/R1	R2	R3
	2017	2018	2019	2020	2021
人口(人)	119,598	120,618	121,629	122,542	124,078
増加人口	1,252	1,020	1,011	913	1,536
世帯数(世帯)	59,099	59,916	60,598	61,274	62,177

※出典：「世帯と人口」(小金井市)【平成29年度～令和3年度】



※出典：「小金井市人口ビジョン」(小金井市)

図 1-2 将来人口の推移

1.3 土地利用

本市の約6割(714.5ha)が宅地を占めており、次いで、道路等(180.6ha)、公園等(99.4ha)の順となっている。計画地周辺は、主に宅地として利用されている。本市の土地利用面積は表1-2のとおりである。

表 1-2 小金井市の土地利用面積

(ha)

総数※	宅地	その他		公園等	未利用地等	道路等		農用地	水面 河川 水路	森林	原野
		うち屋外 利用地				うち道 路					
1,132.3	714.5	28.9	28.6	99.4	14.8	180.6	168.5	69.2	12.4	10.0	2.6

※出典：東京都「東京の土地利用 平成29年多摩・島しょ地域」

※町丁目ごとのポリゴン(メッシュデータ)集計により土地利用面積を求めており、総数が行政面積と一致していない。

計画地最寄りの環境保全に配慮が必要な施設としては、小金井市立貫井北センターが計画地北側にある。

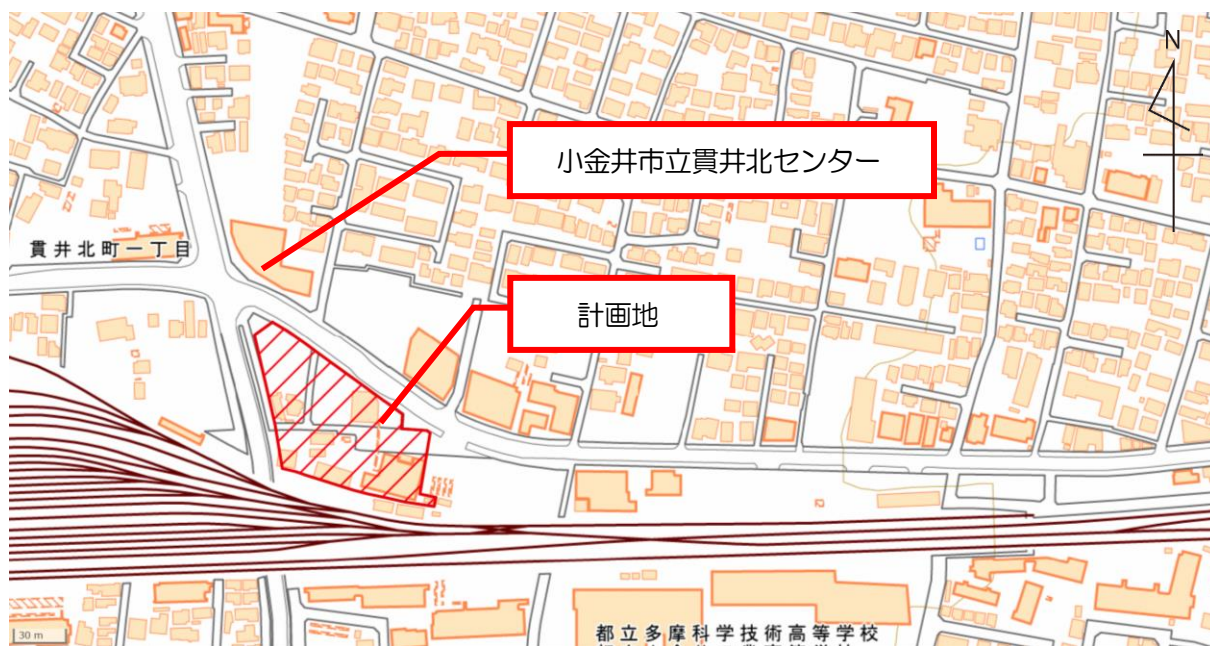


図 1-3 環境保全に配慮が必要な施設（「地理院地図（電子国土 Web）」より作成）

1.4 都市計画

本市は全域「市街化区域」となっており、計画地の用途地域は、「第1種住居地域」に指定されているが、令和4年12月に「準工業地域」に変更する予定である。



図 1-4 都市計画図（「都市計画情報」（令和4年5月閲覧 東京都都市整備局ホームページ）より作成）

1.5 交通

市内には、7号(五日市街道)、14号(東八道路)、15号(小金井街道)、133号(国分寺街道)、134号(連雀通り)、136号(行幸通り)、247号(東大通り)及び248号(新小金井街道)の8つの都道が通っている^{※1}。

表 1-3 は都道における交通状況を示しており^{※1}、図 1-5 は調査地点の位置を示している。都道 14号、134号及び248号において、混雑度^{※2}が1を超えている箇所がある。

※1：一般都道 247号は平成 27年度道路交通センサスに調査データなし。

※2：現道の交通状況を評価する指標として使用され、設計交通量と実測交通量から算出される。混雑度が1.0以上の場合は、その道路の交通容量を超えたことを意味し、本来の道路機能を保つには何らかの対策を要することを意味する。

表 1-3 小金井市内を通る都道の交通量、混雑度

路線	路線名称	地点名称	地点番号	歩行者類	自転車類	二輪車類 動力付	小型車計	大型車計	混雑度
7	主要地方道杉並あきる野線 (都道 7号)	武蔵野市桜堤 3-36-4	40370	244	801	537	9,193	1,052	0.98
7	主要地方道杉並あきる野線 (都道 7号)	小平市御幸町	40380	475	711	322	6,720	871	0.95
14	主要地方道新宿国立線 (都道 14号)	三鷹市大沢 6-1	40780	245	1,573	1,124	18,630	2,160	1.30
14	主要地方道新宿国立線 (都道 14号)	府中市多磨町 4	40790	290	1,490	1,166	20,149	2,471	1.49
14	主要地方道新宿国立線 (都道 14号)	府中市新町 2-48	40800	447	2,106	930	16,350	2,584	1.09
15	主要地方道府中清瀬線 (都道 15号)	小金井市前原町 5-3-24	40830	775	897	310	6,596	788	0.84
15	主要地方道府中清瀬線 (都道 15号)	小平市御幸町	40840	886	1,405	315	8,055	1,481	0.87
133	一般都道小川山府中線 (都道 133号)	小平市上水南町 4-1-3	60460	853	1,768	261	8,951	1,645	0.92
134	一般都道恋ヶ窪新田三鷹線 (都道 134号)	小金井市真井北町 5-13-25	60480	1,056	2,113	453	7,406	997	1.02
134	一般都道恋ヶ窪新田三鷹線 (都道 134号)	小金井市東町 2-6-4	60490	321	1,017	428	6,744	529	0.97
136	一般都道武蔵小金井停車場費井線 (都道 136号)	小金井市真井北町 1-18	60520	605	1,686	358	4,768	677	0.66
248	一般都道府中小平線 (都道 248号)	府中市浅間町 3-7-13	62810	546	1,239	513	9,085	1,886	1.11
248	一般都道府中小平線 (都道 248号)	小金井市真井北町 3-32-15	62820	643	3,954	871	13,755	2,995	1.73

※出典：平成 27年度道路交通センサス



図 1-5 小金井市内の交通

1.6 小金井市の中間処理施設

本市の燃やすごみは、令和2年4月から本格稼働を開始した浅川清流環境組合の可燃ごみ処理施設にて処理を行っている。焼却処理した後に発生する焼却灰は、本市を含む25市1町で構成される東京たま広域資源循環組合が運営する東京たまエコセメント化施設でエコセメント原料としてリサイクルされている。

一方、燃やさないごみ・プラスチックごみ・粗大ごみ・有害ごみは、中間処理場で積替えや破碎・選別の工程を経て、民間処理施設で資源化处理などを行っている。また、資源物は、分別区分ごとに民間処理施設などに委託し、それぞれ資源化处理を行っている。

本市のごみ・資源物処理施設及び新設を予定している清掃関連施設の概要は表1-4～表1-6のとおりである。

表 1-4 既存中間処理の概要その1

焼却処理施設(浅川清流環境組合) (日野市、国分寺市、小金井市の共同処理)	
区 分	内 容
施設名	浅川清流環境組合 可燃ごみ処理施設
所在地	日野市石田一丁目210番地の2
敷地面積	約11,000㎡
建設面積・延床面積	約5,180㎡・約14,920㎡
建設年月	着工：平成29年11月 竣工：令和2年3月 供用：令和2年4月
処理能力	228t/日(114t/日×2炉)
処理方式	全連続燃焼式(ストーカ炉)
発電設備	蒸気タービン発電機5,190kW
処理対象	燃やすごみ

小金井市中間処理場(不燃・粗大ごみ処理施設)→令和4年7月末稼働停止	
区 分	内 容
施設名	小金井市中間処理場
所在地	小金井市貫井北町一丁目8番25号
敷地面積	3,850.25㎡
建設面積・延床面積	1,223.00㎡・1,810.30㎡
建設年月	着工：昭和60年8月2日 竣工：昭和61年11月29日
処理能力	30t/5H
処理方式	型式：高速回転複合式堅型破碎機
処理対象	燃やさないごみ、粗大ごみ

表 1-5 既存中間処理の概要その2

空缶・古紙等処理場→廃止予定	
区 分	内 容
施設名	空缶・古紙等処理場
所在地	小金井市中町三丁目 19 番 16 号
延床面積	①空缶処理施設 : 260㎡(1棟) ②ペットボトル処理施設(布等の整理も含む) : 356.4㎡(1棟)
建設年月	竣工 : 昭和 44 年 1 月 稼働開始日: 空缶処理施設 : 平成 8 年 10 月 ペットボトル処理施設 : 平成 9 年 9 日
処理対象	資源物整理・選別(空き缶、布、ペットボトル等)

表 1-6 新設予定の清掃関連施設の概要

不燃・粗大ごみ積替え・保管施設 令和4年8月一部稼働開始	
区 分	内 容
施設名	小金井市野川クリーンセンター
所在地	小金井市東町一丁目7番19号
敷地面積	5,080.21㎡
処理対象	燃やさないごみ、粗大ごみ、布

資源物処理施設	
区 分	内 容
施設名	(仮) 資源物処理施設
所在地	小金井市貫井北町一丁目 8 番 25 号
敷地面積	5,446.32㎡
処理対象	プラスチックごみ、ペットボトル、空き缶、びん、金属、その他積み替えを行うもの(有害ごみ、スプレー缶、生ごみ乾燥物)

第2章 自然的状況

2.1 気象

計画地周辺の気象観測所として、府中気象観測所(所在地:府中市幸町 位置:図 2-1)が存在する。平成 29 年から令和 3 年の年間平均気温は 15.8 度、最高気温 38.8 度(平成 30 年 7 月)、最低気温-8.4 度(平成 30 年 1 月)を記録している。5 年間の月別平均気温と月別合計降水量の平均の値は、図 2-2 のとおりである。過去 5 年間の風向と平均風速は、図 2-3 のとおりである。平均風速は、1.0~2.5m/s の範囲にあり、北北東の風が一番多く、続いて南の風が多い。

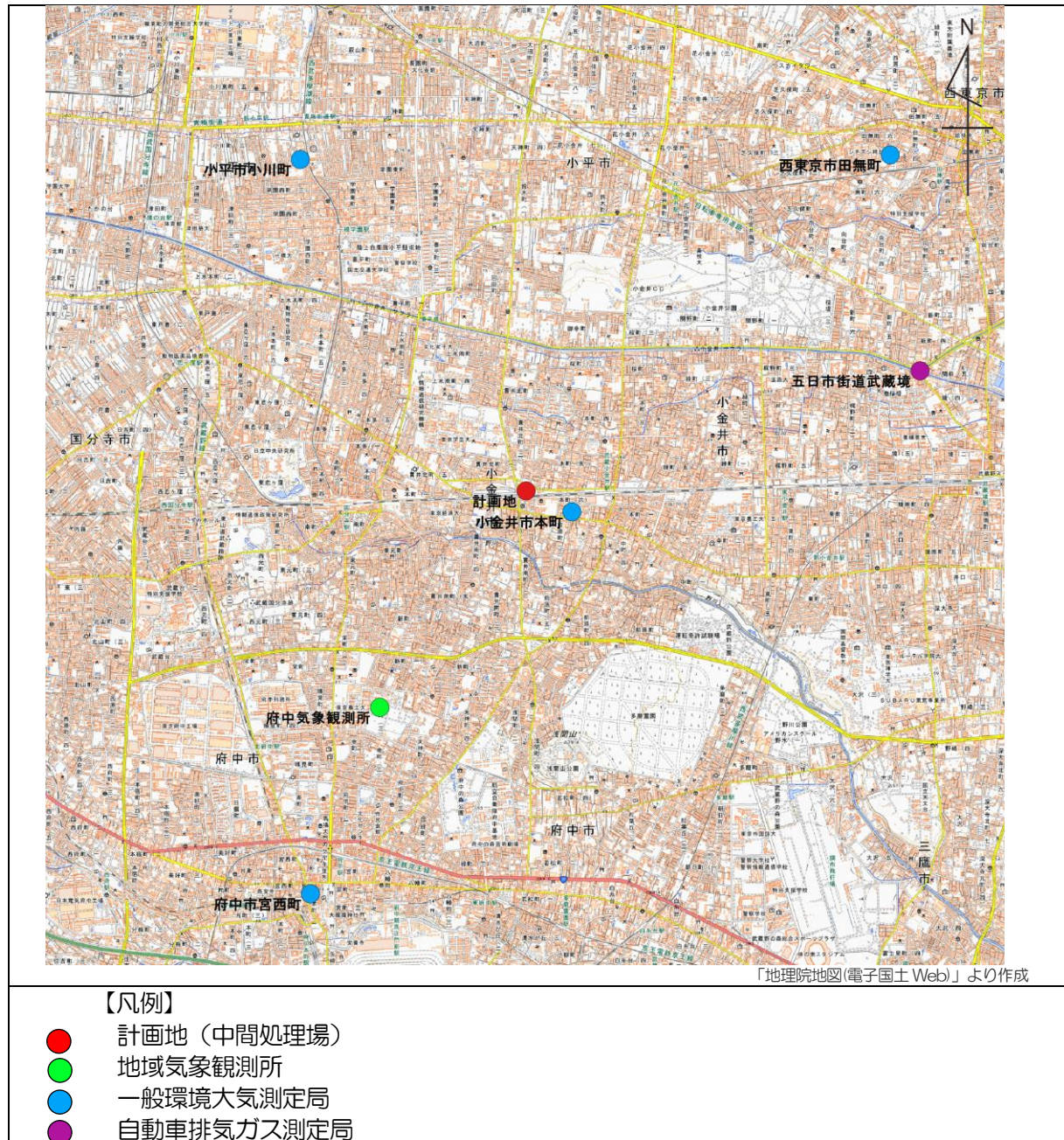
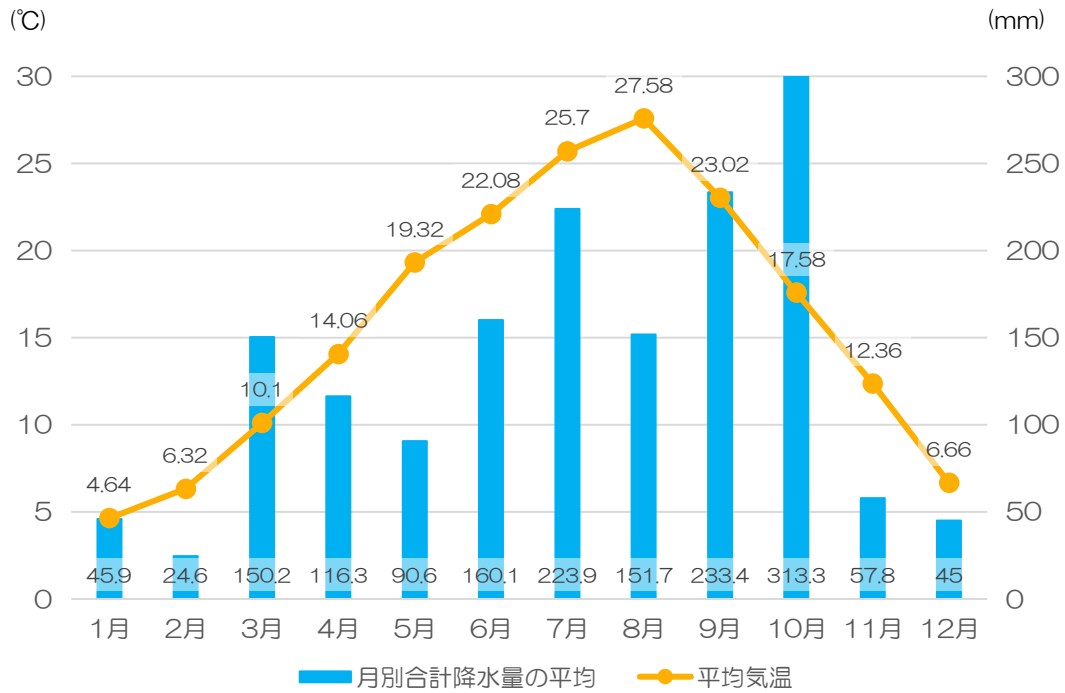
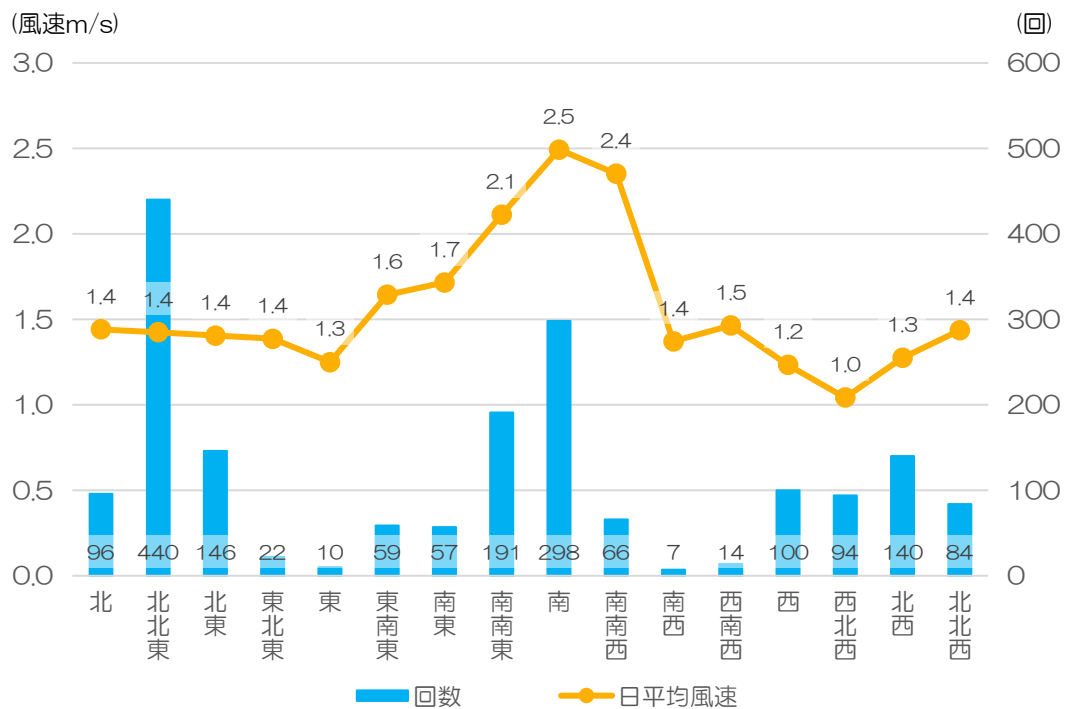


図 2-1 気象観測所及び常時大気観測局の位置



※気象庁「過去の気象データ検索」をもとに作成

図 2-2 府中気象観測所の過去5年間の月別合計降水量の平均及び月別平均気温



※気象庁「過去の気象データ検索」をもとに作成

図 2-3 府中気象観測所の過去5年間の風向回数と風向別平均風速

過去5年間の月別気温（平均・最高・最低）、平均風速、最多風向と平均降水量の値を表2-1に示す。

表 2-1 府中気象観測所の過去5年間の月別気象概況

年・月	気温(℃)			平均風速 (m/s)	最多風向 (16方位)	降水量 (mm)
	平均	最高	最低			
平成28年1月	4.8	16.1	-6.1	1.3	NNE	83.0
平成28年2月	6.3	24.1	-2.8	1.7	NNE	58.5
平成28年3月	9.5	20.8	-2.6	1.8	NNE	78.5
平成28年4月	14.9	25.2	4.4	2.1	S	99.5
平成28年5月	19.8	31.7	9.9	2.3	S	79.5
平成28年6月	22.0	32.1	11.0	2.0	S	141.5
平成28年7月	25.1	36.7	18.4	1.7	S	121.5
平成28年8月	26.8	38.0	17.5	1.9	NNE	422.0
平成28年9月	24.0	32.5	17.3	1.4	NNE	267.0
平成28年10月	18.1	32.2	7.2	1.2	NNE	54.0
平成28年11月	10.7	21.0	-2.8	1.1	NNE	123.0
平成28年12月	7.7	19.4	-3.9	1.2	NNE	80.5
平成29年1月	4.8	17.9	-6.5	1.3	NNE	24.0
平成29年2月	6.1	21.7	-4.7	1.7	NNE	13.5
平成29年3月	7.7	18.2	-2.7	1.6	NNE	91.0
平成29年4月	14.0	26.3	2.6	2.2	S	99.5
平成29年5月	19.5	31.2	7.8	2.0	SSE	53.5
平成29年6月	21.7	31.2	14.0	2.0	S	86.5
平成29年7月	27.1	35.3	21.0	2.1	S	167.5
平成29年8月	26.1	37.6	19.8	1.6	NNE	117.0
平成29年9月	22.3	33.7	15.3	1.6	NNE	182.0
平成29年10月	16.3	29.3	5.8	1.2	NW	580.0
平成29年11月	10.9	22.5	-0.3	1.1	NNE	29.0
平成29年12月	5.3	17.2	-4.0	1.1	NNE	13.0
平成30年1月	3.5	17.0	-8.4	1.3	NNE	44.0
平成30年2月	4.5	15.0	-5.4	1.5	NNE	16.0
平成30年3月	10.8	24.3	0.0	1.9	NNE	272.0
平成30年4月	16.5	29.4	3.5	2.3	S	82.5
平成30年5月	19.5	29.7	8.2	2.1	SSE	133.0
平成30年6月	22.2	33.0	14.0	2.1	S	119.0
平成30年7月	28.0	38.8	18.6	2.6	S	158.0
平成30年8月	27.8	38.0	16.7	2.3	S	126.5
平成30年9月	22.4	32.9	12.2	1.8	NNE	304.5
平成30年10月	18.4	32.0	8.0	1.3	NNE	62.0
平成30年11月	13.3	23.3	3.0	1.1	NNE	24.0
平成30年12月	7.4	24.6	-4.1	1.3	NNE	47.0
平成31年1月	4.4	14.7	-4.9	1.4	NNE	12.5
平成31年2月	6.4	19.8	-3.6	1.5	NNE	31.0
平成31年3月	9.9	21.7	-1.3	1.8	NNE	126.0
平成31年4月	13.1	26.2	0.2	2.1	NNE	82.0
令和元年5月	19.4	33.5	4.4	2.3	S	116.5

年・月	気温(℃)			平均風速	最多風向	降水量
	平均	最高	最低	(m/s)	(16方位)	(mm)
令和元年6月	21.4	32.9	13.0	1.9	S	228.5
令和元年7月	24.0	35.5	17.2	1.6	NE	162.5
令和元年8月	28.0	36.5	21.1	2.1	SSE	131.0
令和元年9月	24.7	36.6	16.6	1.6	NNE	271.5
令和元年10月	18.9	30.8	8.6	1.5	NNE	600.5
令和元年11月	12.3	23.9	-0.7	1.3	NNE	126.0
令和元年12月	7.5	19.0	-1.9	1.1	NNE	56.5
令和2年1月	6.2	18.9	-2.1	1.2	NNE	109.5
令和2年2月	7.3	18.6	-4.5	1.5	NNE	11.5
令和2年3月	10.2	25.9	-0.9	1.8	NNE	119.5
令和2年4月	12.3	24.2	2.3	2.0	NNE	231.5
令和2年5月	19.1	29.6	8.9	2.0	S	80.0
令和2年6月	22.9	32.0	17.0	1.9	S	255.5
令和2年7月	23.8	33.7	17.1	1.9	S	285.5
令和2年8月	29.0	38.1	21.4	1.9	S	47.0
令和2年9月	23.8	34.9	13.3	1.7	NNE	151.0
令和2年10月	16.8	26.5	4.9	1.2	NNE	184.0
令和2年11月	13.0	24.4	2.3	1.3	NNE	9.5
令和2年12月	6.4	16.9	-4.5	1.1	NNE	2.0
令和3年1月	4.3	19.4	-5.8	1.2	NNE	39.5
令和3年2月	7.3	22.1	-4.7	1.7	NNE	51.0
令和3年3月	11.9	22.9	0.6	2.0	NNE	142.5
令和3年4月	14.4	26.9	5.2	2.1	S	86.0
令和3年5月	19.1	29.1	7.6	2.1	S	70.0
令和3年6月	22.2	32.1	14.5	1.9	SSE	111.0
令和3年7月	25.6	34.8	19.0	1.6	SSE	346.0
令和3年8月	27.0	37.8	18.0	2.0	S	337.0
令和3年9月	21.9	32.7	14.9	1.3	NNE	258.0
令和3年10月	17.5	30.2	4.8	1.3	NNE	140.0
令和3年11月	12.3	22.3	-0.9	1.1	NNE	100.5
令和3年12月	6.7	20.2	-5.6	1.2	NNE	106.5

※出典：気象庁「過去の気象データ検索」をもとに作成

2.2 大気質

事業区域周辺の一般環境大気測定局と自動車排気ガス測定局における二酸化窒素(NO_2)及び浮遊粒子状物質(SPM)の過去5年間の月平均値は表 2-2 及び表 2-3 のとおりである。小金井市本町は、平成30年10月5日から休止している。また、西東京市田無町は、平成31年3月18日まで測定し、その後西東京市南町に移設された。そのため、小金井本町及び西東京市田無町に関して、測定されていた期間までのデータを記載している。

表 2-2 二酸化窒素 (NO₂) の過去 5 年間の月平均値

NO ₂ (ppm)	一般環境大気測定局				自動車排気 ガス測定局
	小平市小川町	西東京市田無町	小金井市本町	府中市宮西町	五日市街道武蔵境
平成 27 年 4 月	0.014	0.013	0.014	0.017	0.017
平成 27 年 5 月	0.011	0.010	0.011	0.013	0.013
平成 27 年 6 月	0.011	0.010	0.010	0.012	0.013
平成 27 年 7 月	0.012	0.011	0.011	0.012	0.014
平成 27 年 8 月	0.010	0.009	0.009	0.011	0.012
平成 27 年 9 月	0.012	0.012	0.012	0.014	0.016
平成 27 年 10 月	0.014	0.013	0.013	0.015	0.017
平成 27 年 11 月	0.017	0.017	0.017	0.019	0.021
平成 27 年 12 月	0.019	0.019	0.019	0.019	0.022
平成 28 年 1 月	0.020	0.020	0.020	0.022	0.024
平成 28 年 2 月	0.017	0.016	0.016	0.018	0.019
平成 28 年 3 月	0.014	0.014	0.014	0.016	0.017
平成 28 年 4 月	0.011	0.010	0.011	0.014	0.014
平成 28 年 5 月	0.009	0.008	0.008	0.010	0.010
平成 28 年 6 月	0.010	0.009	0.010	0.011	0.011
平成 28 年 7 月	0.010	0.009	0.009	0.011	0.011
平成 28 年 8 月	0.008	0.008	0.008	0.010	0.010
平成 28 年 9 月	0.012	0.011	0.011	0.013	0.013
平成 28 年 10 月	0.015	0.014	0.014	0.016	0.016
平成 28 年 11 月	0.017	0.017	0.017	0.018	0.018
平成 28 年 12 月	0.021	0.021	0.020	0.022	0.022
平成 29 年 1 月	0.018	0.018	0.017	0.020	0.020
平成 29 年 2 月	0.013	0.013	0.012	0.016	0.016
平成 29 年 3 月	0.014	0.013	0.013	0.016	0.016
平成 29 年 4 月	0.012	0.011	0.011	0.013	0.015
平成 29 年 5 月	0.010	0.010	0.009	0.011	0.013
平成 29 年 6 月	0.009	0.009	0.009	0.010	0.012
平成 29 年 7 月	0.009	0.008	0.008	0.009	0.011
平成 29 年 8 月	0.010	0.009	0.009	0.010	0.013
平成 29 年 9 月	0.012	0.011	0.011	0.012	0.016
平成 29 年 10 月	0.012	0.012	0.011	0.013	0.017
平成 29 年 11 月	0.019	0.020	0.019	0.020	0.024
平成 29 年 12 月	0.021	0.021	0.020	0.022	0.025
平成 30 年 1 月	0.019	0.019	0.019	0.021	0.023
平成 30 年 2 月	0.017	0.016	0.016	0.019	0.022
平成 30 年 3 月	0.015	0.013	0.013	0.016	0.019
平成 30 年 4 月	0.011	0.009	0.009	0.011	0.013
平成 30 年 5 月	0.010	0.009	0.009	0.011	0.012
平成 30 年 6 月	0.009	0.008	0.008	0.010	0.012
平成 30 年 7 月	0.007	0.006	0.006	0.008	0.008
平成 30 年 8 月	0.008	0.007	0.007	0.008	0.010
平成 30 年 9 月	0.010	0.010	0.009	0.011	0.014
平成 30 年 10 月	0.012	0.012	0.012	0.014	0.017
平成 30 年 11 月	0.018	0.018	-	0.019	0.024
平成 30 年 12 月	0.018	0.018	-	0.020	0.023
平成 31 年 1 月	0.018	0.016	-	0.020	0.023
平成 31 年 2 月	0.017	0.015	-	0.018	0.021
平成 31 年 3 月	0.012	0.011	-	0.014	0.017
平成 31 年 4 月	0.010	-	-	0.011	0.014
令和元年 5 月	0.008	-	-	0.010	0.012
令和元年 6 月	0.008	-	-	0.009	0.012
令和元年 7 月	0.009	-	-	0.011	0.014
令和元年 8 月	0.008	-	-	0.009	0.010
令和元年 9 月	0.009	-	-	0.010	0.014
令和元年 10 月	0.011	-	-	0.012	0.015
令和元年 11 月	0.014	-	-	0.015	0.019
令和元年 12 月	0.017	-	-	0.018	0.021
令和 2 年 1 月	0.016	-	-	0.017	0.021
令和 2 年 2 月	0.016	-	-	0.017	0.020
令和 2 年 3 月	0.011	-	-	0.013	0.015

※出典：国立環境研究所「環境数値データベース」大気環境月間値・年間値データファイルをもとに作成

表 2-3 浮遊粒子状物質 (SPM) の過去 5 年間の月平均値

SPM(mg/m ³)	一般環境大気測定局				自動車排気 ガス測定局
	小平市小川町	西東京市田無町	小金井市本町	府中市宮西町	五日市街道武境
年・月					
平成 27 年 4 月	0.021	0.020	0.022	0.021	0.023
平成 27 年 5 月	0.022	0.022	0.025	0.022	0.025
平成 27 年 6 月	0.018	0.017	0.021	0.017	0.019
平成 27 年 7 月	0.028	0.026	0.027	0.026	0.029
平成 27 年 8 月	0.024	0.022	0.023	0.021	0.026
平成 27 年 9 月	0.016	0.014	0.017	0.015	0.017
平成 27 年 10 月	0.019	0.019	0.021	0.019	0.023
平成 27 年 11 月	0.014	0.014	0.015	0.014	0.018
平成 27 年 12 月	0.015	0.014	0.016	0.014	0.019
平成 28 年 1 月	0.012	0.012	0.013	0.012	0.016
平成 28 年 2 月	0.014	0.013	0.014	0.013	0.016
平成 28 年 3 月	0.016	0.016	0.017	0.017	0.019
平成 28 年 4 月	0.018	0.018	0.018	0.018	0.021
平成 28 年 5 月	0.020	0.021	0.022	0.019	0.023
平成 28 年 6 月	0.018	0.018	0.017	0.017	0.018
平成 28 年 7 月	0.024	0.022	0.022	0.021	0.023
平成 28 年 8 月	0.015	0.014	0.015	0.013	0.016
平成 28 年 9 月	0.018	0.018	0.016	0.016	0.018
平成 28 年 10 月	0.016	0.017	0.017	0.016	0.019
平成 28 年 11 月	0.015	0.016	0.015	0.015	0.018
平成 28 年 12 月	0.014	0.015	0.014	0.013	0.015
平成 29 年 1 月	0.010	0.010	0.012	0.010	0.013
平成 29 年 2 月	0.010	0.010	0.011	0.010	0.012
平成 29 年 3 月	0.016	0.017	0.017	0.016	0.018
平成 29 年 4 月	0.016	0.016	0.017	0.016	0.018
平成 29 年 5 月	0.020	0.020	0.020	0.020	0.021
平成 29 年 6 月	0.016	0.016	0.016	0.015	0.016
平成 29 年 7 月	0.023	0.019	0.020	0.018	0.019
平成 29 年 8 月	0.023	0.020	0.022	0.019	0.019
平成 29 年 9 月	0.016	0.016	0.018	0.016	0.015
平成 29 年 10 月	0.013	0.013	0.015	0.013	0.013
平成 29 年 11 月	0.016	0.018	0.018	0.016	0.019
平成 29 年 12 月	0.011	0.012	0.013	0.011	0.015
平成 30 年 1 月	0.011	0.012	0.013	0.012	0.015
平成 30 年 2 月	0.013	0.014	0.015	0.014	0.017
平成 30 年 3 月	0.016	0.017	0.017	0.015	0.018
平成 30 年 4 月	0.021	0.022	0.022	0.021	0.023
平成 30 年 5 月	0.019	0.019	0.020	0.018	0.018
平成 30 年 6 月	0.015	0.015	0.015	0.014	0.016
平成 30 年 7 月	0.022	0.021	0.023	0.022	0.027
平成 30 年 8 月	0.023	0.022	0.022	0.022	0.026
平成 30 年 9 月	0.014	0.014	0.015	0.012	0.016
平成 30 年 10 月	0.014	0.015	0.019	0.014	0.017
平成 30 年 11 月	0.016	0.017	-	0.017	0.019
平成 30 年 12 月	0.012	0.013	-	0.012	0.015
平成 31 年 1 月	0.009	0.010	-	0.010	0.013
平成 31 年 2 月	0.016	0.016	-	0.015	0.018
平成 31 年 3 月	0.015	0.015	-	0.014	0.017
平成 31 年 4 月	0.013	-	-	0.012	0.015
令和元年 5 月	0.014	-	-	0.014	0.018
令和元年 6 月	0.015	-	-	0.014	0.017
令和元年 7 月	0.021	-	-	0.018	0.022
令和元年 8 月	0.027	-	-	0.026	0.028
令和元年 9 月	0.017	-	-	0.016	0.018
令和元年 10 月	0.011	-	-	0.012	0.014
令和元年 11 月	0.011	-	-	0.011	0.013
令和元年 12 月	0.012	-	-	0.011	0.015
令和 2 年 1 月	0.010	-	-	0.009	0.012
令和 2 年 2 月	0.011	-	-	0.010	0.014
令和 2 年 3 月	0.011	-	-	0.010	0.012

※出典：国立環境研究所「環境数値データベース」大気環境月間値・年間値データファイルをもとに作成

2.3 地形

図 2-4 のとおり本市の大部分を台地が占めており、計画地も台地にあたる。

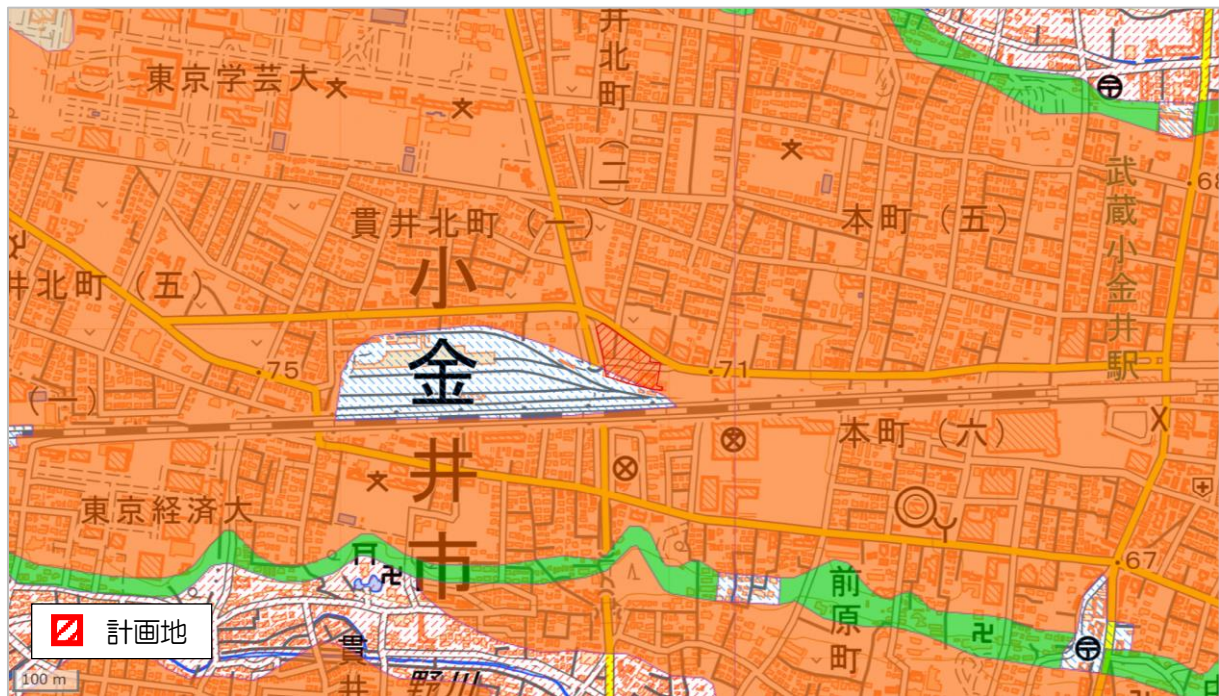


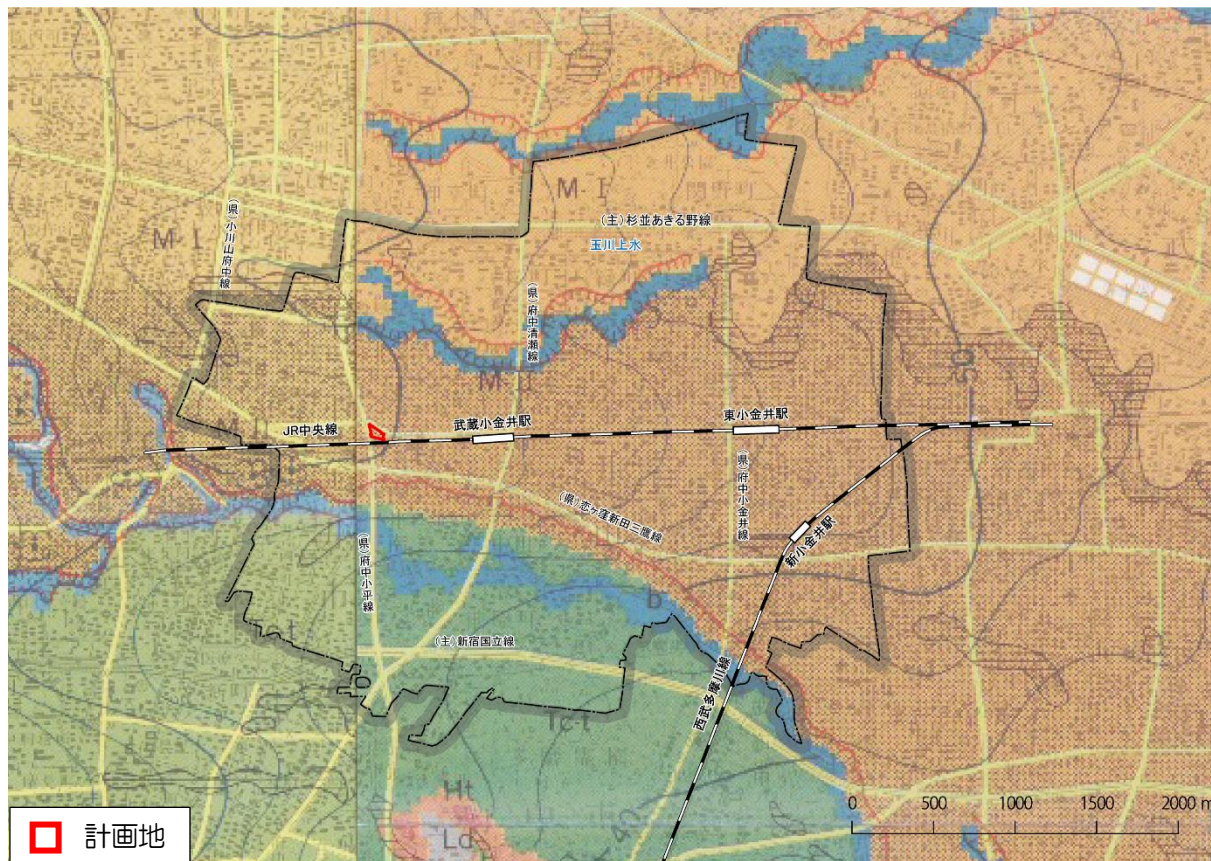
図 2-4 本市の地形（「土地条件図」（国土地理院）より作成）

配色	分類項目	説明
緑	山地斜面等	山地・丘陵または台地の縁などの傾斜地。
紫	変形地	崖
紫		地すべり（滑落崖）
紫		地すべり（移動体）
オレンジ	台地・段丘	更新世段丘
オレンジ		完新世段丘
オレンジ		台地・段丘
黄緑	山麓堆積地形	
黄緑	低地の微高地	扇状地
黄緑		自然堤防
黄緑		砂州・砂堆・砂丘
黄緑		天井川・天井川沿いの微高地
黄	凹地・浅い谷	
黄	低地の一般面	谷底平野・氾濫平野
黄		海岸平野・三角洲
黄		後背低地
黄		旧河道
黄	頻水地	高水敷・低水敷・浜
黄		湿地
黄	水部	河川・水涯線及び水面
黄		旧水部
黄	人工地形	農耕平坦化地
黄		切土地
黄		高い盛土地
黄		盛土地・埋立地
黄		干拓地
黄	改変工事中の区域	

図 2-5 地形の凡例

2.4 地質

図 2-6 のとおり本市の大部分を武蔵野ローム層・武蔵野段丘堆積物が占めており、計画地も武蔵野ローム層・武蔵野段丘堆積物にあたる。



※出典：「1/50,000 土地分類基本調査(地形分類図)「東京西北部」東京都(1998)」をもとに作成

図 2-6 本市の地質

凡例	
Al	沖積層・現河床堆積物
Tc	立川ローム層・立川段丘堆積物
M	武蔵野ローム層・武蔵野段丘堆積物

図 2-7 地質の凡例

第3章 関係法令等の基準等

環境基準は、環境基本法に基づき、大気の汚染、水質の汚濁、土壌の汚染及び騒音に係る環境上の条件について、それぞれ人の健康を保護し、及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準として定められている。

規制基準は、公害等の発生源である工場等から排出される大気や水質、騒音、振動及び悪臭などの排出濃度を規制するために法律、条例などによって定められた基準である。

各調査項目における関係法令等の基準等を示す。

3.1 大気質

(1) 大気汚染に係る環境基準

大気汚染に係る環境基準が設定されている項目は表 3-1～表 3-2のとおりである。

表 3-1 大気汚染に係る環境基準

物質	環境上の条件（設定年月日等）	測定方法
二酸化いおう (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。(S48.5.16 告示)	溶液導電率法又は紫外線蛍光法
一酸化炭素 (CO)	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。(S48.5.8 告示)	非分散型赤外分析計を用いる方法
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。(S48.5.8 告示)	濾過捕集による重量濃度測定方法又はこの方法によって測定された重量濃度と直線的な関係を有する量が得られる光散乱法、圧電天びん法若しくはベータ線吸収法
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。(S53.7.11 告示)	ザルツマン試薬を用いる吸光光度法又はオゾンを用いる化学発光法
光化学オキシダント (O _x)	1時間値が0.06ppm以下であること。(S48.5.8 告示)	中性ヨウ化カリウム溶液を用いる吸光光度法若しくは電量法、紫外線吸収法又はエチレンを用いる化学発光法
備考		
<ol style="list-style-type: none"> 環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域または場所については、適用しない。 浮遊粒子状物質とは大気中に浮遊する粒子状物質であってその粒径が10μm以下のものをいう。 二酸化窒素について、1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内にある地域にあつては、原則としてこのゾーン内において現状程度の水準を維持し、又はこれを大きく上回ることをとらないよう努めるものとする。 光化学オキシダントとは、オゾン、パーオキシアセチルナイトレートその他の光化学反応により生成される酸化性物質（中性ヨウ化カリウム溶液からヨウ素を遊離するものに限り、二酸化窒素を除く。）をいう。 		

表 3-2 有害大気汚染物質（ベンゼン等）に係る環境基準

物質	環境上の条件（設定年月日等）	測定方法
ベンゼン	1年平均値が0.003mg/m ³ 以下であること。 (H9.2.4 告示)	キャニスター又は捕集管により採取した試料をガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法又はこれと同等以上の性能を有すると認められる方法
トリクロロエチレン	1年平均値が0.13mg/m ³ 以下であること。 (H30.11.19 告示)	
テトラクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m ³ 以下であること。 (H9.2.4 告示)	
ジクロロメタン	1年平均値が0.15mg/m ³ 以下であること。 (H13.4.20 告示)	
備考		
1. 環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域または場所については、適用しない。 2. ベンゼン等による大気の汚染に係る環境基準は、継続的に摂取される場合には人の健康を損なうおそれがある物質に係るものであることにかんがみ、将来にわたって人の健康に係る被害が未然に防止されるようにすることを旨として、その維持又は早期達成に努めるものとする。		

※参照 環境省ホームページ 大気汚染に係る環境基準

(2) 室内濃度指針値及び室内空気質暫定目標値

室内濃度指針値は、「現時点で入手可能な毒性に係る科学的知見から、ヒトがその濃度の空気を一生涯にわたって摂取しても、健康への有害な影響は受けまいであろうと判断される値」とされている。室内濃度指針値は表 3-3 に示すとおりである。

表 3-3 室内濃度指針値（揮発性有機化合物）

項目	室内濃度指針値*	
ホルムアルデヒド	100 μg/m ³	(0.08ppm)
アセトアルデヒド	48 μg/m ³	(0.03ppm)
トルエン	260 μg/m ³	(0.07ppm)
キシレン	200 μg/m ³	(0.05ppm)
エチルベンゼン	3800 μg/m ³	(0.88ppm)
スチレン	220 μg/m ³	(0.05ppm)
パラジクロロベンゼン	240 μg/m ³	(0.04ppm)
テトラデカン	330 μg/m ³	(0.04ppm)
クロルピリホス	1 μg/m ³ 小児の場合 0.1 μg/m ³	(0.07ppb) (0.007ppb)
フェノブカルブ	33 μg/m ³	(3.8ppb)
ダイアジノン	0.29 μg/m ³	(0.02ppb)
フタル酸ジ-n-ブチル	17 μg/m ³	(1.5ppb)
フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	100 μg/m ³	(6.3ppb)

※：両単位の換算は 25℃の場合による

室内空気質の暫定目標値は、「国内家屋の室内 VOC 実態調査の結果から、合理的に達成可能な限り低い範囲で決定した値であり、室内空気質の状態の目安として利用されることが期待される。」とされている。室内空気質暫定目標値は表 3-4 に示すとおりである。

表 3-4 室内空気質暫定目標値（総揮発性有機化合物）

項目	室内空気質暫定目標値
総揮発性有機化合物（T-VOC）	400 μg/m ³ 以下

※参照 厚生労働省医薬生活衛生局長通知 平成 31 年 1 月 17 日 薬生発 0117 第 1 号

3.2 騒音

(1) 環境基準

騒音に係る環境基準は表 3-5 のとおりであり、地域類型を当てはめる地域は、東京都知事が指定している。

表 3-5 騒音に係る環境基準【太枠線内は該当基準】

(単位：dB)

地域 類型	地域類型を当てはめる地域	地域の区分	時間区分/基準値	
			昼間 6時～ 22時	夜間 22時～ 6時
A	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域 田園 住居地域 これらに接する地先、水面	一般地域	55以下	45以下
		2車線以上の車線を 有する道路に面する 地域	60以下	55以下
B	第1種住居地域 第2種住居地域 準住居地域 用途地域の定めのない地域 <u>これらに接する地先、水面</u>	一般地域	55以下	45以下
		2車線以上の車線を 有する道路に面する 地域	65以下	60以下
C	近隣商業地域 商業地域 準工業地域 工業地域 これらに接する地先、水面	一般地域	60以下	50以下
		車線を有する道路に 面する地域	65以下	60以下

※：騒音に係る環境基準騒音に係る環境基準(平成24年3月30日東京都告示第559号)

(2) 規制基準

本施設は「騒音規制法施行令別表1の2 空気圧縮機及び送風機(原動機の定格出力が7.5キロワット以上のものに限る。)」が設置されることが考えられるため、騒音規制法に規定される特定施設に該当する。

本市の騒音規制基準は、「騒音規制法」及び「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」による規制を受けることとなる。騒音規制の区域区分と規制値は表 3-6 及び表 3-7 のとおりである。なお、計画地について用途地域を準工業地域に変更する予定であるが、現状は第1種住居地域であることから、第2種区域の適用を受けるものとする。また、計画地の北側に小金井市立図書館貫井北分室敷地があり、図書館敷地の周囲50mの区域内に計画地があるため、該当するエリアは第2種区域の基準値から5dB減じた値が適用される。

表 3-6 騒音規制の区域区分【太枠線内は該当基準】

区域区分	対象となる区域
第1種区域	第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、AA地域※ ¹
第2種区域	第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域、 第1種住居地域 、第2種住居地域、準住居地域、第1特別地域※ ² 無指定地域(第1、第3、第4種区域を除く)
第3種区域	近隣商業地域(第1特別地域を除く)、商業地域(第1特別地域を除く)、準工業地域(第1特別地域を除く)
第4種区域	工業地域(第1、第2特別地域を除く)、第3特別地域※ ² 、前号に接する地先及び水面

※1：AA地域の指定：平成12年3月31日都告第420号(騒音に係る環境基準の地域類型の指定)

※2：特別地域：2段階以上異なる区域が接している場合、基準の厳しい区域の周囲30m以内の範囲

表 3-7 区域及び時間帯による規制【太枠線内は該当基準】

(単位：dB)

区域区分	昼		夕		夜 23時～6時
	朝 6時～8時	第1・2種区域 8時～19時 第3・4種区域 8時～20時	第1・2種区域 19時～23時 第3・4種区域 20時～23時		
第1種区域	40以下	45以下	40以下	40以下	40以下
第2種区域	45以下	50以下	45以下	45以下	45以下
第3種区域	55以下	60以下	55以下	55以下	50以下
第4種区域	60以下	70以下	60以下	60以下	55以下

ただし、第2種区域、第3種区域又は第4種区域の区域内に所在する学校(幼稚園を含む)、保育所、病院、診療所(患者の収容施設を有するものに限る)、図書館、特別養護老人ホームの敷地の周囲おおむね50mの区域内(第1特別地域、第2特別地域を除く)における規制基準は、当該値から5デシベルを減じた値を適用する。

3.3 振動

(1) 規制基準

施設は「振動規制法施行令別表第1の2圧縮機(原動機の定格出力が7.5キロワット以上のものに限る。)」の設置が考えられるため、振動規制法に規定される特定施設に該当する。

本市の振動規制基準は、「振動規制法」及び「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」による規制を受けることとなる。振動規制の区域区分と規制値は表3-8及び表3-9のとおりである。なお、計画地について用途地域を準工業地域に変更する予定であるが、現状は第1種住居地域であることから、第1種区域の適用を受けるものとする。また、計画地の北側に小金井市立図書館貫井北分室敷地があり、図書館敷地の周囲50mの区域内に計画地があるため、該当するエリアは第1種区域の基準値から5dB減じた値が適用される。

表 3-8 振動規制の区域区分【太枠線内は該当基準】

区域区分	対象となる区域
第1種区域	第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域、 第1種住居地域 、第2種住居地域、準住居地域、用途地域の定めのない地域
第2種区域	近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域、前号に接する地先及び水面

表 3-9 区域及び時間帯による規制【太枠線内は該当基準】

(単位：dB)

区域区分	昼間	夜間
	第1種区域8時～19時 第2種区域8時～20時	第1種区域 19時～8時 第2種区域 20時～8時
第1種区域	60以下	55以下
第2種区域	65以下	60以下
学校、保育所、病院、診療所(有床)、図書館及び特別養護老人ホームの敷地の周囲おおむね50mの区域内における規制基準は、当該各欄に定める当該値から5デシベルを減じた値とする。		

振動規制法では、道路交通振動が環境省の定める限度値を超えていることにより、周辺地域の生活環境が著しく損なわれていると認められるときは、東京都公安委員会に対し、道路交通法の規定による措置を、道路管理者に対し道路交通振動防止のための舗装、維持又は修繕の措置を執ることを要請することができるものとして、道路交通振動の限度（要請限度）を定めている。道路交通振動の限度を表 3-10に示す。

表 3-10 区域及び時間帯による道路交通の要請限度【太枠線内は該当基準】

(単位：dB)

区域区分	昼間	夜間
	第1種区域8時～19時 第2種区域8時～20時	第1種区域 19時～8時 第2種区域 20時～8時
第1種区域	65以下	60以下
第2種区域	70以下	65以下

3.4 悪臭

(1) 規制基準

本市では悪臭の規制に関して、「悪臭防止法」及び「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」により規制を受けることになる。悪臭に関する区域区分と規制値は表 3-1 1 及び表 3-1 2 のとおりである。なお、計画地について用途地域を準工業地域に変更する予定であるが、現状は第 1 種住居地域であることから、第 1 種区域の適用を受けるものとする。

表 3-1 1 悪臭規制の区域区分【太枠線内は該当基準】

区域区分	対象となる区域
第 1 種区域	第 1 種低層住居専用地域、第 2 種低層住居専用地域、 第 1 種中高層住居専用地域、第 2 種中高層住居専用地域、 第 1 種住居地域 、 第 2 種住居地域及び準住居地域、無指定地域(第 2 種区域及び第 3 種区域に該当する区域を除く)
第 2 種区域	近隣商業地域、商業地域、準工業地域、これらの地域に接する地先及び水面
第 3 種区域	工業地域、工業専用地域、これらの地域に接する地先及び水面

表 3-1 2 区域による許容限度【太枠線内は該当基準】

規制基準の区分／区域の区分	第 1 種区域	第 2 種区域	第 3 種区域
敷地境界線	臭気指数 10	臭気指数 12	臭気指数 13

※臭気指数とは、臭気濃度(臭気のある空気を臭いの感じられなくなるまで希釈した場合の当該希釈倍数をいい、三点比較式臭袋法により求める。)の常用対数値に 10 を乗じた数値(臭気指数=10×log 臭気濃度)。

第4章 調査結果

本章では、本調査の調査結果に関する元データを掲載する。

4.1 大気質

4.1.1.地上気象（令和2年・秋季）

表 4-1 地上気象(気温)の現況把握調査の結果【秋季】(単位:℃)

令和2年	10/20 (火)	10/21 (水)	10/22 (木)	10/23 (金)	10/24 (土)	10/25 (日)	10/26 (月)	平均	最低	最高
1:00	11.7	13.2	14.1	16.2	16.8	11.4	11.8	13.6	11.4	16.8
2:00	11.4	12.8	14.0	16.2	17.2	10.8	11.4	13.4	10.8	17.2
3:00	11.3	12.4	14.0	16.3	16.9	10.4	11.7	13.3	10.4	16.9
4:00	10.9	12.8	14.0	16.3	16.4	10.0	11.3	13.1	10.0	16.4
5:00	10.6	12.3	14.0	15.9	16.2	9.6	11.6	12.9	9.6	16.2
6:00	10.2	12.8	14.0	15.7	16.1	8.8	10.7	12.6	8.8	16.1
7:00	10.5	13.8	14.3	15.8	16.3	10.0	11.2	13.1	10.0	16.3
8:00	12.7	14.8	15.1	15.8	16.6	12.3	13.4	14.4	12.3	16.6
9:00	14.4	15.7	16.5	15.9	16.7	14.9	15.3	15.6	14.4	16.7
10:00	16.4	16.8	18.0	16.3	17.4	16.5	18.6	17.1	16.3	18.6
11:00	17.6	17.8	19.7	16.2	18.0	18.4	20.6	18.3	16.2	20.6
12:00	18.4	18.2	20.2	16.2	18.0	19.0	20.8	18.7	16.2	20.8
13:00	19.7	18.7	19.8	16.7	18.8	19.4	22.1	19.3	16.7	22.1
14:00	20.1	18.9	19.8	17.0	18.6	20.0	21.5	19.4	17.0	21.5
15:00	20.1	19.1	19.8	17.5	19.5	20.4	21.8	19.7	17.5	21.8
16:00	19.9	19.1	19.3	17.6	19.5	20.2	20.8	19.5	17.6	20.8
17:00	18.7	17.6	18.2	17.6	19.1	18.1	19.9	18.5	17.6	19.9
18:00	17.8	16.5	17.7	17.5	17.2	17.1	17.8	17.4	16.5	17.8
19:00	16.7	15.7	17.2	17.4	16.2	16.0	16.7	16.6	15.7	17.4
20:00	14.9	14.8	17.3	16.8	16.3	15.5	16.5	16.0	14.8	17.3
21:00	14.0	14.3	17.1	16.7	15.3	13.8	16.4	15.4	13.8	17.1
22:00	13.6	14.1	16.9	16.5	14.3	12.9	16.0	14.9	12.9	16.9
23:00	13.5	14.0	16.9	17.4	13.6	12.5	15.3	14.7	12.5	17.4
24:00	13.5	14.2	16.5	16.9	12.7	12.6	15.3	14.5	12.6	16.9
日平均	14.9	15.4	16.9	16.6	16.8	14.6	16.2			
日最低	10.2	12.3	14.0	15.7	12.7	8.8	10.7			
日最大	20.1	19.1	20.2	17.6	19.5	20.4	22.1			
期間平均	15.9									
期間最低	8.8									
期間最高	22.1									

表 4-2 地上気象(湿度)の現況把握調査の結果【秋季】(単位:%)

令和2年	10/20 (火)	10/21 (水)	10/22 (木)	10/23 (金)	10/24 (土)	10/25 (日)	10/26 (月)	平均	最低	最高
1:00	96	83	74	83	63	70	78	78	63	96
2:00	96	85	75	82	55	80	79	79	55	96
3:00	95	86	75	82	54	87	75	79	54	95
4:00	94	82	74	83	55	89	77	79	55	94
5:00	94	86	74	86	55	88	75	80	55	94
6:00	97	81	75	87	53	91	78	80	53	97
7:00	95	74	76	87	52	82	75	77	52	95
8:00	83	66	72	93	53	66	65	71	53	93
9:00	75	64	62	96	51	46	59	65	46	96
10:00	62	60	57	97	49	39	47	59	39	97
11:00	52	54	55	98	48	34	37	54	34	98
12:00	52	44	55	97	50	34	39	53	34	97
13:00	43	45	56	97	48	35	33	51	33	97
14:00	40	47	57	97	47	28	37	50	28	97
15:00	43	46	57	96	44	30	37	50	30	96
16:00	47	48	59	96	44	33	40	52	33	96
17:00	52	53	64	97	50	49	46	59	46	97
18:00	54	58	66	97	62	54	57	64	54	97
19:00	58	62	70	98	70	61	65	69	58	98
20:00	70	69	70	76	60	64	69	68	60	76
21:00	79	74	72	77	52	73	65	70	52	79
22:00	81	76	74	75	55	75	67	72	55	81
23:00	82	74	74	59	56	78	70	70	56	82
24:00	83	73	80	63	60	73	67	71	60	83
日平均	72	66	68	87	54	61	60			
日最低	40	44	55	59	44	28	33			
日最大	97	86	80	98	70	91	79			
期間平均	67									
期間最低	28									
期間最高	98									

表 4-3 地上気象(風向)の現況把握調査の結果【秋季】

令和2年	10/20 (火)	10/21 (水)	10/22 (木)	10/23 (金)	10/24 (土)	10/25 (日)	10/26 (月)	時間 最多風向	時間 最多風向 出現率
1:00	calm	NNW	NNW	NNW	NNW	calm	WSW	NNW	57.1%
2:00	WNW	NNW	N	NNW	NNW	NW	WNW	NNW	42.9%
3:00	NW	NNW	NW	NNW	NNW	NW	W	NW NNW	42.9%
4:00	NW	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW	SW	NNW	71.4%
5:00	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW	WNW	W	NNW	71.4%
6:00	calm	NNW	NNW	NNW	NNW	W	NNW	NNW	71.4%
7:00	N	NNW	NNW	calm	NNW	NW	NW	NNW	42.9%
8:00	NNW	NNW	NNW	NW	NNW	calm	calm	NNW	57.1%
9:00	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW	SW	NNW	85.7%
10:00	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW	N	SW	NNW	71.4%
11:00	NNE	N	NNW	NNW	N	NNW	SE	NNW	42.9%
12:00	NNE	N	NNW	NNE	NNW	WNW	SSE	NNE NNW	28.6%
13:00	N	N	NNW	NNW	SSE	ESE	S	N NNW	28.6%
14:00	NE	NNW	NNW	NNW	ENE	SW	SSE	NNW	42.9%
15:00	NE	NE	N	NNW	E	ESE	SSE	NE	28.6%
16:00	NNE	N	NNE	WNW	SSE	S	SSE	NNE SSE	28.6%
17:00	ENE	NE	NNW	N	SW	SSW	SSE	N 他7方位	14.3%
18:00	ENE	NNW	NNW	WNW	WNW	SW	calm	WNW NNW	28.6%
19:00	ENE	NNW	NNW	NNW	WNW	SW	WSW	NNW	42.9%
20:00	WNW	NW	NNW	NNW	NNW	calm	NW	NNW	42.9%
21:00	WNW	NW	NNW	NNW	NNW	SW	NNW	NNW	57.1%
22:00	WNW	NW	NNW	NNW	NNW	WNW	NNW	NNW	57.1%
23:00	NNW	NW	NNW	NNW	NNW	WSW	NNW	NNW	71.4%
24:00	NNW	NNW	N	NNW	NNW	W	NNW	NNW	71.4%
日最多風向	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW	SW	SSE NNW		
日最多風向 出現率	25.0%	58.3%	79.2%	75.0%	66.7%	16.7%	20.8%		
期間最多風向	NNW								
期間最多風向 出現率	48.2%								

表 4-4 地上気象(風速)の現況把握調査の結果【秋季】(単位:m/s)

令和2年	10/20 (火)	10/21 (水)	10/22 (木)	10/23 (金)	10/24 (土)	10/25 (日)	10/26 (月)	平均	最大
1:00	03	10	13	15	20	02	21	1.2	2.1
2:00	07	12	05	15	24	09	08	1.1	2.4
3:00	09	14	13	12	30	1.1	1.2	1.4	3.0
4:00	13	14	14	10	15	08	1.4	1.3	1.5
5:00	05	2.1	1.2	0.8	1.6	0.8	1.4	1.2	2.1
6:00	04	1.9	1.0	1.2	2.2	0.5	1.2	1.2	2.2
7:00	05	2.3	0.8	0.1	3.0	0.8	0.6	1.2	3.0
8:00	1.4	2.4	1.1	0.9	2.9	0.2	0.4	1.3	2.9
9:00	1.0	2.0	1.6	1.1	2.4	1.7	0.5	1.5	2.4
10:00	1.6	2.3	2.1	1.1	3.3	1.3	0.9	1.8	3.3
11:00	1.8	1.2	1.6	1.5	2.2	1.3	0.9	1.5	2.2
12:00	1.9	1.7	1.6	1.2	1.3	1.1	1.3	1.4	1.9
13:00	2.1	2.1	2.3	1.8	0.6	0.8	1.6	1.6	2.3
14:00	2.1	1.8	1.2	1.8	0.7	1.4	2.0	1.6	2.1
15:00	2.1	2.3	0.6	1.4	1.3	0.9	1.4	1.4	2.3
16:00	1.8	2.3	0.9	0.6	0.9	1.1	1.3	1.3	2.3
17:00	1.5	1.5	1.3	0.5	0.9	2.5	1.5	1.4	2.5
18:00	1.8	0.9	1.9	0.5	0.7	1.4	0.3	1.1	1.9
19:00	1.0	0.8	0.9	0.7	1.0	0.6	0.9	0.8	1.0
20:00	1.0	0.8	0.9	2.2	2.8	0.4	0.8	1.3	2.8
21:00	0.8	0.8	0.8	1.4	2.7	1.3	1.9	1.4	2.7
22:00	1.0	1.2	0.8	1.4	3.4	0.6	2.2	1.5	3.4
23:00	0.8	1.4	1.0	3.6	1.3	0.9	2.0	1.6	3.6
24:00	0.9	1.1	0.8	2.5	1.3	1.6	1.8	1.4	2.5
日平均	1.2	1.6	1.2	1.3	1.9	1.0	1.3		
日最大	2.1	2.4	2.3	3.6	3.4	2.5	2.2		
期間平均	1.4								
期間最大	3.6								

4.1.2. 地上気象（令和3年・冬季）

表 4-5 地上気象(気温)の現況把握調査の結果【冬季】(単位: °C)

令和3年	2/2 (火)	2/3 (水)	2/4 (木)	2/5 (金)	2/6 (土)	2/7 (日)	2/8 (月)	平均	最低	最高
1:00	5.8	2.4	3.3	2.6	5.8	6.1	5.4	4.5	2.4	6.1
2:00	5.7	1.0	2.8	1.5	5.0	4.3	4.8	3.6	1.0	5.7
3:00	5.2	0.6	1.1	0.6	4.2	4.5	4.2	2.9	0.6	5.2
4:00	4.8	0.0	0.4	0.3	3.3	3.3	4.1	2.3	0.0	4.8
5:00	4.6	-0.1	0.6	-0.6	3.2	4.1	3.6	2.2	-0.6	4.6
6:00	4.1	0.4	-0.2	-0.7	3.1	3.8	3.4	2.0	-0.7	4.1
7:00	5.3	-0.4	0.4	0.4	2.7	3.3	4.0	2.2	-0.4	5.3
8:00	6.3	1.6	2.4	2.7	4.0	4.8	4.3	3.7	1.6	6.3
9:00	7.1	4.2	5.5	4.2	5.5	8.4	4.7	5.7	4.2	8.4
10:00	8.1	6.0	8.0	5.3	7.9	11.4	5.4	7.4	5.3	11.4
11:00	9.4	8.5	10.2	7.8	10.3	13.9	6.8	9.6	6.8	13.9
12:00	12.4	9.1	11.4	9.5	12.3	15.0	7.3	11.0	7.3	15.0
13:00	14.4	10.3	12.9	10.9	13.1	16.1	8.1	12.3	8.1	16.1
14:00	15.3	10.5	14.7	11.6	14.7	15.8	9.0	13.1	9.0	15.8
15:00	15.8	10.4	14.0	11.6	14.7	16.1	8.7	13.0	8.7	16.1
16:00	10.7	10.6	13.0	10.7	14.8	15.5	7.8	11.9	7.8	15.5
17:00	8.3	8.5	10.9	9.9	13.5	14.3	6.5	10.3	6.5	14.3
18:00	6.9	7.3	9.2	9.1	10.9	11.7	6.1	8.7	6.1	11.7
19:00	5.9	6.7	7.2	8.3	10.0	10.0	5.5	7.7	5.5	10.0
20:00	5.4	6.3	6.3	8.4	9.3	8.8	5.0	7.1	5.0	9.3
21:00	4.8	5.0	5.5	7.3	8.1	7.8	4.3	6.1	4.3	8.1
22:00	4.3	3.8	4.5	6.6	7.3	7.1	3.2	5.3	3.2	7.3
23:00	3.8	3.3	4.0	6.2	7.3	6.6	2.6	4.8	2.6	7.3
24:00	3.1	2.9	3.4	6.0	7.1	6.2	2.1	4.4	2.1	7.1
日平均	7.4	5.0	6.3	5.8	8.3	9.1	5.3			
日最低	3.1	-0.4	-0.2	-0.7	2.7	3.3	2.1			
日最大	15.8	10.6	14.7	11.6	14.8	16.1	9.0			
期間平均	6.7									
期間最低	-0.7									
期間最高	16.1									

表 4-6 地上気象(湿度)の現況把握調査の結果【冬季】(単位:%)

令和3年	2/2 (火)	2/3 (水)	2/4 (木)	2/5 (金)	2/6 (土)	2/7 (日)	2/8 (月)	平均	最低	最高
1:00	63	57	44	53	60	57	54	55	44	63
2:00	59	67	48	59	57	67	56	59	48	67
3:00	64	74	58	67	59	67	58	64	58	74
4:00	76	76	63	70	68	74	58	69	58	76
5:00	80	77	66	75	71	67	60	71	60	80
6:00	86	80	70	75	74	68	58	73	58	86
7:00	91	85	69	64	77	71	53	73	53	91
8:00	95	76	63	53	68	67	52	68	52	95
9:00	95	54	46	46	58	53	48	57	46	95
10:00	90	45	39	43	48	41	43	50	39	90
11:00	83	37	26	36	43	33	40	43	26	83
12:00	69	31	21	35	33	28	36	36	21	69
13:00	63	24	23	38	31	29	35	35	23	63
14:00	62	25	15	38	28	32	32	33	15	62
15:00	59	28	14	42	30	35	30	34	14	59
16:00	39	25	19	47	32	41	29	33	19	47
17:00	41	27	21	56	37	51	30	38	21	56
18:00	43	31	30	61	46	42	31	41	30	61
19:00	44	34	40	64	51	45	31	44	31	64
20:00	45	36	42	63	54	48	33	46	33	63
21:00	46	42	41	70	57	52	34	49	34	70
22:00	48	47	45	74	57	52	42	52	42	74
23:00	50	47	47	75	53	54	46	53	46	75
24:00	54	48	50	67	53	54	47	53	47	67
日平均	64	49	42	57	52	51	43			
日最低	39	24	14	35	28	28	29			
日最大	95	85	70	75	77	74	60			
期間平均	51									
期間最低	14									
期間最高	95									

表 4-7 地上気象(風向)の現況把握調査の結果【冬季】

令和3年	2/2 (火)	2/3 (水)	2/4 (木)	2/5 (金)	2/6 (土)	2/7 (日)	2/8 (月)	時間 最多風向	時間 最多風向 出現率
1:00	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW	calm	NNW	NNW	85.7
2:00	NNW	calm	calm	calm	NNW	NW	NNW	NNW	42.9
3:00	NW	calm	ENE	calm	NNW	WNW	N	N 他5方位	14.3
4:00	NNE	calm	calm	calm	NNW	NW	NNE	NNE	28.6
5:00	NNW	SSE	E	NNW	calm	W	N	NNW	28.6
6:00	NNW	WSW	WNW	calm	calm	W	N	N 他5方位	14.3
7:00	NNW	calm	SSE	N	calm	calm	NNW	NNW	28.6
8:00	N	calm	SW	NNW	calm	SSW	NNW	NNW	28.6
9:00	SE	calm	SSW	NNW	N	SW	NNW	NNW	28.6
10:00	S	NNE	S	NNW	NE	SE	NNW	S NNW	28.6
11:00	calm	ENE	SSW	SSW	calm	ESE	NNW	SSW	28.6
12:00	SSE	NE	WSW	ESE	NE	SSE	NNW	NE SSE	28.6
13:00	ESE	ESE	SW	S	E	SSW	NNE	ESE	28.6
14:00	SSE	ENE	WNW	SSW	SE	S	NNW	ENE 他7方位	14.3
15:00	E	E	W	S	E	S	N	E	42.9
16:00	NNW	E	NNW	S	E	SSE	NNW	NNW	42.9
17:00	NNW	N	NNW	S	ESE	calm	N	N NNW	28.6
18:00	N	NNW	NNW	ESE	ESE	NNW	N	NNW	42.9
19:00	N	N	E	ESE	SE	NNW	NNW	N NNW	28.6
20:00	N	N	NE	ESE	WNW	NNW	NNW	N NNW	28.6
21:00	NNW	NNW	NNW	NW	NW	NNW	NNW	NNW	71.4
22:00	N	NNW	NNW	NW	NNW	NNW	NNW	NNW	71.4
23:00	N	NNW	N	NNW	NNW	N	NNW	NNW	57.1
24:00	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW	100.0
日最多風向	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW		
日最多風向 出現率	37.5	25.0	29.2	29.2	29.2	25.0	66.7		
期間最多風向	NNW								
期間最多風向 出現率	34.5%								

表 4-8 地上気象(風速)の現況把握調査の結果【冬季】(単位:m/s)

令和3年	2/2 (火)	2/3 (水)	2/4 (木)	2/5 (金)	2/6 (土)	2/7 (日)	2/8 (月)	平均	最大
1:00	1.3	1.0	1.0	1.5	1.3	0.3	3.6	1.4	3.6
2:00	1.7	0.1	0.4	0.4	1.2	1.0	1.8	0.9	1.8
3:00	0.7	0.4	0.6	0.4	1.7	0.7	1.3	0.8	1.7
4:00	1.0	0.4	0.3	0.4	0.7	0.8	1.2	0.7	1.2
5:00	2.2	0.6	0.7	0.6	0.3	1.2	1.5	1.0	2.2
6:00	1.6	1.1	0.7	0.0	0.1	1.1	1.8	0.9	1.8
7:00	3.6	0.4	0.9	0.7	0.1	0.2	2.2	1.2	3.6
8:00	0.9	0.3	1.1	1.7	0.4	1.0	3.9	1.3	3.9
9:00	1.1	0.4	1.2	2.1	0.7	0.6	3.4	1.4	3.4
10:00	1.0	1.1	2.2	0.6	1.2	0.9	3.1	1.4	3.1
11:00	0.4	2.2	3.0	1.6	0.3	1.2	2.9	1.7	3.0
12:00	1.5	1.2	5.0	1.1	1.1	2.0	3.1	2.1	5.0
13:00	1.6	2.4	4.1	1.9	0.7	2.2	1.9	2.1	4.1
14:00	2.0	1.4	5.2	1.5	1.1	2.1	3.0	2.3	5.2
15:00	1.0	1.3	4.5	1.8	0.9	1.7	2.7	2.0	4.5
16:00	4.6	1.3	2.7	2.0	1.6	1.3	3.5	2.4	4.6
17:00	5.2	1.6	3.5	1.8	0.9	0.3	2.1	2.2	5.2
18:00	3.8	1.3	2.7	1.0	0.9	3.6	1.7	2.1	3.8
19:00	3.3	0.8	1.0	0.7	0.5	4.6	1.9	1.8	4.6
20:00	2.4	0.6	0.9	0.7	0.9	3.7	2.5	1.7	3.7
21:00	2.1	1.2	2.5	0.7	0.7	2.1	4.0	1.9	4.0
22:00	1.8	0.9	2.3	0.7	1.3	3.5	3.1	1.9	3.5
23:00	1.6	1.0	1.5	0.8	2.0	2.6	3.2	1.8	3.2
24:00	1.6	1.7	1.9	0.8	2.3	3.5	3.2	2.1	3.5
日平均	2.0	1.0	2.1	1.1	1.0	1.8	2.6		
日最大	5.2	2.4	5.2	2.1	2.3	4.6	4.0		
期間平均	1.6								
期間最大	5.2								

4.1.3. 地上気象（令和3年・春季）

表 4-9 地上気象(気温)の現況把握調査の結果【春季】(単位: °C)

令和3年	4/21 (水)	4/22 (木)	4/23 (金)	4/24 (土)	4/25 (日)	4/26 (月)	4/27 (火)	平均	最低	最高
1:00	12.3	13.7	10.8	11.4	13.8	10.5	9.7	11.7	9.7	13.8
2:00	11.3	14.3	10.5	10.6	12.5	9.4	9.3	11.1	9.3	14.3
3:00	9.5	14.4	9.8	10.0	12.3	8.8	8.6	10.5	8.6	14.4
4:00	9.3	13.6	9.2	9.7	11.0	8.5	7.8	9.9	7.8	13.6
5:00	8.9	12.4	8.7	9.4	10.5	8.5	7.3	9.4	7.3	12.4
6:00	10.3	11.3	9.2	9.9	11.5	9.2	8.1	9.9	8.1	11.5
7:00	14.1	13.8	10.2	11.5	12.6	10.5	9.9	11.8	9.9	14.1
8:00	18.9	16.2	11.3	13.1	13.8	11.8	11.6	13.8	11.3	18.9
9:00	20.7	18.4	12.5	14.7	15.5	12.4	13.5	15.4	12.4	20.7
10:00	22.7	21.4	14.8	16.3	17.1	13.2	15.0	17.2	13.2	22.7
11:00	23.6	24.3	16.6	17.8	19.8	14.6	16.1	19.0	14.6	24.3
12:00	23.6	25.0	17.1	18.4	20.6	15.4	17.5	19.7	15.4	25.0
13:00	24.4	25.3	17.7	19.9	21.2	16.6	18.1	20.5	16.6	25.3
14:00	24.5	25.0	19.0	20.4	21.8	16.9	18.4	20.9	16.9	25.0
15:00	23.7	24.4	18.8	20.0	21.0	17.0	18.2	20.4	17.0	24.4
16:00	22.3	23.4	18.4	19.7	20.6	17.3	18.8	20.1	17.3	23.4
17:00	21.3	22.4	17.8	18.6	20.8	16.8	18.3	19.4	16.8	22.4
18:00	19.5	22.1	16.6	17.1	17.9	15.5	17.8	18.1	15.5	22.1
19:00	18.3	19.5	15.1	16.2	16.2	14.3	16.9	16.6	14.3	19.5
20:00	18.9	13.6	14.5	15.6	15.1	13.1	16.4	15.3	13.1	18.9
21:00	17.9	12.7	14.1	15.3	13.8	12.2	15.8	14.5	12.2	17.9
22:00	16.9	12.1	13.7	14.9	12.7	11.4	15.3	13.9	11.4	16.9
23:00	15.7	11.5	12.8	14.4	11.4	10.8	14.7	13.0	10.8	15.7
24:00	14.6	11.2	11.9	13.9	10.9	10.2	14.3	12.4	10.2	14.6
日平均	17.6	17.6	13.8	15.0	15.6	12.7	14.1			
日最低	8.9	11.2	8.7	9.4	10.5	8.5	7.3			
日最大	24.5	25.3	19.0	20.4	21.8	17.3	18.8			
期間平均	15.2									
期間最低	7.3									
期間最高	25.3									

表 4-10 地上気象(湿度)の現況把握調査の結果【春季】(単位:%)

令和3年	4/21 (水)	4/22 (木)	4/23 (金)	4/24 (土)	4/25 (日)	4/26 (月)	4/27 (火)	平均	最低	最高
1:00	30	25	65	59	63	32	41	45	25	65
2:00	44	20	66	65	67	38	41	49	20	67
3:00	31	21	67	68	70	37	47	49	21	70
4:00	32	23	66	70	73	34	53	50	23	73
5:00	28	28	62	72	74	32	58	51	28	74
6:00	27	45	62	70	70	31	54	51	27	70
7:00	27	35	58	60	62	32	46	46	27	62
8:00	29	25	58	55	56	28	43	42	25	58
9:00	35	23	54	51	50	27	44	41	23	54
10:00	28	17	46	44	46	23	43	35	17	46
11:00	23	18	33	40	40	18	42	31	18	42
12:00	24	16	30	36	38	14	40	28	14	40
13:00	25	18	27	29	35	15	42	27	15	42
14:00	24	11	21	31	31	18	45	26	11	45
15:00	28	13	25	27	32	17	50	27	13	50
16:00	33	14	25	27	34	17	47	28	14	47
17:00	35	14	25	39	33	16	48	30	14	48
18:00	42	15	29	42	31	19	49	32	15	49
19:00	48	35	49	45	32	23	53	41	23	53
20:00	18	61	58	51	34	26	55	43	18	61
21:00	15	63	60	53	37	30	58	45	15	63
22:00	14	62	61	55	38	34	61	46	14	62
23:00	18	64	59	60	37	35	64	48	18	64
24:00	20	63	57	65	33	39	66	49	20	66
日平均	28	30	48	51	47	26	50			
日最低	14	11	21	27	31	14	40			
日最大	48	64	67	72	74	39	66			
期間平均	40									
期間最低	11									
期間最高	74									

表 4-1 1 地上気象(風向)の現況把握調査の結果【春季】

令和3年	4/21 (水)	4/22 (木)	4/23 (金)	4/24 (土)	4/25 (日)	4/26 (月)	4/27 (火)	時間 最多風向	時間 最多風向 出現率
1:00	NNW	WSW	NE	N	SSW	N	calm	N	28.6
2:00	N	N	ENE	N	calm	N	N	N	71.4
3:00	N	N	ENE	NNW	SSW	NNE	N	N	42.9
4:00	N	NNE	NE	NNW	calm	N	NNW	N NNW	28.6
5:00	N	calm	NNE	WNW	NNW	NNW	NW	NNW	28.6
6:00	N	SW	N	NNW	calm	N	N	N	57.1
7:00	N	SSE	NNE	WNW	calm	NNW	N	N	28.6
8:00	N	SE	N	W	calm	N	E	N	42.9
9:00	N	WNW	N	NNW	NNE	N	ENE	N	42.9
10:00	ENE	S	E	SE	WSW	N	ESE	N他 合計7方位	14.3
11:00	N	N	ENE	SE	ESE	N	SE	N	42.9
12:00	N	N	NNE	SE	SE	NNE	SE	SE	42.9
13:00	N	N	ESE	E	N	N	SSW	N	57.1
14:00	N	N	ESE	SSE	NE	N	SW	N	42.9
15:00	SSE	N	SSE	SSE	N	N	SW	N SSE	42.9
16:00	SW	N	SE	SSE	NNE	N	S	N	28.6
17:00	SW	N	SE	SSW	ENE	N	S	N	28.6
18:00	WSW	N	SE	SSW	N	NNW	SW	N	28.6
19:00	calm	NNE	SE	SSW	N	N	SSW	N SSW	28.6
20:00	N	E	SW	SSW	N	E	SW	N E SW	28.6
21:00	N	E	SSW	SSW	N	N	SW	N	42.9
22:00	N	E	SE	SSW	N	N	S	N	42.9
23:00	NNW	ENE	SE	SSW	N	ESE	S	N他 合計 7方位	14.3
24:00	N	ENE	NE	S	N	N	WSW	N	42.9
日最多風向	N	N	SE	SSW	N	N	SW		
日最多風向 出現率	66.7	41.7	25.0	29.2	37.5	70.8	20.8		
期間最多風向	N								
期間最多風向 出現率	36.3%								

表 4-1 2 地上気象(風速)の現況把握調査の結果【春季】(単位:m/s)

令和3年	4/21 (水)	4/22 (木)	4/23 (金)	4/24 (土)	4/25 (日)	4/26 (月)	4/27 (火)	平均	最大
1:00	1.3	1.1	0.8	1.1	1.0	7.2	0.3	1.8	7.2
2:00	2.1	2.4	1.4	1.6	0.4	6.7	1.3	2.3	6.7
3:00	4.1	3.4	1.8	0.8	0.5	3.7	1.0	2.2	4.1
4:00	4.0	2.1	0.8	0.6	0.2	3.6	0.7	1.7	4.0
5:00	2.6	0.2	0.9	0.5	0.7	2.7	0.6	1.2	2.7
6:00	2.6	0.5	0.8	0.9	0.3	3.5	0.5	1.3	3.5
7:00	3.5	0.6	1.7	1.2	0.4	3.5	1.0	1.7	3.5
8:00	4.1	1.1	1.3	1.0	0.3	4.0	1.1	1.8	4.1
9:00	3.4	1.9	1.6	0.5	0.8	4.4	1.6	2.0	4.4
10:00	2.4	1.5	1.5	0.9	0.8	3.7	2.5	1.9	3.7
11:00	2.9	4.4	2.6	1.2	1.3	3.6	2.3	2.6	4.4
12:00	2.7	5.1	2.5	1.4	1.0	3.3	1.9	2.6	5.1
13:00	2.2	4.7	2.0	1.7	1.3	4.3	2.6	2.7	4.7
14:00	1.0	5.6	2.4	2.3	2.1	4.9	3.1	3.1	5.6
15:00	2.3	6.5	2.7	2.2	3.1	4.4	3.5	3.5	6.5
16:00	2.3	6.6	3.0	2.2	1.0	4.6	2.6	3.2	6.6
17:00	1.5	6.3	2.7	2.8	1.4	3.6	3.0	3.0	6.3
18:00	1.9	4.7	2.6	2.3	5.5	3.6	1.7	3.2	5.5
19:00	0.4	3.0	3.0	1.7	6.2	2.7	2.1	2.7	6.2
20:00	2.5	4.8	1.1	1.8	6.7	1.1	1.7	2.8	6.7
21:00	3.2	3.2	1.2	1.6	4.8	1.4	1.2	2.4	4.8
22:00	2.7	2.5	1.2	0.9	5.1	1.4	0.6	2.1	5.1
23:00	1.5	2.2	0.5	1.0	3.7	0.6	0.7	1.5	3.7
24:00	1.5	1.4	1.1	1.3	6.6	0.9	1.3	2.0	6.6
日平均	2.4	3.2	1.7	1.4	2.3	3.5	1.6		
日最大	4.1	6.6	3.0	2.8	6.7	7.2	3.5		
期間平均	2.3								
期間最大	7.2								

4.1.4. 地上気象（令和3年・夏季）

表 4-13 地上気象(気温)の現況把握調査の結果【夏季】(単位: °C)

令和3年	7/13 (火)	7/14 (水)	7/15 (木)	7/16 (金)	7/17 (土)	7/18 (日)	7/19 (月)	平均	最低	最高
1:00	24.1	25.1	226	24.5	23.8	24.9	26.6	24.5	22.6	26.6
2:00	24.2	25.2	225	24.3	24.0	25.0	25.8	24.4	22.5	25.8
3:00	25.0	25.5	224	23.6	23.4	25.0	25.8	24.4	22.4	25.8
4:00	25.4	25.4	222	23.2	23.3	24.3	25.3	24.2	22.2	25.4
5:00	25.3	25.2	225	23.1	23.0	23.5	25.2	24.0	22.5	25.3
6:00	25.3	25.2	236	24.6	25.5	25.0	27.4	25.2	23.6	27.4
7:00	25.8	25.8	24.1	25.8	27.3	26.2	27.9	26.1	24.1	27.9
8:00	26.1	26.1	24.7	26.5	28.2	28.0	30.1	27.1	24.7	30.1
9:00	26.9	26.9	25.8	27.9	29.0	28.2	31.2	28.0	25.8	31.2
10:00	27.1	27.1	25.9	28.8	29.3	28.6	31.8	28.4	25.9	31.8
11:00	27.8	27.3	26.8	28.9	31.1	30.1	32.5	29.2	26.8	32.5
12:00	27.9	27.5	24.0	30.2	31.5	32.6	32.8	29.5	24.0	32.8
13:00	28.2	28.2	26.9	31.5	32.2	32.5	32.6	30.3	26.9	32.6
14:00	29.2	29.2	27.6	32.0	32.0	31.8	34.6	30.9	27.6	34.6
15:00	28.9	28.9	31.2	32.1	31.9	32.0	33.8	31.3	28.9	33.8
16:00	27.1	28.6	30.3	30.0	30.0	31.2	32.9	30.0	27.1	32.9
17:00	26.2	28.4	29.6	29.8	28.9	31.7	30.2	29.3	26.2	31.7
18:00	23.2	26.2	29.1	29.5	28.6	29.6	31.0	28.2	23.2	31.0
19:00	23.3	23.9	27.7	28.1	27.9	28.3	29.2	26.9	23.3	29.2
20:00	23.6	23.7	26.8	27.1	26.9	27.8	28.2	26.3	23.6	28.2
21:00	23.2	23.7	26.1	26.3	26.2	27.6	27.5	25.8	23.2	27.6
22:00	24.6	23.2	25.5	25.6	25.7	27.2	27.1	25.6	23.2	27.2
23:00	24.9	23.2	24.6	25.2	25.2	27.1	26.8	25.3	23.2	27.1
24:00	25.1	23.0	24.8	24.5	25.1	26.2	26.5	25.0	23.0	26.5
日平均	25.8	25.9	25.7	27.2	27.5	28.1	29.3			
日最低	23.2	23.0	22.2	23.1	23.0	23.5	25.2			
日最大	29.2	29.2	31.2	32.1	32.2	32.6	34.6			
期間平均	27.1									
期間最低	22.2									
期間最高	34.6									

表 4-14 地上気象(湿度)の現況把握調査の結果【夏季】(単位:%)

令和3年	7/13 (火)	7/14 (水)	7/15 (木)	7/16 (金)	7/17 (土)	7/18 (日)	7/19 (月)	平均	最低	最高
1:00	80	71	97	86	89	84	78	84	71	97
2:00	80	75	98	89	88	84	82	85	75	98
3:00	81	74	98	89	92	84	84	86	74	98
4:00	83	73	98	89	93	86	86	87	73	98
5:00	90	71	96	89	93	84	87	87	71	96
6:00	82	71	88	85	79	78	78	80	71	88
7:00	82	71	85	72	63	64	65	72	63	85
8:00	78	73	81	64	55	53	62	67	53	81
9:00	76	59	72	62	50	46	59	61	46	76
10:00	70	65	68	54	51	45	55	58	45	70
11:00	68	53	66	51	49	44	55	55	44	68
12:00	75	53	92	46	49	44	52	59	44	92
13:00	75	58	69	42	49	43	52	55	42	75
14:00	71	53	67	40	49	44	49	53	40	71
15:00	79	56	55	43	48	46	46	53	43	79
16:00	76	61	57	46	51	49	45	55	45	76
17:00	77	58	67	52	50	56	50	59	50	77
18:00	80	77	54	62	49	64	60	64	49	80
19:00	80	87	61	66	61	70	68	70	61	87
20:00	79	93	71	69	69	73	71	75	69	93
21:00	79	89	74	74	75	73	79	78	73	89
22:00	78	93	76	79	76	77	79	80	76	93
23:00	74	92	81	80	81	76	81	81	74	92
24:00	72	93	83	84	83	80	83	83	72	93
日平均	78	72	77	67	66	64	67			
日最低	68	53	54	40	48	43	45			
日最大	90	93	98	89	93	86	87			
期間平均	70									
期間最低	40									
期間最高	98									

表 4-15 地上気象(風向)の現況把握調査の結果【夏季】

令和3年	7/13 (火)	7/14 (水)	7/15 (木)	7/16 (金)	7/17 (土)	7/18 (日)	7/19 (月)	時間 最多風向	時間 最多風向 出現率
1:00	calm	WNW	NNW	N	NE	NE	SE	NE	28.6
2:00	SW	NE	ENE	NNE	WSW	S	SSE	NNE 他 計7方位	14.3
3:00	SE	NNW	ESE	NW	ENE	SE	SSE	SE	28.6
4:00	S	NE	NW	NW	E	E	SSE	E NW	28.6
5:00	SSE	NE	E	NNW	S	S	S	S	42.9
6:00	SW	SE	SSW	ESE	SSE	SSW	SSW	SSW	42.9
7:00	SSE	SSE	S	S	S	S	SSE	S	57.1
8:00	W	SSW	SSW	SSW	S	SSW	SSE	SSW	57.1
9:00	NW	WNW	SSE	SSW	S	S	S	S	42.9
10:00	NW	calm	SSE	SW	S	SSE	SSE	SSE	42.9
11:00	NW	NW	ESE	S	SSW	S	S	S	42.9
12:00	NW	N	SSE	S	S	S	SSE	S	42.9
13:00	NW	NNE	calm	S	S	S	S	S	57.1
14:00	WNW	NNE	ESE	S	SSE	S	SSE	SSE S	28.6
15:00	NW	NNW	E	SSE	SSE	S	SSE	SSE	42.9
16:00	NW	calm	NNE	SSE	SSE	SSE	S	SSE	42.9
17:00	NW	calm	NNW	SW	SSE	S	SW	SW	28.6
18:00	NW	NE	NNW	SW	calm	S	SW	SW	28.6
19:00	NW	calm	NW	WNW	SSW	SW	WNW	WNW NW	28.6
20:00	calm	calm	NNW	NW	calm	WSW	WNW	WSW 他 合計4方位	14.3
21:00	calm	NE	NE	NNW	SW	calm	NW	NE	28.6
22:00	calm	ENE	NE	NNW	calm	WNW	calm	NE 他 合計 4方位	14.3
23:00	calm	ENE	NE	calm	WNW	calm	N	N 他 合計 4方位	14.3
24:00	N	NE	N	NNW	SW	SSE	ENE	N	28.6
日最多風向	NW	NE	NNW	S	S	S	SSE		
日最多風向 出現率	41.7	25.0	16.7	20.8	29.2	45.8	37.5		
期間最多風向	S								
期間最多風向 出現率	17.9%								

表 4-16 地上気象(風速)の現況把握調査の結果【夏季】(単位:m/s)

令和3年	7/13 (火)	7/14 (水)	7/15 (木)	7/16 (金)	7/17 (土)	7/18 (日)	7/19 (月)	平均	最大
1:00	0.0	0.6	0.6	0.8	0.7	0.7	1.3	0.7	1.3
2:00	1.4	1.3	2.0	0.9	1.3	1.9	2.0	1.5	2.0
3:00	1.7	1.4	1.2	1.6	1.5	1.4	2.4	1.6	2.4
4:00	1.7	3.0	0.6	1.5	2.3	1.8	2.8	2.0	3.0
5:00	1.5	2.3	2.1	0.8	2.0	2.0	2.8	1.9	2.8
6:00	2.1	1.6	1.8	1.4	2.3	2.5	3.3	2.1	3.3
7:00	1.7	1.3	1.9	2.0	1.9	2.2	2.5	1.9	2.5
8:00	2.0	0.9	2.0	3.0	2.5	2.3	2.9	2.2	3.0
9:00	1.6	0.6	1.3	2.4	2.8	2.5	3.0	2.0	3.0
10:00	0.6	0.3	1.5	2.3	2.0	2.1	2.4	1.6	2.4
11:00	1.1	0.6	1.6	1.4	2.3	1.9	2.0	1.6	2.3
12:00	2.1	0.7	1.0	1.0	1.7	1.8	1.9	1.5	2.1
13:00	1.5	0.5	0.3	1.3	1.6	1.9	1.5	1.2	1.9
14:00	1.5	0.8	1.0	0.8	1.6	2.1	1.2	1.3	2.1
15:00	1.4	0.5	0.6	0.8	1.5	1.4	1.2	1.1	1.5
16:00	1.5	0.4	0.6	1.0	1.0	1.8	0.7	1.0	1.8
17:00	0.8	0.3	0.5	1.0	0.7	1.1	0.9	0.8	1.1
18:00	0.9	1.0	0.7	0.9	0.4	0.9	1.0	0.8	1.0
19:00	1.0	0.4	0.9	0.6	0.9	1.8	0.7	0.9	1.8
20:00	0.3	0.4	0.9	0.7	0.4	1.1	0.5	0.6	1.1
21:00	0.0	0.5	1.2	0.7	0.9	0.4	0.6	0.6	1.2
22:00	0.2	1.3	1.0	0.6	0.2	0.9	0.4	0.7	1.3
23:00	0.4	1.6	1.0	0.3	0.6	0.2	0.8	0.7	1.6
24:00	0.5	1.2	0.7	0.5	0.9	1.6	1.3	1.0	1.6
日平均	1.1	1.0	1.1	1.2	1.4	1.6	1.7		
日最大	2.1	3.0	2.1	3.0	2.8	2.5	3.3		
期間平均	1.3								
期間最大	3.3								

4.1.5.二酸化窒素 (NO₂)

表 4-17 大気質の現況把握調査の結果 (二酸化窒素 (NO₂))

令和3年	2/2 (火)	2/3 (水)	2/4 (木)	2/5 (金)	2/6 (土)	2/7 (日)	2/8 (月)	平均	最低	最高
1:00	0.035	0.010	0.016	0.008	0.030	0.016	0.003	0.017	0.003	0.035
2:00	0.018	0.031	0.020	0.015	0.024	0.024	0.004	0.019	0.004	0.031
3:00	0.014	0.036	0.033	0.023	0.024	0.020	0.005	0.022	0.005	0.036
4:00	0.015	0.031	0.031	0.026	0.025	0.017	0.005	0.021	0.005	0.031
5:00	0.016	0.030	0.027	0.028	0.025	0.011	0.006	0.020	0.006	0.030
6:00	0.019	0.028	0.028	0.028	0.026	0.013	0.010	0.022	0.010	0.028
7:00	0.027	0.028	0.034	0.036	0.031	0.019	0.012	0.027	0.012	0.036
8:00	0.025	0.029	0.034	0.025	0.028	0.022	0.012	0.025	0.012	0.034
9:00	0.029	0.024	0.025	0.015	0.021	0.015	0.009	0.020	0.009	0.029
10:00	0.030	0.017	0.020	0.013	0.018	0.014	0.008	0.017	0.008	0.030
11:00	0.027	0.013	0.011	0.009	0.015	0.011	0.006	0.013	0.006	0.027
12:00	0.018	0.011	0.009	0.012	0.015	0.009	0.005	0.011	0.005	0.018
13:00	0.018	0.007	0.006	0.011	0.014	0.009	0.005	0.010	0.005	0.018
14:00	0.024	0.007	0.006	0.009	0.012	0.007	0.006	0.010	0.006	0.024
15:00	0.025	0.007	0.008	0.012	0.013	0.007	0.005	0.011	0.005	0.025
16:00	0.013	0.007	0.006	0.013	0.022	0.007	0.005	0.010	0.005	0.022
17:00	0.006	0.007	0.008	0.015	0.037	0.008	0.006	0.012	0.006	0.037
18:00	0.006	0.010	0.010	0.015	0.046	0.009	0.008	0.015	0.006	0.046
19:00	0.006	0.017	0.014	0.022	0.057	0.008	0.008	0.019	0.006	0.057
20:00	0.006	0.021	0.017	0.026	0.066	0.006	0.009	0.022	0.006	0.066
21:00	0.007	0.033	0.012	0.035	0.050	0.007	0.008	0.022	0.007	0.050
22:00	0.007	0.037	0.008	0.045	0.047	0.006	0.006	0.022	0.006	0.047
23:00	0.007	0.028	0.008	0.043	0.031	0.005	0.005	0.018	0.005	0.043
24:00	0.010	0.026	0.007	0.032	0.016	0.004	0.005	0.014	0.004	0.032
日平均	0.017	0.021	0.017	0.022	0.029	0.011	0.007			
日最低	0.006	0.007	0.006	0.008	0.012	0.004	0.003			
日最大	0.035	0.037	0.034	0.045	0.066	0.024	0.012			
期間平均	0.018									
期間最低	0.003									
期間最高	0.066									

4.1.6.浮遊粒子状物質（SPM）

表 4-18 大気質の現況把握調査の結果（浮遊粒子状物質(SPM)）

令和3年	2/2 (火)	2/3 (水)	2/4 (木)	2/5 (金)	2/6 (土)	2/7 (日)	2/8 (月)	平均	最低	最高
1:00	0.028	0.001	0.003	0.002	0.015	0.015	0.005	0.010	0.001	0.028
2:00	0.019	0.007	0.001	0.003	0.014	0.009	0.009	0.009	0.001	0.019
3:00	0.018	0.010	0.006	0.002	0.011	0.013	0.003	0.009	0.002	0.018
4:00	0.020	0.009	0.009	0.004	0.017	0.014	0.001	0.011	0.001	0.020
5:00	0.023	0.004	0.004	0.013	0.014	0.007	0.005	0.010	0.004	0.023
6:00	0.020	0.007	0.006	0.009	0.016	0.008	0.010	0.011	0.006	0.020
7:00	0.029	0.013	0.008	0.013	0.012	0.010	0.015	0.014	0.008	0.029
8:00	0.013	0.008	0.011	0.007	0.007	0.010	0.007	0.009	0.007	0.013
9:00	0.007	0.010	0.005	0.005	0.018	0.012	0.001	0.008	0.001	0.018
10:00	0.011	0.002	0.006	0.002	0.014	0.005	0.009	0.007	0.002	0.014
11:00	0.009	0.005	0.000	0.001	0.007	0.004	0.000	0.004	0.000	0.009
12:00	0.009	0.016	0.003	0.004	0.021	0.018	0.004	0.011	0.003	0.021
13:00	0.012	0.011	0.010	0.013	0.017	0.017	0.001	0.012	0.001	0.017
14:00	0.020	0.006	0.007	0.007	0.015	0.026	0.001	0.012	0.001	0.026
15:00	0.017	0.002	0.007	0.011	0.019	0.017	0.003	0.011	0.002	0.019
16:00	0.010	0.010	0.003	0.010	0.026	0.020	0.002	0.012	0.002	0.026
17:00	0.008	0.009	0.000	0.014	0.032	0.020	0.007	0.013	0.000	0.032
18:00	0.004	0.007	0.003	0.008	0.033	0.020	0.007	0.012	0.003	0.033
19:00	0.006	0.010	0.005	0.012	0.042	0.009	0.005	0.013	0.005	0.042
20:00	0.013	0.005	0.010	0.009	0.043	0.007	0.006	0.013	0.005	0.043
21:00	0.007	0.003	0.006	0.015	0.025	0.003	0.004	0.009	0.003	0.025
22:00	0.005	0.004	0.002	0.019	0.024	0.004	0.007	0.009	0.002	0.024
23:00	0.006	0.007	0.004	0.017	0.017	0.003	0.002	0.008	0.002	0.017
24:00	0.002	0.008	0.000	0.018	0.015	0.008	0.006	0.008	0.000	0.018
日平均	0.013	0.007	0.005	0.009	0.020	0.012	0.005			
日最低	0.002	0.001	0.000	0.001	0.007	0.003	0.000			
日最大	0.029	0.016	0.011	0.019	0.043	0.026	0.015			
期間平均	0.010									
期間最低	0.000									
期間最高	0.043									

4.2 騒音

4.2.1. 環境騒音・道路交通騒音

表 4-19 騒音レベルの現況把握調査結果【環境騒音・調査地点：N(北)】

時間	等価騒音レベル (L_{Aeq}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A5}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A50}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A95}) (dB)
6:00~7:00	41.3	44	41	38
7:00~8:00	44.6	48	44	41
8:00~9:00	45.3	48	45	40
9:00~10:00	47.4	49	48	44
10:00~11:00	47.0	49	47	44
11:00~12:00	47.7	49	48	44
12:00~13:00	47.1	49	47	43
13:00~14:00	47.3	49	47	44
14:00~15:00	47.2	49	47	44
15:00~16:00	47.5	50	48	44
16:00~17:00	47.1	49	47	44
17:00~18:00	48.1	50	48	44
18:00~19:00	47.3	49	47	43
19:00~20:00	45.1	48	45	41
20:00~21:00	44.2	47	44	39
21:00~22:00	44.0	47	44	39
6:00~19:00	平均	47	49	46
	最大	48.1	50	48
	最小	41.3	44	41
6:00~22:00	平均	46	48	46
	最大	48.1	50	48
	最小	41.3	44	41

表 4-20 騒音レベルの現況把握調査結果【環境騒音・調査地点：E(東)】

時間	等価騒音レベル (L_{Aeq}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A5}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A50}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A95}) (dB)
6:00~7:00	44.0	47	44	40
7:00~8:00	47.6	49	48	45
8:00~9:00	46.9	49	47	43
9:00~10:00	46.9	49	47	44
10:00~11:00	47.3	49	47	45
11:00~12:00	47.1	49	47	45
12:00~13:00	47.6	50	48	44
13:00~14:00	48.1	50	48	45
14:00~15:00	47.6	50	47	45
15:00~16:00	47.8	51	48	43
16:00~17:00	48.3	51	48	45
17:00~18:00	48.1	50	48	46
18:00~19:00	47.5	50	47	44
19:00~20:00	46.7	49	46	44
20:00~21:00	46.3	49	46	41
21:00~22:00	45.4	48	45	40
6:00~19:00	平均	47	50	47
	最大	48.3	51	48
	最小	44.0	47	44
6:00~22:00	平均	47	49	47
	最大	48.3	51	48
	最小	44.0	47	44

表 4-2 1 騒音レベルの現況把握調査結果【環境騒音・調査地点：S(南)】

時間	等価騒音レベル (L_{Aeq}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A5}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A50}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A95}) (dB)
6:00~7:00	39.6	41	40	37
7:00~8:00	43.4	46	43	39
8:00~9:00	42.4	45	42	39
9:00~10:00	43.6	46	44	41
10:00~11:00	43.5	45	43	41
11:00~12:00	43.6	46	44	41
12:00~13:00	43.4	45	43	40
13:00~14:00	43.5	46	43	41
14:00~15:00	43.4	46	43	40
15:00~16:00	43.1	45	43	40
16:00~17:00	43.5	46	44	40
17:00~18:00	44.5	46	44	42
18:00~19:00	44.7	47	45	42
19:00~20:00	42.8	45	43	40
20:00~21:00	41.6	44	41	38
21:00~22:00	41.7	44	42	37
6:00~19:00	平均	43	45	43
	最大	44.7	47	45
	最小	39.6	41	40
6:00~22:00	平均	43	45	43
	最大	44.7	47	45
	最小	39.6	41	40

表 4-2 2 騒音レベルの現況把握調査結果【環境騒音・調査地点：W(西)】

時間	等価騒音レベル (L_{Aeq}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A5}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A50}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A95}) (dB)
6:00~7:00	41.9	45	41	36
7:00~8:00	45.0	48	45	39
8:00~9:00	44.8	48	44	40
9:00~10:00	47.3	49	47	41
10:00~11:00	47.1	49	47	44
11:00~12:00	47.2	49	47	44
12:00~13:00	47.0	49	47	43
13:00~14:00	47.1	49	47	44
14:00~15:00	47.0	49	47	43
15:00~16:00	47.5	50	47	43
16:00~17:00	47.1	50	47	43
17:00~18:00	47.7	50	48	43
18:00~19:00	47.6	49	48	44
19:00~20:00	47.0	49	47	43
20:00~21:00	43.4	46	43	37
21:00~22:00	43.8	46	44	39
6:00~19:00	平均	47	49	46
	最大	47.7	50	48
	最小	41.9	45	41
6:00~22:00	平均	46	48	46
	最大	47.7	50	48
	最小	41.9	45	41

表 4-23 騒音レベルの現況把握調査結果【道路交通騒音・調査地点：No.1】

時間	等価騒音レベル (L_{Aeq}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A5}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A50}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A95}) (dB)	
6:00~7:00	63.3	69	58	50	
7:00~8:00	63.5	69	59	52	
8:00~9:00	63.1	69	59	52	
9:00~10:00	62.1	68	58	52	
10:00~11:00	62.0	68	58	51	
11:00~12:00	62.1	68	58	51	
12:00~13:00	61.6	68	57	50	
13:00~14:00	62.1	68	58	51	
14:00~15:00	62.1	68	58	51	
15:00~16:00	61.5	67	58	50	
16:00~17:00	62.0	68	59	51	
17:00~18:00	62.0	68	59	51	
18:00~19:00	61.7	68	58	51	
19:00~20:00	61.5	68	57	49	
20:00~21:00	61.1	67	56	48	
21:00~22:00	60.7	67	55	44	
6:00~22:00	平均	62	68	58	50
	最大	63.5	69	59	52
	最小	60.7	67	55	44

表 4-24 騒音レベルの現況把握調査結果【道路交通騒音・調査地点：No.2】

時間	等価騒音レベル (L_{Aeq}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A5}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A50}) (dB)	時間騒音レベル (L_{A95}) (dB)	
6:00~7:00	63.5	70	55	45	
7:00~8:00	64.2	70	60	48	
8:00~9:00	63.4	69	60	49	
9:00~10:00	63.1	69	59	48	
10:00~11:00	63.0	69	59	51	
11:00~12:00	63.2	70	58	51	
12:00~13:00	62.7	69	57	47	
13:00~14:00	63.5	69	60	51	
14:00~15:00	62.9	69	58	50	
15:00~16:00	62.8	69	58	47	
16:00~17:00	62.9	69	59	49	
17:00~18:00	63.0	69	59	49	
18:00~19:00	63.2	69	59	49	
19:00~20:00	63.0	69	59	49	
20:00~21:00	62.8	69	57	48	
21:00~22:00	61.9	69	55	44	
6:00~22:00	平均	63	69	58	48
	最大	64.2	70	60	51
	最小	61.9	69	55	44

4.3 振動

4.3.1. 環境振動・道路交通振動

使用した振動レベル計の測定範囲は25～129dBであるため、25dB未満は参考値である。

表 4-25 振動レベルの現況把握調査結果【環境振動・調査地点：N(北)】

時間	振動レベル (L ₁₀)	振動レベル (L ₅₀)	振動レベル (L ₉₀)
6:00~7:00	19	16	13
7:00~8:00	22	18	14
8:00~9:00	22	19	15
9:00~10:00	23	21	18
10:00~11:00	24	21	18
11:00~12:00	25	22	19
12:00~13:00	26	23	20
13:00~14:00	26	23	19
14:00~15:00	26	23	19
15:00~16:00	26	24	20
16:00~17:00	26	23	20
17:00~18:00	27	24	21
18:00~19:00	26	23	19
19:00~20:00	26	22	17
20:00~21:00	26	22	17
21:00~22:00	25	21	15
8:00~19:00	平均	25	22
	最大	27	24
	最小	22	19
6:00~22:00	平均	24	20
	最大	26	22
	最小	19	16

表 4-26 振動レベルの現況把握調査結果【環境振動・調査地点：E(東)】

時間	振動レベル (L ₁₀)	振動レベル (L ₅₀)	振動レベル (L ₉₀)
6:00~7:00	20	17	16
7:00~8:00	25	22	18
8:00~9:00	25	22	20
9:00~10:00	27	24	21
10:00~11:00	27	24	21
11:00~12:00	26	24	21
12:00~13:00	27	25	22
13:00~14:00	26	24	22
14:00~15:00	27	24	21
15:00~16:00	26	23	21
16:00~17:00	26	24	21
17:00~18:00	27	25	22
18:00~19:00	26	24	20
19:00~20:00	26	23	19
20:00~21:00	25	22	19
21:00~22:00	24	20	17
8:00~19:00	平均	26	24
	最大	27	25
	最小	25	22
6:00~22:00	平均	24	21
	最大	26	23
	最小	20	17

表 4-27 振動レベルの現況把握調査結果【環境振動・調査地点：S(南)】

時間		振動レベル (L ₁₀)	振動レベル (L ₅₀)	振動レベル (L ₉₀)
6:00~7:00		20	17	16
7:00~8:00		23	21	18
8:00~9:00		25	23	21
9:00~10:00		25	23	21
10:00~11:00		25	22	21
11:00~12:00		25	24	22
12:00~13:00		26	24	22
13:00~14:00		25	23	21
14:00~15:00		25	24	21
15:00~16:00		26	24	22
16:00~17:00		26	24	22
17:00~18:00		27	25	22
18:00~19:00		26	24	22
19:00~20:00		26	24	22
20:00~21:00		25	22	19
21:00~22:00		25	23	20
8:00~19:00	平均	26	24	22
	最大	27	25	22
	最小	25	22	21
6:00~22:00	平均	24	21	19
	最大	26	24	22
	最小	20	17	16

表 4-28 振動レベルの現況把握調査結果【環境振動・調査地点：W(西)】

時間		振動レベル (L ₁₀)	振動レベル (L ₅₀)	振動レベル (L ₉₀)
6:00~7:00		18	14	12
7:00~8:00		23	18	16
8:00~9:00		25	20	15
9:00~10:00		26	22	18
10:00~11:00		26	22	19
11:00~12:00		26	23	20
12:00~13:00		25	22	18
13:00~14:00		26	23	19
14:00~15:00		26	23	19
15:00~16:00		26	23	19
16:00~17:00		25	22	19
17:00~18:00		25	22	18
18:00~19:00		26	23	18
19:00~20:00		24	20	16
20:00~21:00		22	18	15
21:00~22:00		23	17	14
8:00~19:00	平均	26	22	18
	最大	26	23	20
	最小	25	20	15
6:00~22:00	平均	22	17	15
	最大	24	20	16
	最小	18	14	12

表 4-29 振動レベルの現況把握調査結果【道路交通振動・調査地点：No.1】

時間	振動レベル (L ₁₀)	振動レベル (L ₅₀)	振動レベル (L ₉₀)
6:00~7:00	50	36	26
7:00~8:00	47	37	30
8:00~9:00	46	37	31
9:00~10:00	47	38	31
10:00~11:00	46	38	32
11:00~12:00	47	44	32
12:00~13:00	45	36	28
13:00~14:00	46	37	28
14:00~15:00	46	38	30
15:00~16:00	45	36	28
16:00~17:00	46	37	29
17:00~18:00	45	37	30
18:00~19:00	47	36	29
19:00~20:00	46	36	29
20:00~21:00	46	35	29
21:00~22:00	43	32	23
8:00~19:00	平均	46	38
	最大	47	44
	最小	45	36
6:00~22:00	平均	46	37
	最大	50	44
	最小	43	32

表 4-30 振動レベルの現況把握調査結果【道路交通振動・調査地点：No.2】

時間	振動レベル (L ₁₀)	振動レベル (L ₅₀)	振動レベル (L ₉₀)
6:00~7:00	37	24	19
7:00~8:00	47	33	27
8:00~9:00	43	35	28
9:00~10:00	48	36	26
10:00~11:00	46	35	27
11:00~12:00	48	34	26
12:00~13:00	46	31	24
13:00~14:00	48	35	27
14:00~15:00	49	35	27
15:00~16:00	47	34	26
16:00~17:00	48	35	27
17:00~18:00	48	36	29
18:00~19:00	46	34	28
19:00~20:00	48	36	28
20:00~21:00	47	35	25
21:00~22:00	48	35	24
8:00~19:00	平均	47	35
	最大	49	36
	最小	43	31
6:00~22:00	平均	47	34
	最大	49	36
	最小	37	24

4.3.2. 地盤卓越振動数

表 4-3 1 地盤卓越振動数調査結果【調査地点：No. 1・令和2年10月21日(水)】

(単位：dB)

振動数 [Hz]	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	ピーク回数
AP.	64.2	68.2	55.6	63.6	57.5	63.7	64.0	59.0	64.4	66.2	
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
1.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
1.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
2.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
3.15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
4	-	-	-	21.0	-	-	-	-	-	-	0
5	22.0	22.3	20.9	21.0	-	21.1	20.2	20.2	-	-	0
6.3	45.3	45.4	44.7	44.6	44.5	44.8	45.2	44.9	-	22.0	0
8	42.9	37.9	32.8	35.8	33.1	37.4	35.7	35.6	31.7	35.0	0
10	54.7	54.1	49.1	54.2	38.3	50.5	54.2	44.1	46.8	47.8	0
12.5	63.6	63.6	55.5	63.0	48.0	62.5	64.6	54.4	59.7	59.4	5
16	56.1	67.4	45.6	58.4	56.0	60.3	56.8	57.6	62.8	62.9	5
20	51.3	58.4	38.3	47.7	53.4	51.2	51.3	52.8	57.5	58.6	0
25	43.1	50.4	33.0	40.3	48.3	46.3	45.1	43.5	50.7	52.1	0
31.5	39.8	41.7	29.9	37.9	43.2	39.3	33.8	33.3	41.9	44.7	0
40	34.3	34.8	28.5	34.4	37.0	36.7	28.3	34.8	33.0	37.0	0
50	29.8	26.5	27.7	35.1	26.9	31.3	22.2	30.3	30.8	28.0	0
63	31.2	25.9	26.9	33.2	20.6	25.3	23.3	22.7	24.7	24.4	0
80	25.4	20.3	-	21.7	-	23.3	20.4	-	-	20.8	0
卓越振動数	12.5	16	12.5	12.5	16	12.5	12.5	16	16	16	

※：振動数は 1/3 オクターブバンドの中心周波数を示す。

※：「-」は 20.0dB 以下を示す。

※：■は各測定時の最大値を示す。

地盤卓越振動数

14.3 Hz

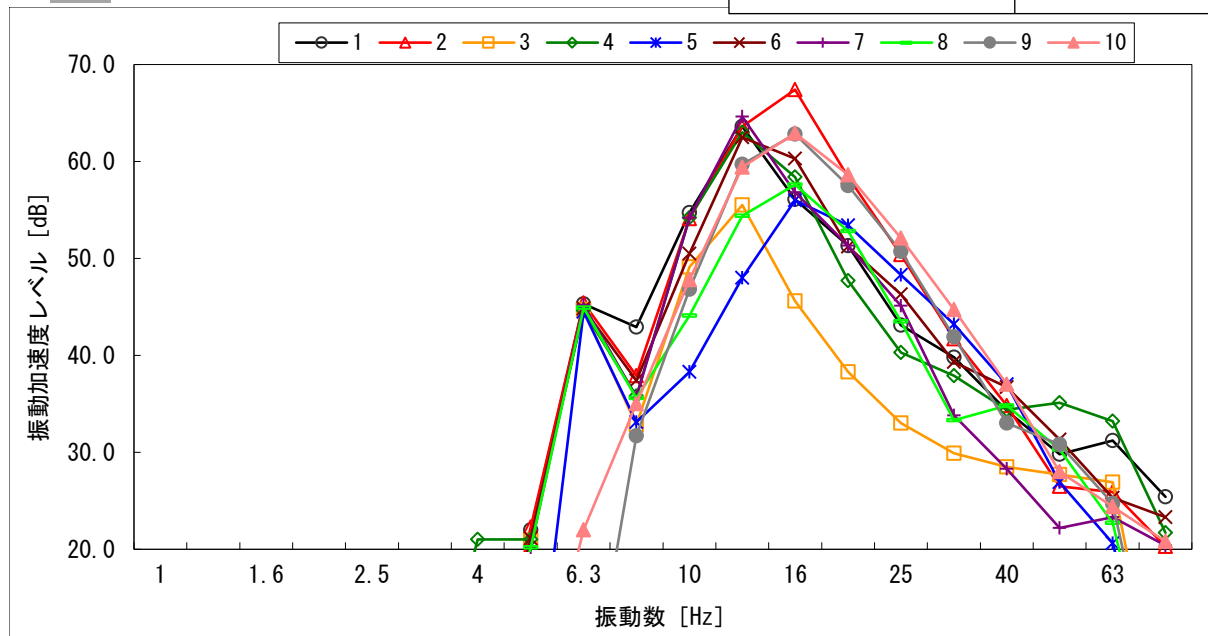


図 4-1 地盤卓越振動数調査結果【調査地点：No. 1・令和2年10月21日(水)】

表 4-3 2 地盤卓越振動数調査結果【調査地点：No.2・令和2年10月21日(水)】

(単位：dB)

振動数 [Hz]	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	ピーク回数
AP.	57.4	60.3	61.5	61.9	65.3	61.2	62.8	58.2	60.7	56.9	
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
1.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
1.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
2.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
3.15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
6.3	28.4	22.6	25.8	33.9	31.8	24.5	28.7	23.5	26.6	21.6	0
8	32.1	39.5	41.1	39.9	41.7	41.4	39.5	38.8	37.8	34.9	0
10	46.4	50.7	53.4	51.8	50.3	53.1	53.8	48.0	45.9	51.7	0
12.5	53.4	53.1	56.7	59.7	63.8	55.4	61.5	51.5	54.8	55.6	5
16	51.9	57.0	59.8	55.5	59.3	59.4	55.6	57.3	59.2	51.3	5
20	44.5	50.0	50.3	50.6	52.4	48.5	47.9	51.1	49.2	43.0	0
25	37.7	42.8	47.1	47.7	48.3	43.2	42.7	40.4	40.3	39.4	0
31.5	31.7	36.2	39.8	38.6	43.9	36.5	41.4	35.9	37.5	38.6	0
40	30.1	33.3	35.5	36.1	40.1	31.3	39.6	31.4	32.3	30.8	0
50	27.6	26.4	29.9	36.3	37.3	27.8	33.5	24.9	31.6	27.9	0
63	29.5	25.8	23.9	34.6	32.7	25.3	33.9	27.9	30.6	27.4	0
80	25.6	25.8	21.8	36.6	34.2	25.9	36.5	27.8	29.7	30.4	0
卓越振動数	12.5	16	16	12.5	12.5	16	12.5	16	16	12.5	

※：振動数は 1/3 オクターブバンドの中心周波数を示す。

※：「-」は 20.0dB 以下を示す。

※：■は各測定時の最大値を示す。

地盤卓越振動数

14.3 Hz

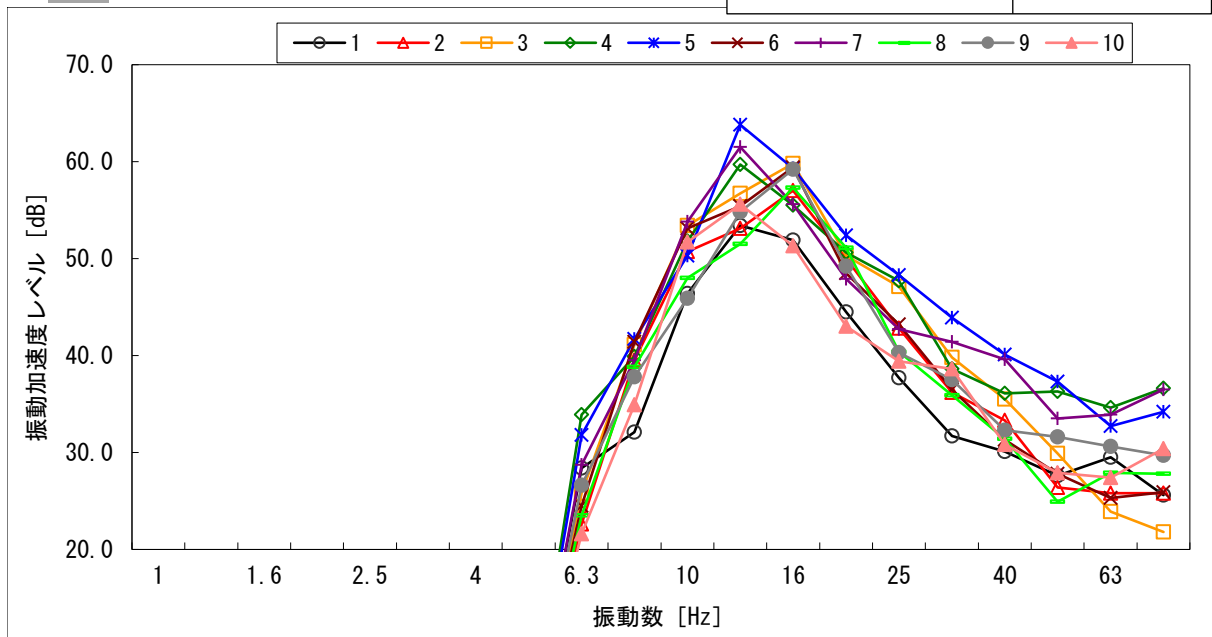


図 4-2 地盤卓越振動数調査結果【調査地点：No.2・令和2年10月21日(水)】

4.4 交通量

4.4.1. 自動車交通量

表 4-33 自動車交通量調査結果
【調査地点：No. 1・令和2年10月21日(水)～10月22日(木)】

方向 種別 時間帯	①西行					②東行					合計(①+②)				
	小型車台	大型車台	合計台	大型車混入率%	一輪車台	小型車台	大型車台	合計台	大型車混入率%	一輪車台	小型車台	大型車台	合計台	大型車混入率%	一輪車台
6:00~7:00	88	36	124	290	1	124	16	140	11.4	25	212	52	264	19.7	26
7:00~8:00	119	44	163	270	11	198	25	223	11.2	37	317	69	386	17.9	48
8:00~9:00	124	38	162	235	7	230	27	257	10.5	23	354	65	419	15.5	30
9:00~10:00	107	38	145	262	6	149	20	169	11.8	22	256	58	314	18.5	28
10:00~11:00	111	26	137	190	6	208	19	227	8.4	18	319	45	364	12.4	24
11:00~12:00	144	22	166	133	7	186	12	198	6.1	9	330	34	364	9.3	16
12:00~13:00	148	32	180	178	12	157	19	176	10.8	7	305	51	356	14.3	19
13:00~14:00	160	38	198	192	12	147	36	183	19.7	12	307	74	381	19.4	24
14:00~15:00	146	24	170	14.1	17	162	23	185	12.4	12	308	47	355	13.2	29
15:00~16:00	179	28	207	135	9	155	26	181	14.4	6	334	54	388	13.9	15
16:00~17:00	196	25	221	11.3	12	183	17	200	8.5	15	379	42	421	10.0	27
17:00~18:00	196	20	216	9.3	30	170	18	188	9.6	11	366	38	404	9.4	41
18:00~19:00	186	28	214	13.1	16	151	18	169	10.7	11	337	46	383	12.0	27
19:00~20:00	138	22	160	13.8	14	107	26	133	19.5	9	245	48	293	16.4	23
20:00~21:00	120	21	141	14.9	20	84	19	103	18.4	4	204	40	244	16.4	24
21:00~22:00	98	17	115	14.8	15	68	17	85	20.0	3	166	34	200	17.0	18
22:00~23:00	47	19	66	28.8	6	54	14	68	20.6	4	101	33	134	24.6	10
23:00~0:00	48	11	59	18.6	5	49	11	60	18.3	1	97	22	119	18.5	6
0:00~1:00	33	5	38	13.2	2	42	8	50	16.0	1	75	13	88	14.8	3
1:00~2:00	35	3	38	7.9	4	38	4	42	9.5	3	73	7	80	8.8	7
2:00~3:00	14	4	18	22.2	2	21	4	25	16.0	0	35	8	43	18.6	2
3:00~4:00	25	2	27	7.4	4	14	2	16	12.5	3	39	4	43	9.3	7
4:00~5:00	21	1	22	4.5	0	25	6	31	19.4	4	46	7	53	13.2	4
5:00~6:00	33	6	39	15.4	2	53	9	62	14.5	8	86	15	101	14.9	10
昼12時間計	1,816	363	2,179	16.7	145	2,096	260	2,356	11.0	183	3,912	623	4,535	13.7	328
夜12時間計	700	147	847	17.4	75	679	136	815	16.7	65	1,379	283	1,662	17.0	140
全時間合計	2,516	510	3,026	16.9	220	2,775	396	3,171	12.5	248	5,291	906	6,197	14.6	468
昼夜率	1.39	1.40	1.39	-	1.52	1.32	1.52	1.35	-	1.36	1.35	1.45	1.37	-	1.43
8:00~17:00	1,315	271	1,586	17.1	88	1,577	199	1,776	11.2	124	2,892	470	3,362	14.0	212

表 4-34 自動車交通量調査結果
 【調査地点：No.2・令和2年10月21日(水)～10月22日(木)】

方向 種別 時間帯	①西行					②東行					合計(①+②)				
	小型車台	大型車台	合計台	大型車混入率%	二輪車台	小型車台	大型車台	合計台	大型車混入率%	二輪車台	小型車台	大型車台	合計台	大型車混入率%	二輪車台
6:00~7:00	85	27	112	24.1	2	128	23	151	152	15	213	50	263	190	17
7:00~8:00	118	46	164	280	12	207	43	250	172	20	325	89	414	215	32
8:00~9:00	128	53	181	29.3	5	237	37	274	135	8	365	90	455	198	13
9:00~10:00	102	67	169	39.6	6	163	47	210	224	14	265	114	379	30.1	20
10:00~11:00	111	50	161	31.1	8	216	42	258	163	11	327	92	419	22.0	19
11:00~12:00	129	50	179	27.9	9	181	46	227	20.3	6	310	96	406	23.6	15
12:00~13:00	152	54	206	26.2	12	154	40	194	20.6	7	306	94	400	23.5	19
13:00~14:00	172	56	228	24.6	9	158	56	214	26.2	12	330	112	442	25.3	21
14:00~15:00	155	35	190	18.4	14	181	42	223	18.8	11	336	77	413	18.6	25
15:00~16:00	175	45	220	20.5	8	153	45	198	22.7	7	328	90	418	21.5	15
16:00~17:00	207	49	256	19.1	9	176	45	221	20.4	6	383	94	477	19.7	15
17:00~18:00	191	36	227	15.9	16	190	42	232	18.1	18	381	78	459	17.0	34
18:00~19:00	193	40	233	17.2	9	168	34	202	16.8	8	361	74	435	17.0	17
19:00~20:00	147	36	183	19.7	10	113	38	151	25.2	10	260	74	334	22.2	20
20:00~21:00	113	40	153	26.1	9	95	37	132	28.0	4	208	77	285	27.0	13
21:00~22:00	97	37	134	27.6	5	74	29	103	28.2	5	171	66	237	27.8	10
22:00~23:00	53	24	77	31.2	2	64	26	90	28.9	5	117	50	167	29.9	7
23:00~0:00	47	19	66	28.8	1	49	13	62	21.0	4	96	32	128	25.0	5
0:00~1:00	39	5	44	11.4	2	48	5	53	9.4	1	87	10	97	10.3	3
1:00~2:00	43	3	46	6.5	1	47	3	50	6.0	1	90	6	96	6.3	2
2:00~3:00	18	5	23	21.7	2	27	2	29	6.9	0	45	7	52	13.5	2
3:00~4:00	21	4	25	16.0	2	14	5	19	26.3	1	35	9	44	20.5	3
4:00~5:00	15	6	21	28.6	0	19	7	26	26.9	1	34	13	47	27.7	1
5:00~6:00	33	0	33	0.0	4	41	12	53	22.6	3	74	12	86	14.0	7
昼12時間計	1,833	581	2,414	24.1	117	2,184	519	2,703	19.2	128	4,017	1,100	5,117	21.5	245
夜12時間計	711	206	917	22.5	40	719	200	919	21.8	50	1,430	406	1,836	22.1	90
全時間合計	2,544	787	3,331	23.6	157	2,903	719	3,622	19.9	178	5,447	1,506	6,953	21.7	335
昼夜率	1.39	1.35	1.38	-	1.34	1.33	1.39	1.34	-	1.39	1.36	1.37	1.36	-	1.37
8:00~17:00	1,331	459	1,790	25.6	80	1,619	400	2,019	19.8	82	2,950	859	3,809	22.6	162

4.4.2. 走行速度

表 4-35 走行速度調査結果

【調査地点：No.1(西行)・令和2年10月21日(水)～10月22日(木)】

方 向	No.1(西行) (km/h)										
	1台目	2台目	3台目	4台目	5台目	6台目	7台目	8台目	9台目	10台目	平均値
時間帯\サンプルNo.											
6:00~7:00	42.9	49.2	38.4	51.6	50.1	35.6	44.6	43.4	44.4	49.8	45
7:00~8:00	45.5	33.2	41.4	41.5	32.6	42.0	45.2	37.3	49.2	31.0	40
8:00~9:00	41.9	40.6	34.2	36.5	41.3	35.5	37.9	48.3	51.2	44.6	41
9:00~10:00	49.2	42.4	54.3	41.5	54.3	52.6	40.5	49.5	45.3	47.6	48
10:00~11:00	39.6	50.5	46.4	43.3	41.9	51.2	37.9	41.6	48.0	40.7	44
11:00~12:00	45.2	49.2	41.6	47.7	39.2	52.3	49.9	51.2	45.8	46.3	47
12:00~13:00	39.9	40.4	39.7	50.1	48.0	40.7	38.2	42.4	35.6	33.9	41
13:00~14:00	47.1	46.4	46.9	35.8	47.1	38.4	50.8	41.9	51.6	39.7	45
14:00~15:00	56.5	51.2	44.4	45.3	48.5	43.7	43.0	43.5	46.0	52.8	47
15:00~16:00	42.1	50.7	48.3	50.2	44.4	55.2	38.9	45.8	43.5	41.7	46
16:00~17:00	45.2	44.9	42.8	48.5	47.1	54.7	38.6	41.8	54.5	40.5	46
17:00~18:00	51.7	48.3	49.9	48.0	39.3	44.2	41.9	47.6	52.3	37.6	46
18:00~19:00	46.7	41.9	55.2	47.2	48.9	48.0	41.9	51.4	42.9	37.2	46
19:00~20:00	50.8	49.2	51.6	44.5	51.9	49.2	47.1	45.5	35.1	47.4	47
20:00~21:00	52.9	47.7	54.3	52.8	49.0	41.1	43.2	47.1	49.9	51.7	49
21:00~22:00	50.1	47.8	52.4	53.2	47.1	54.0	42.7	40.1	45.8	57.6	49
22:00~23:00	49.8	45.0	52.2	45.3	39.6	45.2	50.8	53.3	44.4	49.5	48
23:00~0:00	47.4	52.6	43.6	48.0	41.8	51.4	43.6	43.5	47.6	47.9	47
0:00~1:00	39.7	39.9	47.0	44.9	45.8	49.8	48.5	50.3	50.3	49.5	47
1:00~2:00	52.3	41.1	41.6	44.3	43.0	52.3	54.4	51.1	47.5	40.6	47
2:00~3:00	50.2	46.4	48.5	46.7	49.3	51.8	38.3	36.1	46.1	47.1	46
3:00~4:00	49.3	45.7	43.5	40.9	39.5	44.7	51.2	42.1	51.9	51.7	46
4:00~5:00	47.5	36.5	44.3	53.2	48.3	46.9	52.8	50.5	44.3	51.1	48
5:00~6:00	53.6	46.4	52.8	43.9	44.3	47.8	46.7	50.7	42.9	48.5	48
昼間(7~19時)平均値											45
夜間(19~7時)平均値											47
24時間平均値											46

表 4-36 走行速度調査結果

【調査地点：No.1(東行)・令和2年10月21日(水)～10月22日(木)】

方 向	No.1(東行) (km/h)											
	1台目	2台目	3台目	4台目	5台目	6台目	7台目	8台目	9台目	10台目	平均値	
時間帯\サンプルNo.												
6:00~7:00	46.3	50.0	45.2	45.9	53.3	42.1	49.8	48.8	47.8	37.4	47	
7:00~8:00	53.9	47.1	51.9	54.0	44.3	46.3	53.2	48.1	44.4	39.9	48	
8:00~9:00	49.9	43.3	46.3	47.9	46.7	38.9	35.9	34.1	43.3	42.4	43	
9:00~10:00	46.3	48.6	45.3	43.4	47.2	47.5	47.8	48.2	47.1	43.4	46	
10:00~11:00	46.4	45.4	44.3	42.4	42.4	47.1	45.9	46.1	44.3	43.3	45	
11:00~12:00	41.9	48.0	53.1	42.9	55.2	53.5	50.1	46.7	44.0	51.1	49	
12:00~13:00	43.8	45.7	44.4	44.0	46.4	47.1	44.6	45.7	44.5	45.0	45	
13:00~14:00	47.4	44.9	47.4	48.2	45.4	42.5	47.1	45.4	46.1	46.2	46	
14:00~15:00	44.0	41.4	48.0	48.6	47.7	46.4	46.7	42.9	44.3	44.9	45	
15:00~16:00	44.1	46.9	44.4	46.0	45.7	45.6	45.2	44.2	44.6	43.8	45	
16:00~17:00	45.4	44.9	42.3	45.8	47.1	43.7	39.5	37.9	47.9	44.8	44	
17:00~18:00	45.9	47.2	44.8	46.0	48.2	45.8	44.2	43.5	47.3	44.7	46	
18:00~19:00	46.7	53.2	48.6	44.2	45.7	55.5	44.0	48.3	40.7	41.0	47	
19:00~20:00	46.4	48.4	51.4	50.8	46.4	53.1	47.5	47.3	46.1	49.3	49	
20:00~21:00	48.6	53.1	43.5	47.9	43.3	47.1	48.8	47.3	47.7	46.4	47	
21:00~22:00	50.7	51.6	46.4	49.5	48.4	41.8	43.7	53.6	50.6	48.6	48	
22:00~23:00	46.7	43.6	45.2	45.6	52.6	51.8	38.5	46.5	46.3	51.1	47	
23:00~0:00	45.9	47.6	45.4	47.7	49.9	47.1	48.0	44.6	51.9	41.9	47	
0:00~1:00	49.8	51.1	50.8	46.0	49.7	45.3	51.8	45.0	47.7	43.6	48	
1:00~2:00	53.5	52.7	50.8	45.7	43.6	46.3	46.2	50.1	45.1	50.8	48	
2:00~3:00	46.5	47.7	51.4	47.9	49.3	46.9	51.7	47.8	49.0	48.0	49	
3:00~4:00	47.9	46.1	49.9	49.0	49.5	48.6	47.7	46.4	46.0	44.9	48	
4:00~5:00	39.1	48.2	45.8	44.9	47.8	51.1	43.7	39.7	42.4	46.3	45	
5:00~6:00	52.3	36.9	49.0	41.4	42.4	48.6	44.6	46.1	46.1	51.4	46	
昼間(7~19時)平均値											46	
夜間(19~7時)平均値											47	
24時間平均値											47	

表 4-37 走行速度調査結果

【調査地点：No.2(西行)・令和2年10月21日(水)～10月22日(木)】

方 向	No.2(西行) (km/h)										平均値	
	1台目	2台目	3台目	4台目	5台目	6台目	7台目	8台目	9台目	10台目		
時間帯\サンプルNo.												
6:00~7:00	45.0	47.6	52.4	45.3	39.7	45.3	40.3	48.4	53.8	41.5	46	
7:00~8:00	40.3	50.0	45.6	43.5	41.9	44.6	42.2	41.9	46.3	46.8	44	
8:00~9:00	40.0	39.5	43.8	39.1	41.8	39.1	43.0	41.7	39.5	40.2	41	
9:00~10:00	30.4	37.7	33.5	29.9	32.0	33.5	29.8	31.3	31.2	29.2	32	
10:00~11:00	28.7	43.9	30.0	36.6	35.5	45.7	33.0	30.9	35.2	36.5	36	
11:00~12:00	43.9	37.9	42.4	41.7	39.7	39.5	34.3	40.2	33.0	43.7	40	
12:00~13:00	32.8	40.2	39.0	39.1	45.6	36.6	32.9	31.8	36.6	42.0	38	
13:00~14:00	31.9	32.3	32.2	37.0	35.2	39.4	34.3	36.0	33.2	32.8	34	
14:00~15:00	35.4	35.8	40.5	42.7	35.2	32.3	43.4	45.9	35.3	36.4	38	
15:00~16:00	32.4	27.0	34.9	41.9	39.6	37.1	35.8	39.4	34.6	33.7	36	
16:00~17:00	37.5	31.2	37.5	34.7	36.9	32.7	35.2	28.7	33.7	35.2	34	
17:00~18:00	37.1	45.3	44.6	37.0	33.0	31.0	39.6	32.0	39.4	37.1	38	
18:00~19:00	45.2	39.4	33.2	35.8	42.3	45.7	40.0	37.3	38.7	45.3	40	
19:00~20:00	44.9	35.3	40.6	31.1	35.0	31.5	42.5	34.9	30.5	37.6	36	
20:00~21:00	36.1	32.5	39.8	45.6	34.4	36.9	37.3	43.9	42.5	42.8	39	
21:00~22:00	39.4	33.1	34.0	33.2	30.7	41.4	39.4	39.1	43.0	35.6	37	
22:00~23:00	42.2	39.4	34.3	30.5	33.1	41.3	41.5	35.7	34.1	30.3	36	
23:00~0:00	37.3	53.2	49.5	57.6	36.8	38.2	40.0	36.6	38.9	40.9	43	
0:00~1:00	47.1	45.2	47.6	44.7	54.5	41.9	47.4	49.0	51.4	41.2	47	
1:00~2:00	35.4	54.5	42.5	39.6	46.0	53.7	48.1	50.1	50.6	46.3	47	
2:00~3:00	53.2	29.6	47.0	41.9	40.4	30.5	32.9	38.9	41.9	36.8	39	
3:00~4:00	46.6	28.5	41.7	47.9	41.4	50.9	49.0	50.4	39.4	28.2	42	
4:00~5:00	26.6	33.0	40.7	46.6	52.7	34.9	50.3	36.6	46.9	46.6	41	
5:00~6:00	57.1	46.6	40.3	46.0	44.2	43.2	56.9	43.4	54.8	50.6	48	
昼間(7~19時)平均値											38	
夜間(19~7時)平均値											42	
24時間平均値											40	

表 4-38 走行速度調査結果

【調査地点：No.2(東行)・令和2年10月21日(水)～10月22日(木)】

方 向	No.2(東行) (km/h)										平均値	
	1台目	2台目	3台目	4台目	5台目	6台目	7台目	8台目	9台目	10台目		
時間帯\サンプルNo.												
6:00～7:00	58.2	43.7	44.6	43.8	40.2	42.8	45.6	50.3	41.7	45.7	46	
7:00～8:00	40.6	45.9	39.6	46.9	43.4	43.5	39.8	47.8	50.6	43.2	44	
8:00～9:00	42.8	49.1	55.6	39.4	46.5	43.4	39.5	44.0	43.2	47.4	45	
9:00～10:00	28.1	31.8	31.2	28.5	36.8	31.8	43.5	35.5	39.3	37.7	34	
10:00～11:00	40.9	46.7	36.6	37.1	44.6	40.1	35.8	35.8	50.6	35.8	40	
11:00～12:00	40.9	41.5	39.4	34.9	47.3	45.3	40.1	32.0	38.6	42.5	40	
12:00～13:00	33.6	32.6	36.8	35.0	37.1	37.9	40.7	32.6	35.8	34.1	36	
13:00～14:00	34.6	38.6	35.7	38.9	36.0	40.0	40.7	40.5	33.3	40.5	38	
14:00～15:00	32.8	40.9	38.6	34.2	34.6	35.2	36.0	42.7	37.9	35.5	37	
15:00～16:00	37.1	45.9	36.2	36.8	28.1	31.0	43.7	37.1	34.3	27.4	36	
16:00～17:00	31.2	40.1	29.9	32.5	35.2	30.5	39.4	41.7	32.8	32.9	35	
17:00～18:00	38.7	39.8	42.5	39.5	38.9	32.4	43.5	36.9	40.2	37.9	39	
18:00～19:00	37.9	37.5	42.8	35.0	40.6	31.0	40.5	35.7	33.2	39.1	37	
19:00～20:00	43.1	39.4	37.0	43.4	36.0	34.3	38.9	40.1	37.7	39.6	39	
20:00～21:00	36.3	39.3	48.3	37.4	41.9	37.4	45.9	55.6	41.2	37.6	42	
21:00～22:00	33.5	40.3	34.8	47.9	33.4	34.7	46.8	30.3	33.9	34.3	37	
22:00～23:00	38.4	44.0	41.1	34.8	33.9	28.8	38.1	44.5	46.8	34.4	38	
23:00～0:00	37.5	45.9	44.9	35.7	48.4	40.1	46.6	40.0	37.7	42.7	42	
0:00～1:00	46.9	40.5	44.0	41.2	47.1	44.3	42.4	50.3	53.2	41.2	45	
1:00～2:00	42.3	54.5	48.2	49.7	36.6	37.9	39.6	47.3	50.9	37.9	44	
2:00～3:00	58.9	45.2	30.2	39.2	44.9	47.8	51.6	59.8	33.2	42.5	45	
3:00～4:00	47.8	40.8	36.6	49.1	55.6	41.7	45.2	46.3	40.6	47.3	45	
4:00～5:00	51.7	48.8	39.3	34.1	52.5	38.2	38.4	33.2	38.4	50.3	42	
5:00～6:00	48.4	49.7	52.0	41.9	54.8	46.8	51.8	48.6	49.9	55.3	50	
昼間(7～19時)平均値											38	
夜間(19～7時)平均値											43	
24時間平均値											41	

問合せ先

小金井市環境部ごみ対策課施設係

住所：〒184-0015

東京都小金井市貫井北町一丁目8番25号

電話：042-383-0250

調査機関：株式会社エックス都市研究所